



## ユーザーガイド

各部の名称とはたらき	1
本機を使うための準備	2
用紙のセット	3
印刷する	4
機器の監視	5
メンテナンス	6
困ったときには	7
紙づまりの対処	8
付録	9





# 目次

この本の読み方.....	5
はじめに.....	5
複製、印刷が禁止されているもの.....	5
おことわり.....	6
管理者の方へ.....	6
IP アドレスについて.....	7
お客様登録.....	8
<b>1. 各部の名称とはたらき</b>	
本体外部.....	9
操作部.....	11
本体内部.....	12
<b>2. 本機を使うための準備</b>	
本体の設置.....	13
設置環境を確認する.....	13
電源・アースを確認する.....	16
プリンターを取り出す.....	18
電源を入れる.....	26
テスト印刷する.....	29
本機を接続する.....	30
イーサネットケーブルで接続する.....	30
USB ケーブルで接続する.....	31
ドライバーとソフトウェアをインストールする.....	32
USB おすすめインストール.....	32
ネットワークおすすめインストール.....	32
プリンタードライバーの更新と削除.....	33
Smart Organizing Monitor をインストールする.....	34
操作ツールについて.....	35
<b>3. 用紙のセット</b>	
使用できる用紙の種類とサイズ.....	37
用紙に関する注意.....	38
用紙をセットするとき.....	38
用紙を保管するとき.....	38
用紙種類ごとの注意.....	38

---

使用できない用紙.....	47
印刷範囲.....	48
用紙をセットする.....	50
トレイ 1 に用紙をセットする.....	50
手差しトレイに用紙をセットする.....	54
トレイ 1 にはがきをセットする.....	59
手差しトレイにはがきをセットする.....	60
用紙種類・用紙サイズを設定する.....	61
Smart Organizing Monitor で用紙種類・用紙サイズを設定する.....	63

#### 4. 印刷する

---

プリンタードライバー画面と設定方法.....	65
Windows XP、Windows Server 2003/2003R2 の場合.....	65
Windows Vista/7、Windows Server2008/2008 R2 の場合.....	68
Windows 8、Windows Server 2012 の場合.....	72
基本的な操作.....	76
印刷を中止する.....	76
用紙エラーが発生したとき.....	78
強制印刷する.....	78
プリントジョブをリセットする.....	79
いろいろな印刷.....	80
印刷品質調整.....	80
便利な印刷機能.....	80
ソートについて.....	82
表紙について.....	82
スタンプ印字について.....	83

#### 5. 機器の監視

---

Web Image Monitor を使う.....	85
トップページを表示する.....	85
表示言語を変更する.....	86
機器情報を確認する.....	87
用紙設定を変更する.....	89
ヘルプソースファイルをインストールする.....	91
ヘルプを表示する.....	91

Web Image Monitor の設定項目一覧.....	92
ホーム.....	92
システム初期設定.....	93
ネットワーク設定.....	94
IPsec 設定.....	95
リスト/レポート印刷.....	95
管理者用設定.....	96
Smart Organizing Monitor を使う.....	98
Smart Organizing Monitor ダイアログを表示する.....	98
機器の状態を確認する.....	98
プリンター情報を表示する.....	99
本機の設定内容を印刷する.....	101
プリンター設定ダイアログについて.....	102
機器の状態をメールで通知する.....	106
メールの認証について.....	107
IPv6 でネットワークに接続する.....	107
システム設定リストを印刷する.....	109

## 6. メンテナンス

トナーについてのご注意.....	111
トナーカートリッジを交換する.....	112
清掃するときの注意.....	118
フリクションパッドと給紙コ口を清掃する.....	120

## 7. 困ったときには

本機の機能がうまく使用できないとき.....	123
画面どおりに印刷されないとき.....	125
印刷がはじまらないとき.....	127
印刷ポートの確認方法.....	128
給紙がうまくいかないとき.....	130
思いどおりに印刷できないとき.....	132
機器の状態を確認する.....	132
ランプが点滅、点灯したとき.....	137
Smart Organizing Monitor にメッセージが表示されたとき.....	139

---

## 8. 紙づまりの対処

---

用紙がつまったとき.....	145
トレイ 1.....	146
手差しトレイ.....	148
本体トレイまたは両面ユニット.....	150

## 9. 付録

---

保守・運用について.....	155
使用上のお願い.....	155
保守契約.....	156
本機を長期間使用しないとき.....	156
プリンターを移動する.....	159
廃棄・回収.....	162
IPv6 環境で使用できる機能およびネットワーク設定.....	164
使用できる機能.....	164
IPsec を使って通信する.....	165
通信データの暗号化と認証.....	165
Security Association について.....	166
自動鍵交換設定のながれ.....	166
自動鍵交換設定をする.....	167
PC で IPsec の条件を設定する.....	170
消耗品一覧.....	174
トナーカートリッジ.....	174
用紙.....	174
仕様.....	175
本体仕様.....	175
印刷機能.....	177
搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報.....	178
expat.....	178
JPEG LIBRARY.....	178
OpenLDAP 2.1.....	179
OpenSSL 0.9.8g.....	180
商標.....	183
索引.....	185

---

# この本の読み方

---

## はじめに

---

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの使用説明書をよくお読みください。この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

## 複製、印刷が禁止されているもの

---

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

### 1. 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙
- (関係法律)
  - 紙幣類似証券取締法
  - 通貨及証券模造取締法
  - 郵便切手類模造等取締法
  - 印紙等模造取締法
- (刑法 第 148 条 第 162 条)

### 2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
- (関係法律)
  - 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
  - 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

### 3. 著作権法で保護されているもの

---

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

---

## おことわり

---

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用または使用不能により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。

お客様が本機を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

当社は、当社の機器に当社の純正品以外を使用したことにより損害や損失が発生しても責任を負いません。

---

## 管理者の方へ

---

### パスワードについて

---

本機の設定メニューには、第三者による不正操作を防止するために、パスワードを設定して保護できる項目があります。

工場出荷時の設定では、これらの設定はパスワードによって保護されていません。

お客様ご自身のパスワードをただちに設定することを、強くお勧めします。

#### ★重要

- **設定したパスワードは、絶対に忘れないでください。**

#### パスワードによって制限できる操作

Web Image Monitor から以下の設定内容を変更することを制限できます。

- [システム初期設定]：本機の設定
- [ネットワーク設定]：ネットワークの設定
- [IPsec 設定]：IPsec の設定
- [管理者用設定]：管理者用の設定



---

パスワードの設定は [管理者用設定] で行います。

パスワードの設定方法および利用機能制限の設定方法について詳しくは、P.85 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

---

## IP アドレスについて

---

本書で「IP アドレス」と表記されている場合は、IPv4 と IPv6 の両環境に対応していることを示しています。お使いの環境に合わせてお読みください。

# お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。

お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保証期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。すでにお客様登録はがきを返送されている場合は、インターネットからの登録は不要です。

## 1. [お客様登録の受付] をクリックします。



## 2. ページ内の指示に従って登録します。

## 3. 登録終了後、Web ブラウザーを終了します。

## 4. 最初の画面で [終了] をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

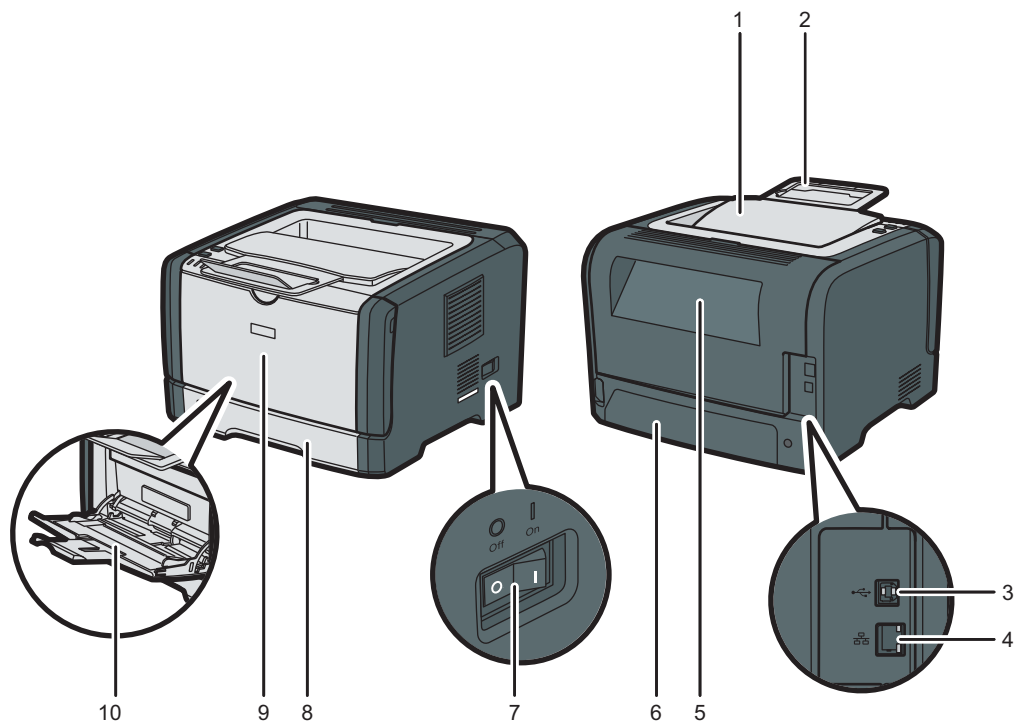
### ↓ 補足

- インターネットに接続している場合にご利用できます。
- お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

# 1. 各部の名称とはたらき

## 本体外部

1



### 1. 本体トレイ

印刷された用紙が排紙されます。普通紙で最大 125 枚の用紙を排紙できます。

### 2. 用紙ストッパー

このストッパーを上げて用紙が落ちるのを防ぎます。

### 3. USB ポート

本機とパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。

### 4. イーサネットポート

本機とネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

### 5. 後ろカバー

紙づまりを取り除くときや、封筒レバーを操作するときに、このカバー

### 6. トレイ 1 の背面カバー

給紙トレイ（トレイ 1）に A4 より長い用紙をセットするときに、このカバーを開けます。

### 7. 電源スイッチ

本機の電源を On/Off の状態にします。

**8. 給紙トレイ (トレイ 1)**

用紙をセットします。普通紙で最大 250 枚の用紙をセットできます。

**9. 前カバー**

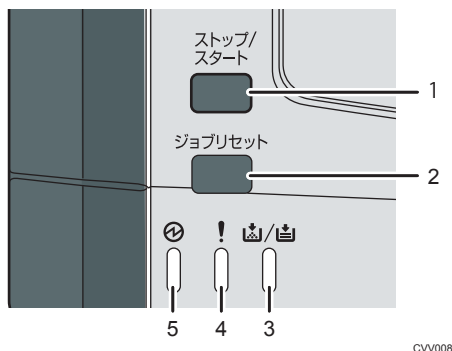
トナーカートリッジを交換したり、紙づまりを取り除くときに、このカバーを開けます。

**10. 手差しトレイ**

手差しトレイは、前カバーの前面を開けて使用します。普通紙で最大 50 枚の用紙をセットできます。

# 操作部

操作部の各部の名称とはたらきについて説明します。



## 1. [ストップ/スタート] キー

キーを押すと、パソコンからのデータの受信を中断します。

## 2. [ジョブリセット] キー

印刷中のデータを取り消すときに押します。

## 3. 用紙/トナーランプ

トナーが残り少なくなると、赤色で点滅します。用紙やトナーがなくなったときや、トナーカートリッジが正しくセットされていないときは点灯します。

## 4. アラームランプ

紙づまりが起きたとき、赤色で点滅します。用紙エラーやその他のエラーが起きたときは点灯します。

## 5. 電源ランプ

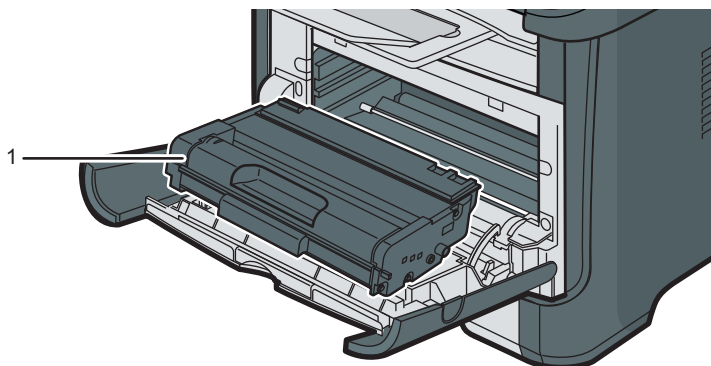
電源が ON になると、青色で点灯します。コンピューターからデータを受信中のときは点滅します。

### ↓ 補足

- Smart Organizing Monitor を使ってシステム設定リスト、テストページを印刷する方法については、P.101 「本機の設定内容を印刷する」を参照してください。

## 本体内部

1



CVW037

### 1. トナーカートリッジ

トナーと感光体が一体化しているカートリッジです。操作部の用紙/トナーランプが赤く点滅したら、トナーカートリッジを交換します。トナーカートリッジの交換方法について詳しくは、P.112「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

## 2. 本機を使うための準備

### 本体の設置

ここでは、プリンターの設置について説明します。

2

#### 設置環境を確認する

##### ⚠ 警告



- 機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。

##### ⚠ 警告



- この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。

##### ⚠ 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

##### ⚠ 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。

##### ⚠ 注意



- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

##### ⚠ 注意



- この機器の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になります。

### ⚠ 注意



- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

### ⚠ 注意



- この機械の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

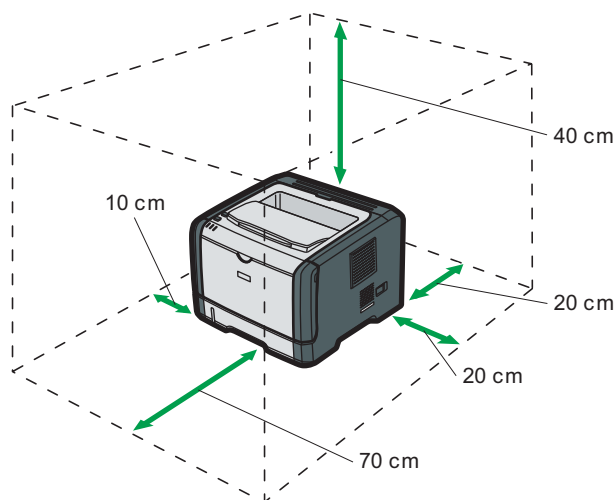
### ⚠ 注意



- 潮風、腐食性ガスをさけてください。また、化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。故障の原因になります。

設置環境については、次のことを守ってください。

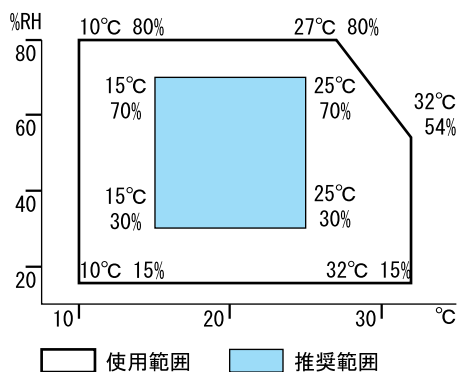
- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処理などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。



CVV016

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設定してご使用ください。





CBJ004

- 前後左右 3mm 以下で段差のない場所に置いてください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光のあたる所
  - ほこりの多い所
  - 加湿器に近い所
  - 通気性、換気の悪い所
  - 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が当たる所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 強い振動が起こりやすい所

### 換気について

換気の悪い部屋や狭い部屋で長時間使用したり大量の印刷を行うと、本機から臭気が出ることがあります。また、出力した用紙に臭気が残ることがあります。

臭いが気になるときは、快適な作業環境を保つために、定期的に換気をしてください。

- 排気風が直接人に当たらない場所に機械を設置してください。
- 換気量 1 人あたり 30m<sup>3</sup> 以上/時間の換気をしてください。

オゾン臭が感じられることがありますが、通常の使用方法ではオゾン濃度が許容値 (日本産業衛生学会の許容濃度等の勧告) : 0.1ppm、0.2mg/m<sup>3</sup> を上回ることはありません。

### 新品時の臭いについて

新品時には、特有の臭いがあります。この臭いは一週間程度で収まります。臭いが気になるときは、部屋の換気や通風を十分に行ってください。

## 電源・アースを確認する

### ⚠ 警告



- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

**⚠ 警告**



- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られるときはサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

**⚠ 注意**



- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

**⚠ 注意**



- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

**⚠ 注意**



- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本機の電源については、次のことを守ってください。

- 100V、8A 以上、50/60Hz の電源をご使用ください。
  - 本機のアース端子は、必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子

- 接地工事（D種）を行っているアース線

## プリンターを取り出す

本機には、輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、緩衝材や保護テープが取り付けられています。本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの緩衝材や保護テープを取り外してください。

### ⚠ 警告



- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

### ⚠ 警告



- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなど異常状態が見られるときは、すぐに電源キー、主電源スイッチの順に切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入ったときは、すぐに電源スイッチを切ってください。その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 近くで落雷が発生しているときは、本機に触らないでください。感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

**⚠ 警告**



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

**⚠ 注意**



- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

**⚠ 注意**



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

**⚠ 注意**



- プリンター本体の重さは、約 12.7kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にあるくぼみを持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

**⚠ 注意**



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**⚠ 注意**



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**⚠ 注意**



- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

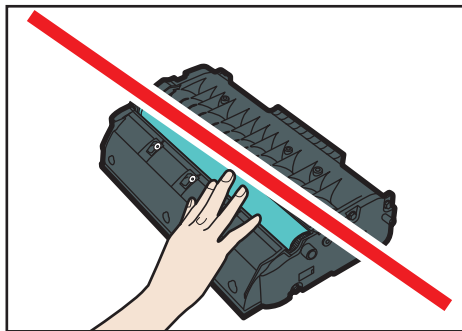
## ⚠ 注意



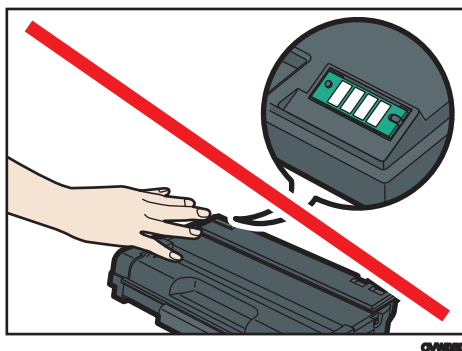
- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

### ★重要

- はがしたテープは汚れています。手や衣類などに触れないように注意してください。
- プリンター本体を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。
- プリンター本体を下ろすときは、手をはさまないようにゆっくりと下ろしてください。
- 機械の中にゼムクリップ、ステープラーの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。
- トナーカートリッジのカバーを外した状態で、長時間直射日光にさらさないでください。
- はがしたテープがトナーカートリッジの感光体部分に触れないように注意してください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触れないでください。



- トナーカートリッジの側面にある ID チップは触れないでください。

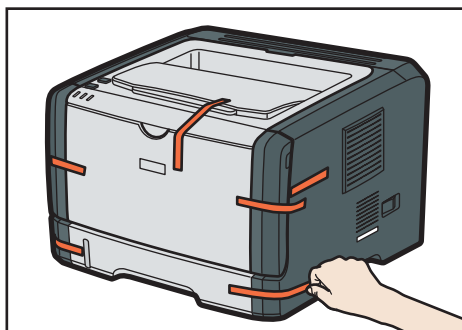


1. 本機を箱から取り出し、ポリ袋を開きます。
2. 本機を両側面の中央下部にあるくぼみを持ってゆっくりと運びます。

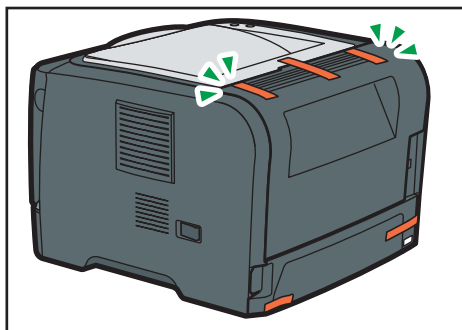


CVV018

3. 本機の外部に取り付けられている保護材、固定テープ、シールを取り外します。



CVV301

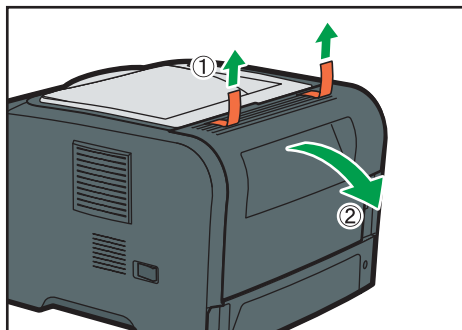


CVV302

↓ 補足

- 背面カバー内部につながっている固定テープは手順 4 ではがしてください。

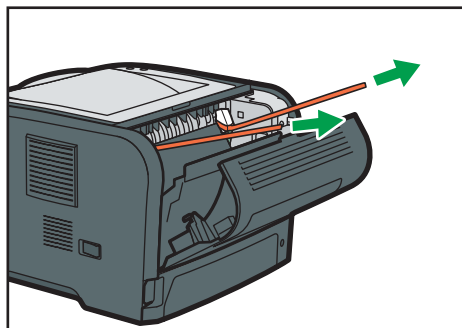
4. 背面カバー上部のテープをはがして、背面カバーを開けてください。



CVV017

5. テープを引っ張り、緩衝材を取り除いてください。

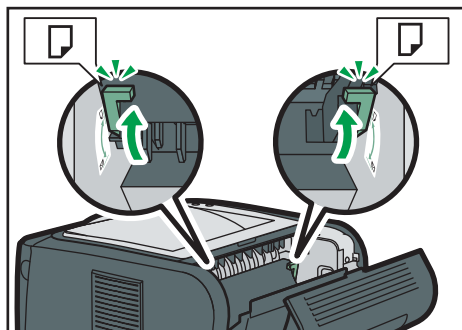
レバーが自動的に上がります。



CVW520

実際にお使いの機器には、上のイラストで示されている以外の場所に保護材が付いている場合があります。機器の外装を確認して、すべての保護材を取り除いてください。

6. レバーが□の位置まで上がっていることを確認してください。上がっていない場合は、手動で上げてください。



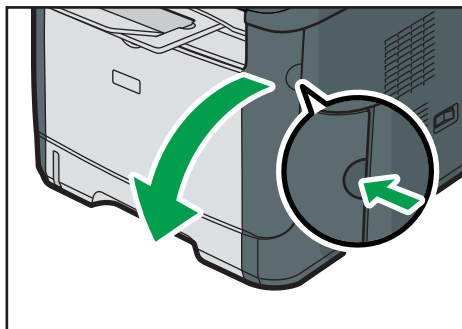
CVW521



★重要

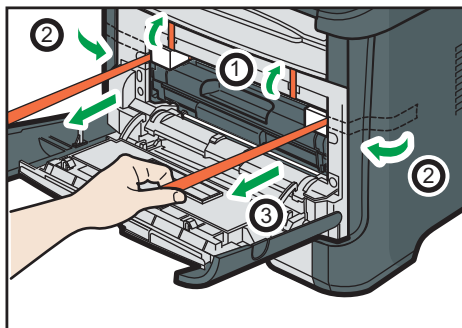
- レバーを下げたまま普通紙を使用すると、紙にトナーが定着しにくくなります。印刷物を指でこするとにじんだり、消えたりする原因になりますので、普通紙を使用する際には、必ずレバーを上げてください。
- 封筒に印刷した場合は、印刷の後にレバーを必ず上げてください。

7. 前カバーの横のボタンを押して、ゆっくりと前カバーを開けます。



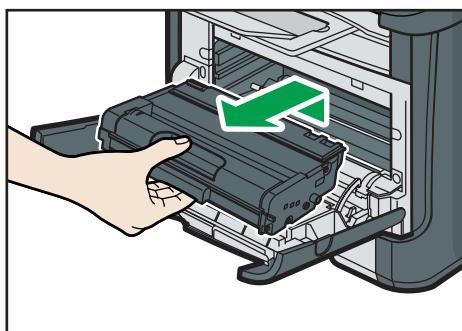
CVW023

8. 本機の内部にある固定テープと保護材を取り外します。



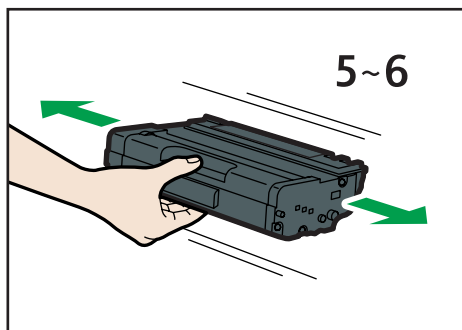
CVV303

9. トナーカートリッジの中央の取っ手を持ち、少し持ち上げながらゆっくりと水平に引き出します。



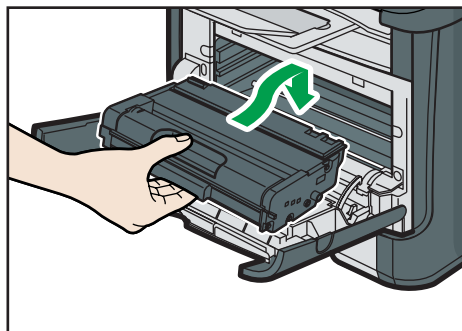
CVW024

トナーカートリッジを左右に5~6回振ります。

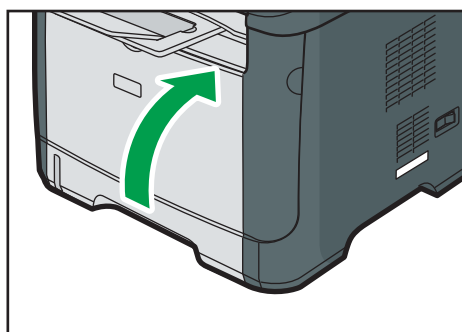


振ることでカートリッジ内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

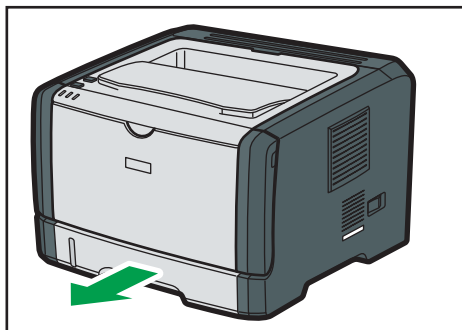
10. トナーカートリッジを本機内部に水平に差し込み、突き当たったら少し持ち上げて、ゆっくりと最後まで差し込みます。その後、トナーカートリッジを下に押し、しっかりと固定します。



11. 前カバーを両手でゆっくりと閉じます。



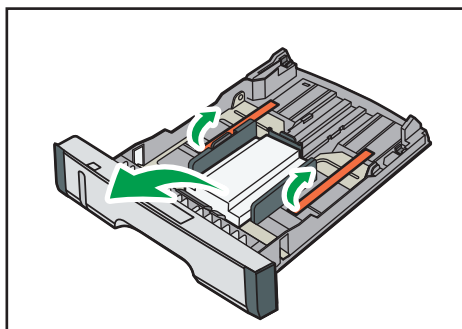
12. 給紙トレイをゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。



CVV019

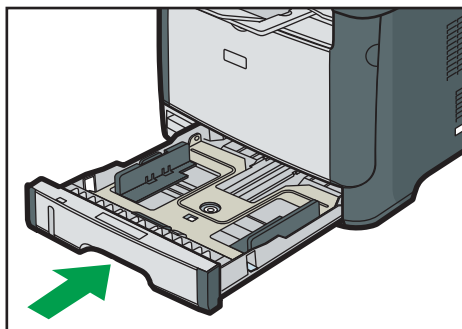
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

13. 給紙トレイから保護材と固定テープを取り外します。



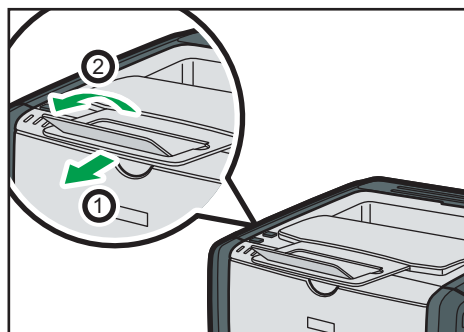
CVV519

14. 給紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。



CVV020

## 15. 用紙ストッパーを引き出して立てます。



CVV304

## 電源を入れる

本機の電源を入れます。

### ⚠ 警告



- 表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 表示された周波数以外では使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 延長コードは使用しないでください。火災や感電の原因になります。

### ⚠ 警告



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものをのせたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- 電源プラグの刃に金属などが触れると、火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

**⚠ 警告**



- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

**⚠ 注意**



- 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。

**⚠ 注意**



- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

**⚠ 注意**



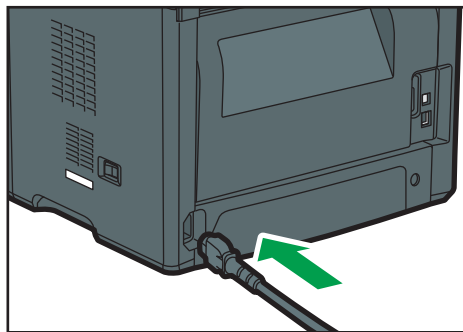
- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

**★ 重要**

- 電源を入れるとき、電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、電源スイッチを「Off」にしてください。
- 初期設定が終わるまで電源スイッチを切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。

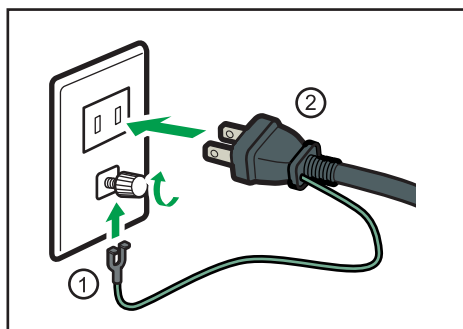
1. 電源スイッチが「Off」側 (○) になっていることを確認します。

## 2. 背面の電源コネクタに、電源ケーブルを接続します。



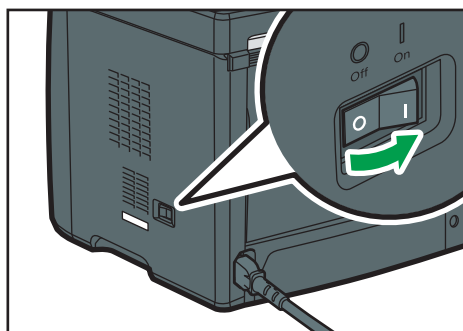
CVW510

## 3. アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。



CME036

## 4. 電源スイッチを「On」側（I）にします。



CVW511

操作部の電源ランプが点灯します。

### ↓ 補足

- 電源ランプが点灯するまでしばらくお待ちください。
- 本機の初期設定が完了するまでしばらくお待ちください。初期設定は、最初に電源を入れたときには、2～3分かかります。初期設定中に動作音が聞こえますが、故障ではありません。

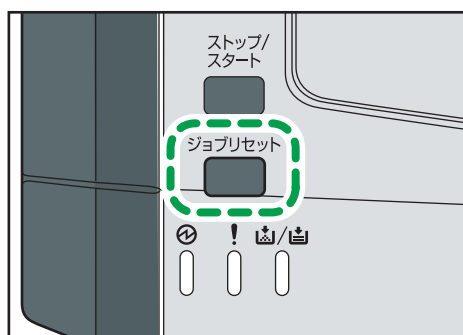
## テスト印刷する

プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テストページの印刷を行います。テストページの印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

印刷の前に、給紙トレイ（トレイ 1）に A4 の用紙をセットしてください。用紙のセット方法について詳しくは、P.50 「用紙をセットする」を参照してください。

ここでは、テストページの印刷を例に説明します。

1. [ジョブリセット] キーを押したまま、本機の電源を入れます。



CVV007

2. 電源ランプが点灯し、アラームランプが点滅し始めたら指を離します。  
テストページが印刷されます。

## 本機を接続する

### イーサネットケーブルで接続する

イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

ハブ（HUB）などのネットワーク機器とイーサネットケーブル（10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブル）を準備してから、以下の手順に従って本機をネットワークに接続してください。

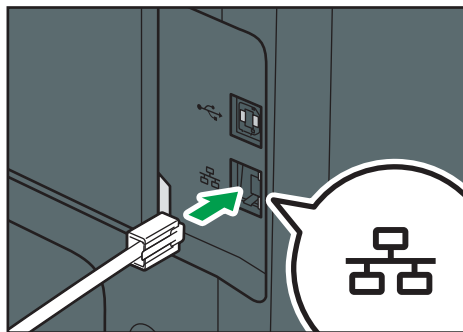
#### ⚠ 注意

- 電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しないでください。間違って接続すると、火災および感電の危険があります。

#### ★ 重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

#### 1. 本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。



#### 2. ケーブルをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

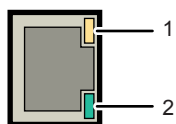
#### ↓ 補足

- ネットワーク環境の設定については、『ネットワーク設定ガイド』を参照してください。

### LED の見かた

LED の見かたについて説明します。





CMF062

1. 100BASE-TX 動作、10BASE-T 動作時は、上側の LED が黄色に点滅します。データを受信していないときは点灯します。
2. ネットワークに接続しているときは、下側の LED が緑色に点灯します。

2

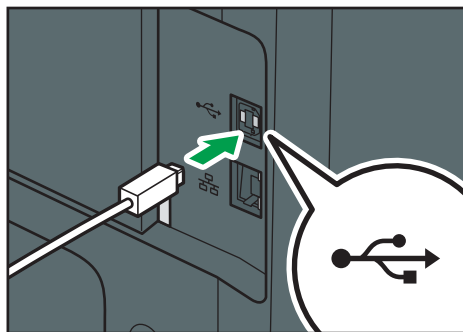
## USB ケーブルで接続する

USB ケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

★重要

- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- USB 接続は、Windows XP/Vista/7/8, Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2/2012 に対応しています。

1. 本体背面の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。



CVV305

2. もう一方のコネクタをパソコンの USB ポート、またはハブに接続します。

# ドライバーとソフトウェアをインストールする

同梱の CD-ROM を使用して、必要なドライバーをインストールできます。

CD-ROM に入っているドライバーは以下の OS に対応しています。

- PCL 6 printer driver: Windows XP/Vista/7/8, Windows Server 2003/ 2003 R2/2008/2008 R2/2012
- Smart Organizing Monitor: Windows XP/Vista/7/8, Windows 2003/ 2003 R2/2008/2008 R2/2012

以下の手順は Windows 7 を例に説明しています。OS により手順は異なる場合があります。

## ★重要

- インストールの前に、必ず本体の電源を切り、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを抜いてください。

## USB おすすめインストール

おすすめインストールを使用して、CD-ROM からプリンタードライバーと Smart Organizing Monitor をインストールします。

1. この使用説明書を除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. メニューから [USB おすすめインストール] をクリックします。
4. インストールウィザードに従ってインストールします。

## ネットワークおすすめインストール

おすすめインストールを使用して、CD-ROM からプリンタードライバーと Smart Organizing Monitor をインストールします。

1. この使用説明書を除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. メニューから [ネットワークおすすめインストール] をクリックします。
4. インストールウィザードに従ってインストールします。

---

## プリンタードライバーの更新と削除

---

### プリンタードライバーを更新する

---

1. [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 更新したいプリンターのアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] をクリックします。
3. [詳細設定] タブをクリックします。
4. [新しいドライバー...] をクリックし、[次へ] をクリックします。
5. [ディスク使用...] をクリックします。
6. [参照...] をクリックし、プリンタードライバーの場所を指定します。
7. [OK] をクリックし、プリンターを指定します。
8. [次へ] をクリックします。
9. [完了] をクリックします。
10. [OK] をクリックしてウィンドウを閉じます。
11. パソコンを再起動します。

### プリンタードライバーを削除する

---

1. [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。
2. 削除したいプリンターのアイコンを右クリックして、[デバイスの削除] をクリックします。
3. [はい] をクリックします。
4. いずれかのプリンターアイコンをクリックし、[サーバーのプロパティ] をクリックします。
5. [ドライバ] タブをクリックします。
6. [ドライバー設定の変更] が表示されている場合は、クリックします。
7. [削除] をクリックします。
8. [ドライバとドライバパッケージを削除する] をクリックし、[OK] をクリックします。
9. [はい] をクリックします。
10. [削除] をクリックします。

11. [OK] をクリックします。
12. [閉じる] をクリックしてウィンドウを閉じます。

---

## Smart Organizing Monitor をインストールする

---

2

Smart Organizing Monitor は機器の設定を変更したり、機器の状態を確認することができるツールです。詳細は、P.35 「操作ツールについて」を参照してください。

1. この使用説明書を除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. インストールで使用する言語を選択し、[次へ] をクリックします。
4. メニューから [Smart Organizing Monitor] をクリックします。
5. インストールウィザードに従ってインストールします。

# 操作ツールについて

本機の操作ツールについて説明します。

- **Smart Organizing Monitor**

同梱の CD-ROM からパソコンにインストールして使用します。

Smart Organizing Monitor を使用すると、機器の状態の確認、設定の変更、その他機能の使用ができます。

Smart Organizing Monitor の使い方について詳しくは、P.98 「Smart Organizing Monitor を使う」を参照してください。

- **Web Image Monitor**

機器に直接アクセスして、状態を確認したり設定を変更することができます。

Web Image Monitor の使い方について詳しくは、P.85 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。



# 3. 用紙のセット

## 使用できる用紙の種類とサイズ

### 用紙サイズ

本体トレイ	手差しトレイ
<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A4、B5 JIS、A5、B6 JIS、A6、郵便はがき、往復はがき</li> <li>海外向けサイズ： Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"</li> <li>不定形サイズ： 幅約 100～216mm 長さ約 148～356mm</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A4、B5 JIS、A5、B6 JIS、A6、郵便はがき、往復はがき</li> <li>海外向けサイズ： Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"</li> <li>不定形サイズ： 幅約 90～216mm 長さ約 140～356mm</li> </ul>

3

### 用紙種類

本体トレイ	手差しトレイ
普通紙 (65～99g/m <sup>2</sup> ) 薄紙 (52～64g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 1 (100～130g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 2 (131～162g/m <sup>2</sup> ) 再生紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) 色紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) 印刷済み紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) パンチ済み紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) レターヘッド (100～130g/m <sup>2</sup> ) ボンド紙 (105～160g/m <sup>2</sup> ) カードストック (105～160g/m <sup>2</sup> ) ラベル紙 (105～160g/m <sup>2</sup> )	普通紙 (65～99g/m <sup>2</sup> ) 薄紙 (52～64g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 1 (100～130g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 2 (131～162g/m <sup>2</sup> ) 再生紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) 色紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) 印刷済み紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) パンチ済み紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) レターヘッド (100～130g/m <sup>2</sup> ) ボンド紙 (105～160g/m <sup>2</sup> ) カードストック (105～160g/m <sup>2</sup> ) ラベル紙 (105～160g/m <sup>2</sup> ) 封筒

### 給紙量

本体トレイ	手差しトレイ
250 枚 (80g/m <sup>2</sup> )	50 枚 (80g/m <sup>2</sup> )

## 用紙に関する注意

用紙のセット、保管、印刷範囲や種類ごとの設定について説明します。

### 用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

★重要

- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、P.174「消耗品一覧」を参照してください。
- インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- 給紙トレイに用紙をセットするときは、印刷面を下にセットしてください。手差しトレイに用紙をセットするときは、印刷面を上に乗せてください。
- 他のプリンターで一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙をセットするときは、なるべく印刷面を触らないようにセットしてください。
- 汚れた用紙は使用しないでください。
- Smart Organizing Monitor とプリンタードライバーで用紙サイズと用紙種類を設定してください。
- 給紙トレイ正面左側にある用紙残量インジケータでは、用紙のおおよその残量がわかります。

### 用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
- 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

### 用紙種類ごとの注意

ここでは、使用できる用紙種類と注意事項をまとめています。



## ★重要

- 他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で一度印刷された用紙は使用しないでください。定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。

## 普通紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")

3

## 薄紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")

## 厚紙 1

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷速度が普通紙の約半分になります。</li> <li>• 以下の用紙サイズを使用すると、印刷速度が遅くなる場合があります：A4、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"</li> </ul>

## 厚紙 2

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし

その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷速度が普通紙の約半分になります。</li> <li>以下の用紙サイズを使用すると、印刷速度が遅くなる場合があります：A4、Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"</li> <li>紙厚が 135g/m<sup>2</sup> (116kg) 以上の用紙に印刷すると、強い反りが出る場合があります。排紙トレイから紙を取り除きながら印刷してください。</li> </ul>
--------	---

## 再生紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] のいずれかを選択してください。

## 色紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] のいずれかを選択してください。

## 印刷済み紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] のいずれかを選択してください。

## パンチ済み紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[薄紙]、[厚紙 1]、または [厚紙 2] のいずれかを選択してください。

3

## レターヘッド

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、使用できません。

## ボンド紙

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷速度が普通紙の約半分になります。</li> <li>紙厚が 135g/m<sup>2</sup> (116kg) 以上の用紙に印刷すると、強い反りが出る場合があります。排紙トレイから紙を取り除きながら印刷してください。</li> <li>用紙厚が指定範囲外の場合は、[普通紙] か [厚紙 1] を選んでください。</li> </ul>

## カードストック

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、Legal (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×14")、Letter (8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×11")

その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷速度が普通紙の約半分になります。</li> <li>紙厚が 135g/m<sup>2</sup> (116kg) 以上の用紙に印刷すると、強い反りが出る場合があります。排紙トレイから紙を取り除きながら印刷してください。</li> <li>紙厚が 160g/m<sup>2</sup> (138kg) 以上の用紙には印刷できません。</li> </ul>
--------	---

## ラベル紙

3

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷速度が普通紙の約半分になります。</li> <li>糊がはみ出したラベル紙を使用しないでください。糊が機械の内部に付着して、用紙の搬送や印刷の品質に影響が出たり、トナーカートリッジの感光体部分が通常よりも早く劣化したりする場合があります。</li> </ul>

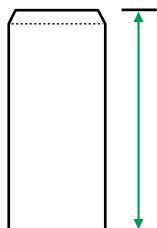
## 封筒

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	印刷速度が普通紙の約半分になります。

### ↓ 補足

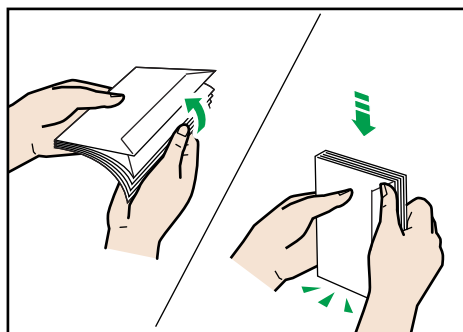
- 糊の付いた封筒は使用しないでください。故障の原因となります。
- 封筒をセットする場合、印刷面を上にしてください。
- 短辺側にフラップがある封筒の場合は、フラップを手前にして、印刷画像を 180 度回転して印刷してください。長辺側にフラップがある封筒の場合は、フラップを機器に向かって左側にして、印刷画像を回転せずに印刷してください。印刷画像の方向を変更するには、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。長辺側にフラップがある封筒のときに正しく印刷されなかった場合は、封筒を反対方向にセットし、プリンタードライバーで印刷画像を 180 度回転して印刷してください。短辺側にフラップがある封筒の場合は、別の封筒をお使いください。

- 封筒は、「ハート社レーザープリンタ専用封筒長3 ホワイト」を推奨します。
- 推奨封筒または推奨封筒以外でも、環境によってはしわが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒のサイズを設定するときは、短辺側にフラップがある封筒は、フラップが開いた状態の長さを指定してください。



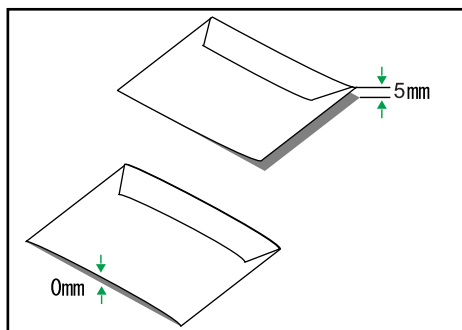
CER112

- 封筒をセットするときは、封筒をさばいて端をそろえます。

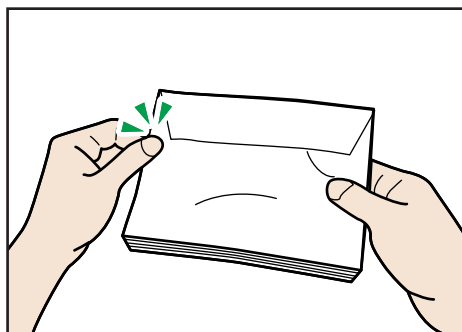


CER108

- さばくときに、封筒どうしが接着していないか確認し、接着していればはがしてください。
- さばくときに、フラップが接着していないか確認し、接着していればはがしてください。
- 封筒が反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが次図の範囲になるように直してください。それでも反りが大きい場合は、封筒のカールしている部分を図のように指でのして曲がり直してください。



CER109



CER110

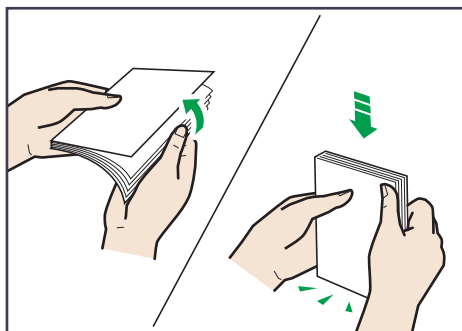
- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- 場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ塗りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。

## はがき

セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 用紙サイズをはがきに設定すると、はがきの印刷に適した用紙種類の設定が自動的に選択されます。このため、用紙種類を設定する必要はありません。</li> <li>• 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。</li> <li>• 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。</li> </ul>

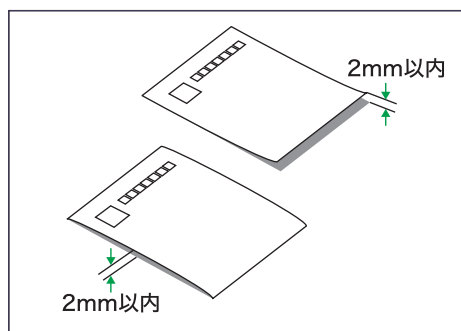
## ↓ 補足

- 以下のはがきは使用できません。
  - インクジェットプリンター専用はがき
  - 絵はがきなどの厚いはがき
  - 絵入りはがきなど裏写り防止用の粉がついているはがき
  - 他のプリンターで一度印刷したはがき
  - 表面加工されているはがき
  - 表面に凸凹のあるはがき
- はがきをセットするときは、はがきをさばいて端をそろえてからセットしてください。



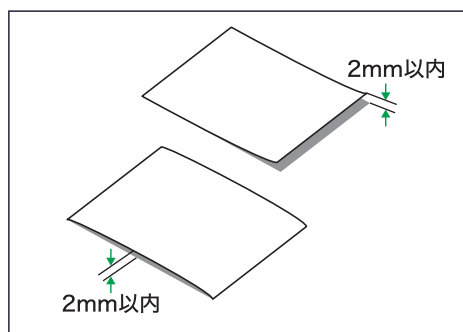
CBJ021

- はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、反りが次図の範囲になるように直してください。
  - <宛名面に印刷する場合>



CHP049

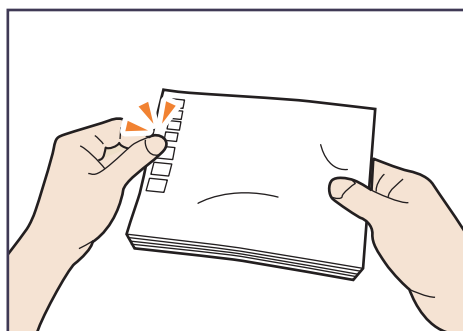
- <裏面に印刷する場合>



CHP050

3

- はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



CHP051

- はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、はがきを平らなところに置き、定規などを水平に12回動かしてはがきの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出的紙粉を払います。
- はがきの両面に印刷するときは、裏面に濃度の濃い画像などがある場合に裏写りするのを防止するため、宛名面裏面の順で印刷してください。裏面から先に印刷したときは、排紙された用紙を1枚ずつ排紙トレイから取り除いてください。
- 郵便はがきに印刷すると、紙粉が多く発生するので、こまめな清掃を心がけてください。



## 使用できない用紙

使用できない用紙についての説明です。

以下のような用紙は使用しないでください。

- 曲がり、折れ、端が波打っている用紙
- カール（反り）のある用紙
- 破れのある紙
- しわのある紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙（レターヘッドを除く）

他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。

- 感熱紙、銀紙、カーボン紙、伝導性の紙などの特殊な用紙
  - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどの加工がされている紙
  - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ホッチキスの針、クリップなどを付けたままの用紙
  - インクジェットプリンター用紙
- 定着ユニットに付着し、紙づまりの原因になります。

- ジェルジェット紙
- 他の機種で一度印刷した用紙

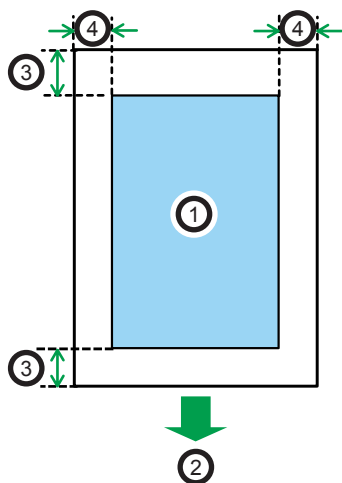
### ↓ 補足

- 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。
- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

## 印刷範囲

本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

用紙



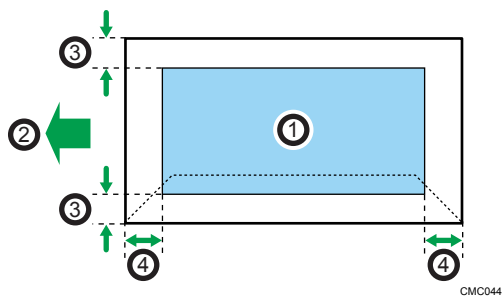
CHZ904

1. 印刷範囲
2. 給紙方向
3. 約 4.2 mm
4. 約 4.2 mm

### ↓ 補足

- 印刷範囲は、用紙サイズやプリンタードライバーの設定によって異なることがあります。

封筒



CMC044

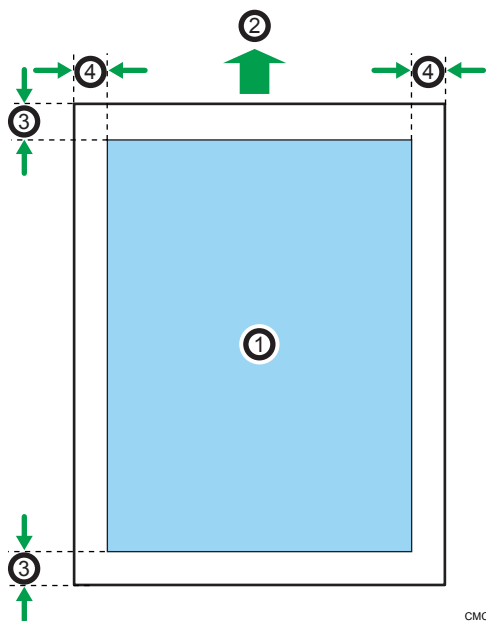
1. 印刷範囲
2. 給紙方向
3. 約 10mm

## 4. 約 10mm

↓ 補足

- 封筒の表面（宛名の面）には、上の図の範囲（印刷推奨範囲）に印刷できます。裏面には印刷しないでください。

はがき



1. 印刷範囲
2. 給紙方向
3. 約 4.2mm
4. 約 4.2mm

## 用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法を説明します。

### ⚠ 注意



- 用紙（記録紙）を交換するときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

3

### ⚠ 注意



- ステープラーの針がついたままの用紙や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

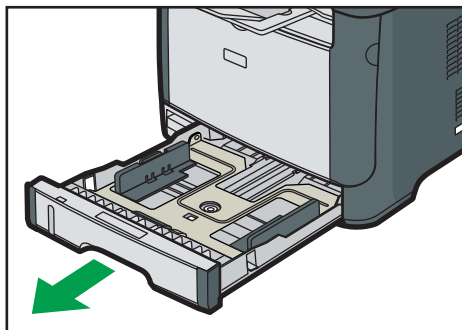
## トレイ 1 に用紙をセットする

給紙トレイ（トレイ 1）に用紙をセットする方法を説明します。

### ★ 重要

- 封筒以外の用紙に印刷する場合、後ろカバー内のレバーが左右両方とも上がっていることを確認してください。レバーが下りたまま用紙を印刷すると、印刷品質に影響が出ることがあります。
- トレイに用紙をセットしたときは、必ず Smart Organizing Monitor または Web Image Monitor で本体の用紙種類と用紙サイズを設定してください。印刷するときは、本体の設定とプリンタードライバーの設定を合わせてください。本機は、トレイにセットされた用紙サイズを自動検知しないため、設定が合っていない場合は、正しく印刷できません。
- 1つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、故障の原因になります。
- 給紙トレイに用紙をセットする前に、用紙をよくさばいでください。

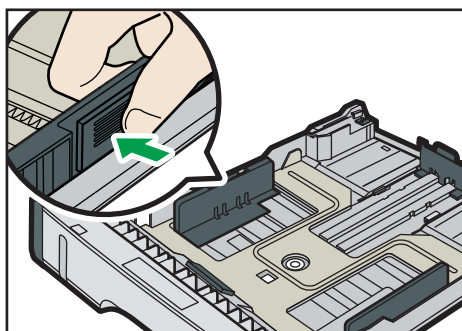
1. 給紙トレイを引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。



CVW005

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

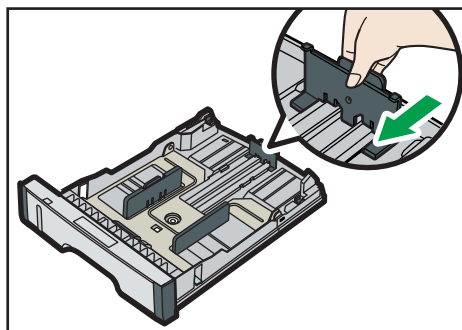
2. サイドガイドのクリップをつまみながらセットする用紙サイズに合わせます。



CVW045

不定形サイズの内紙をセットするときは、サイドガイドを内紙サイズよりも少し広くしてください。

3. エンドガイドのクリップをつまみながらスライドさせ、セットする用紙サイズに合わせます。

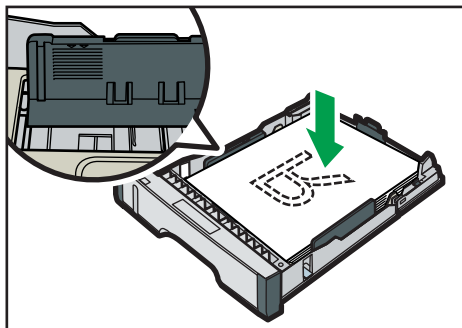


CVW046

不定形サイズの内紙をセットするときは、エンドガイドを内紙サイズよりも少し広くしてください。

#### 4. 新しい用紙をそろえ、印刷する面を下にしてセットします。

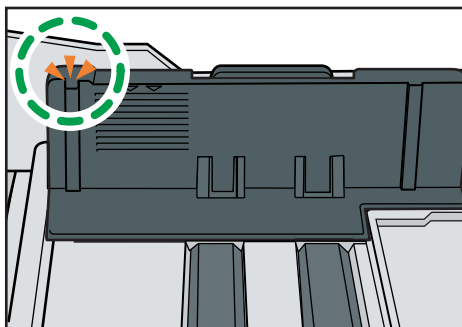
セットする用紙の量は、給紙トレイの内側にある上限表示を超えないようにしてください。



CVW047

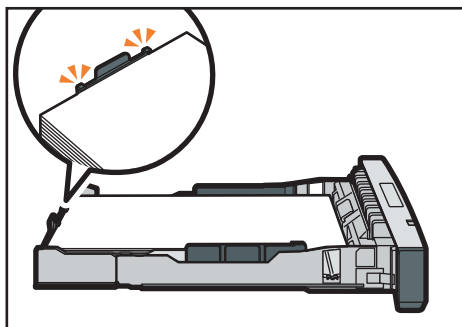
サイドガイドと用紙の間にすき間がある場合は、サイドガイドをセットした用紙の幅に合わせて調整してください。

セットする用紙の量は、サイドガイドの突起を超えないようにしてください。



CVW032

#### 5. 用紙とエンドガイドの間にすき間がないことを確認します。



CVW033

#### 6. 給紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。

紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。

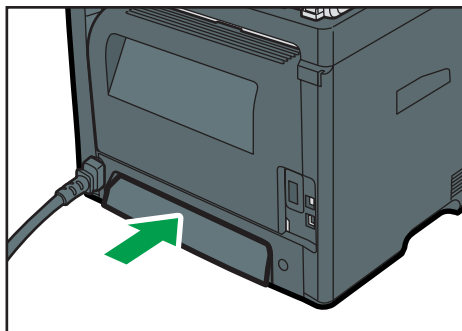
## ↓ 補足

- 給紙トレイ正面左側にある用紙残量インジケータで、用紙のおおよその残量がわかります。

## A4 よりも長い用紙をセットする

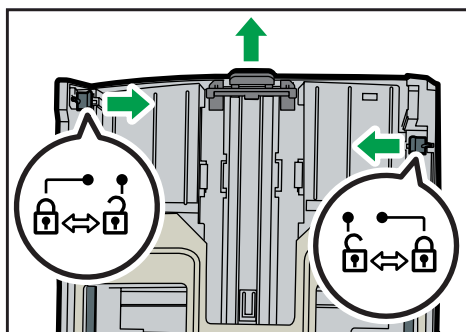
給紙トレイに長さが A4 (297mm) を超える用紙をセットするときは、延長ガイドを使用します。

1. トレイ 1 の背面カバーを、中央を押して取り外します。



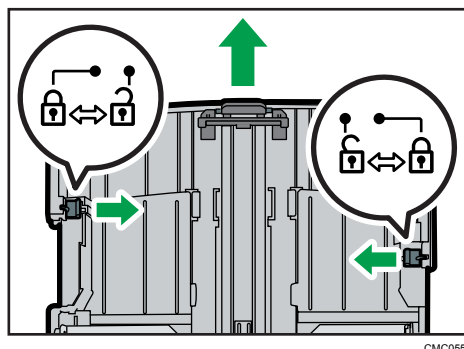
CVW007

2. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。  
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。
3. 延長ガイドの両側にあるロックを外し、止まるまで引き出します。



CMC057

#### 4. 延長ガイドを両側のロックで固定します。



#### 5. 「トレイ 1 に用紙をセットする」の手順 2~6 に従って、用紙をセットします。

##### ↓ 補足

- 延長ガイドを戻すときは、ゆっくりと押し込んでください。
- 給紙トレイ正面左側にある用紙残量インジケータで、用紙のおおよその残量がわかります。

### 手差しトレイに用紙をセットする

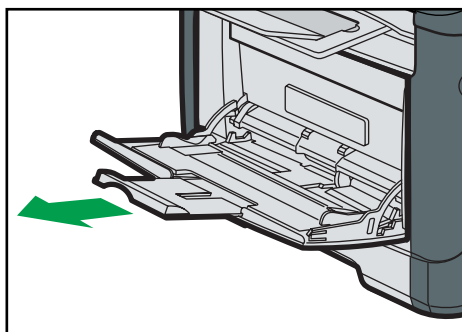
##### ★ 重要

- 封筒以外の用紙に印刷する場合、後ろカバー内のレバーが左右両方とも上がっていることを確認してください。レバーが下りたまま用紙を印刷すると、印刷品質に影響が出ることがあります。
- 動作中に用紙をセットしないでください。
- トレイに用紙をセットしたときは、必ず Smart Organizing Monitor または Web Image Monitor で本体の用紙種類と用紙サイズを設定してください。印刷するときは、本体の設定とプリンタードライバーの設定を合わせてください。本機は、トレイにセットされた用紙サイズを自動検知しないため、設定が合っていない場合は、正しく印刷できません。
- セットした用紙の用紙サイズとセット方向を正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は、紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 用紙は、印刷面を上にして縦方向にセットしてください。
- 用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。

#### 1. 手差しトレイを開けます。

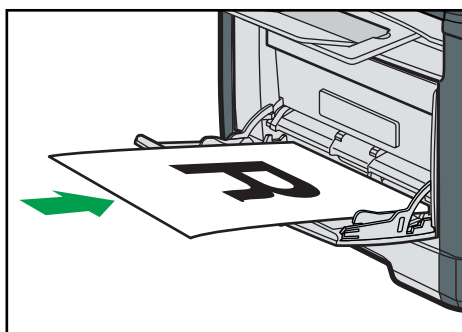
A4 よりも長いサイズの用紙をセットするときは、手差しトレイの延長ガイドを伸ばしてください。





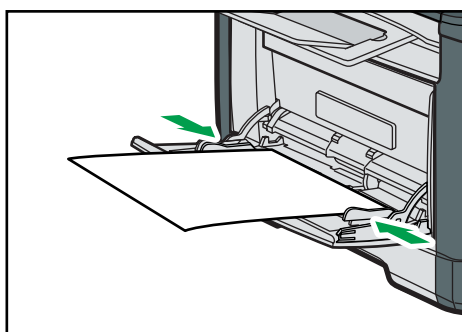
CVW009

2. サイドガイドを開いて、印刷面を上にして用紙をセットし、奥に当たるまで差し込みます。



CVW010

3. サイドガイドを用紙の幅に合わせて調整します。



CVW011

## 封筒をセットする

手差しトレイに封筒をセットする方法について説明します。

## ⚠ 注意

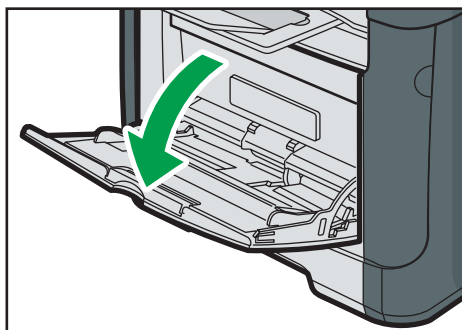


- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

## ★ 重要

- 封筒をセットしたら、必ず Smart Organizing Monitor または Web Image Monitor で本体の用紙種類と用紙サイズを設定してください。印刷するときは、本体の設定とプリンタードライバーの設定を合わせてください。本機は、トレイにセットされた用紙サイズを自動検知しないため、設定が合っていない場合は、正しく印刷できません。
- 封筒がしわにならないように、印刷する前に本機の後ろカバーを開けて、封筒レバーを下げてください。また、封筒の印刷が終わったら封筒レバーを元の位置に戻してください。封筒レバーを下げたまま他の用紙を印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。
- 封筒をおさえて中の空気を抜いてからセットしてください。
- フラップが開いている封筒は開いたまま、フラップが閉じている封筒は閉じたまま印刷してください。
- 種類やサイズの異なる封筒を同時にセットしないでください。
- 封筒の進行方向側の端に鉛筆や定規を当てて、平らにしてからセットください。
- 封筒の種類によっては、つまったり、シワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- 部分によって厚さの異なる封筒では、印刷品質に違いがでることがあります。封筒を1、2枚印刷し、印刷状態を確認してください。
- 高温多湿な環境では、封筒がしわになって排紙されたり、きれいに印刷されないことがあります。
- 封筒のフラップの位置により、セット方向が変わります。短辺側にフラップがある場合は、トレイ手前に向けます。長辺側にフラップがある場合は、トレイ奥側に向かって左側になるようにセットしてください。

### 1. 手差しトレイを開けます。

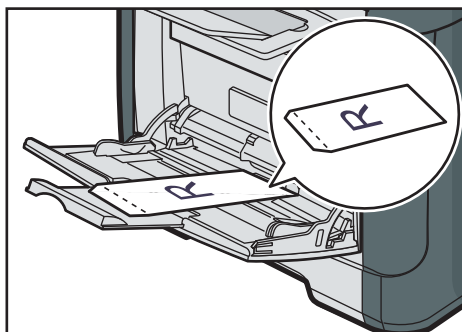


CVW008

## 2. サイドガイドを開いて、印刷面を上にして封筒をセットし、奥に当たるまで差し込みます。

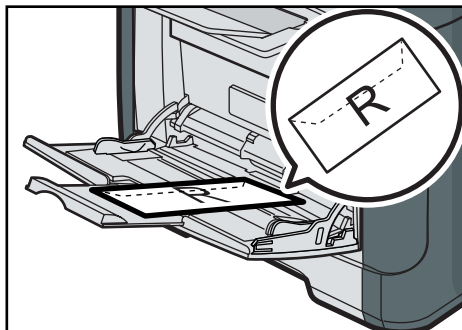
フラップが開いている封筒は開いたまま、フラップが閉じている封筒は閉じたまま印刷してください。

短辺側にフラップがある場合は、フラップを手前にして、プリンタードライバーで印刷画像を 180 度回転して印刷してください。



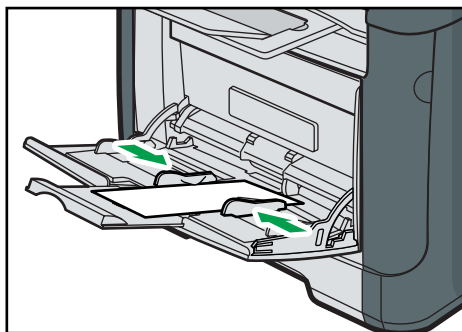
CVW021

長辺側にフラップがある場合は、フラップを機器に向かって左側にして、印刷画像を回転せずに印刷してください。



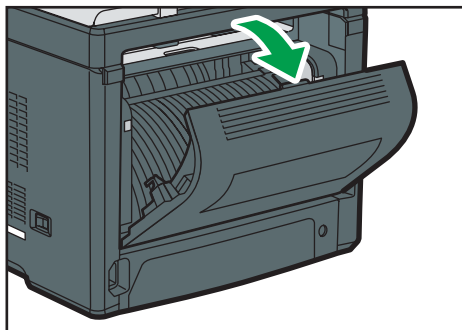
CVW012

## 3. サイドガイドを封筒の幅に合わせて調整します。



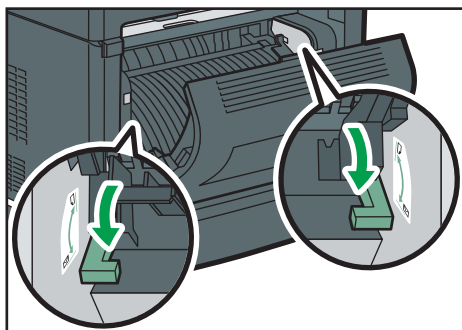
CVW013

4. 本機の後ろカバーを開けます。



CVW015

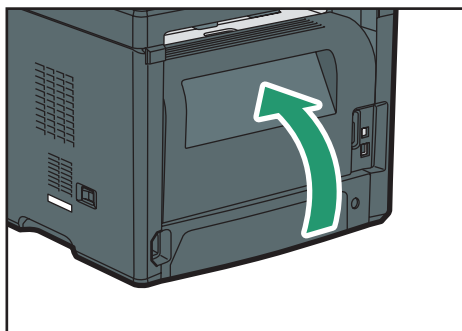
5. 両側の封筒レバーを下げます。



CVW016

印刷が終わったら、封筒レバーを必ず元の位置に戻してください。

6. 後ろカバーを閉めます。



CVW017

↓ 補足

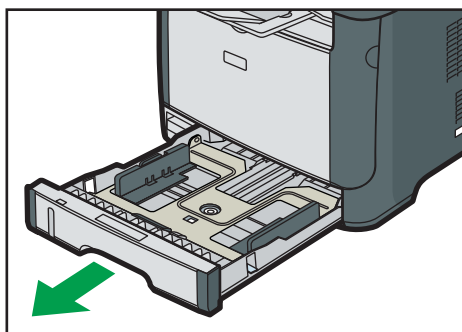
- 長辺側にフラップがある封筒のときに正しく印刷されなかった場合は、封筒を反対方向にセットし、プリンタードライバーで印刷画像を 180 度回転して印刷してください。短辺側にフラップがある封筒の場合は、別の封筒をお使いください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.61「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

## トレイ 1 にはがきをセットする

### ★重要

- 印刷面を下にしてセットしてください。

1. トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

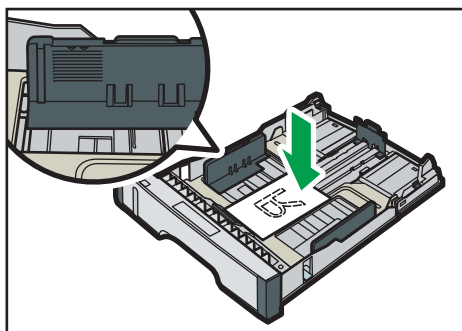


CVW005

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

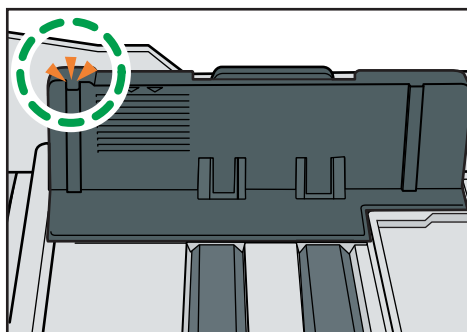
2. トレイに用紙がセットされていた場合は、用紙を取り出します。

3. 印刷面を下にして、はがきをセットします。



CVV002

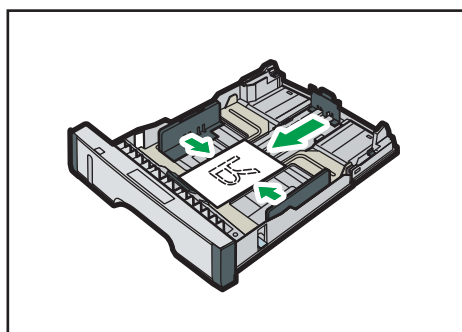
はがきをセットするときは、給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにしてください。



CVW032

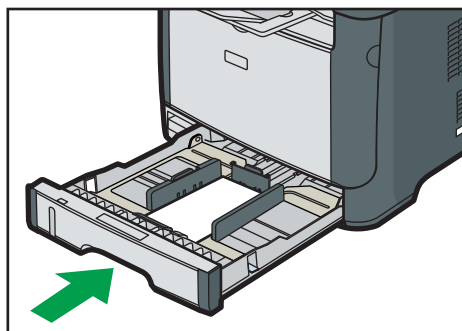
3

4. サイドガイドとエンドガイドを、はがきのサイズに合わせます。



CVV003

5. トレイ 1 を水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。



CVV004

紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。トレイを勢いよく入れると、用紙ガイドがずれることがありますのでご注意ください。

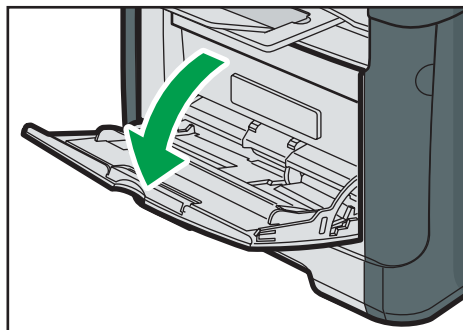
## 手差しトレイにはがきをセットする

★重要

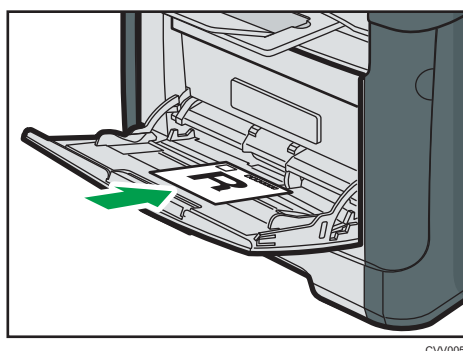
- 印刷面を上にしてセットしてください。

- 手差しトレイでは、はがきが斜めに給紙されたり、印刷開始位置がずれることがあります。

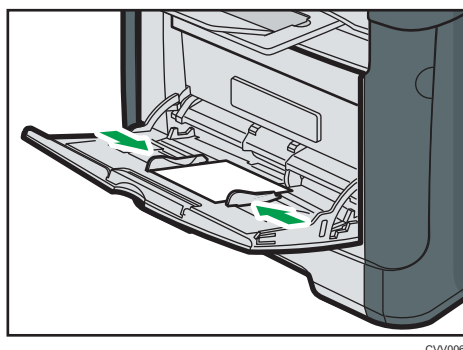
### 1. 手差しトレイを開けます。



### 2. サイドガイドを開いて、印刷面を上にしてはがきをセットし、奥に当たるまで差し込みます。



### 3. サイドガイドをはがきの幅に合わせます。



## 用紙種類・用紙サイズを設定する

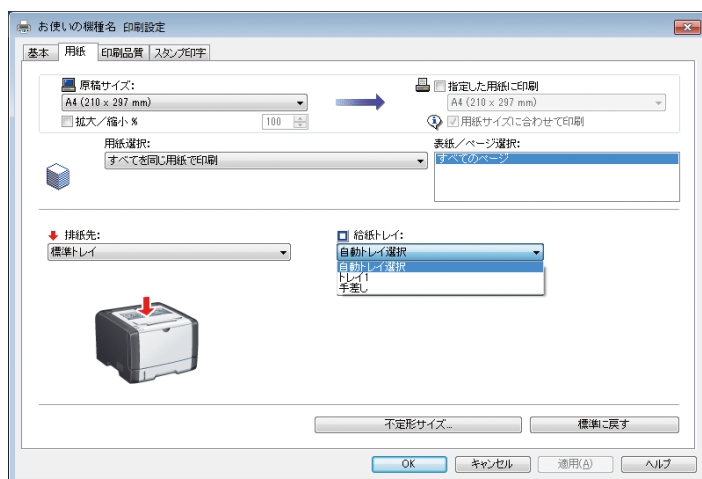
用紙種類と用紙サイズを設定する方法について説明します。

## プリンタードライバーで用紙種類・用紙サイズを設定する

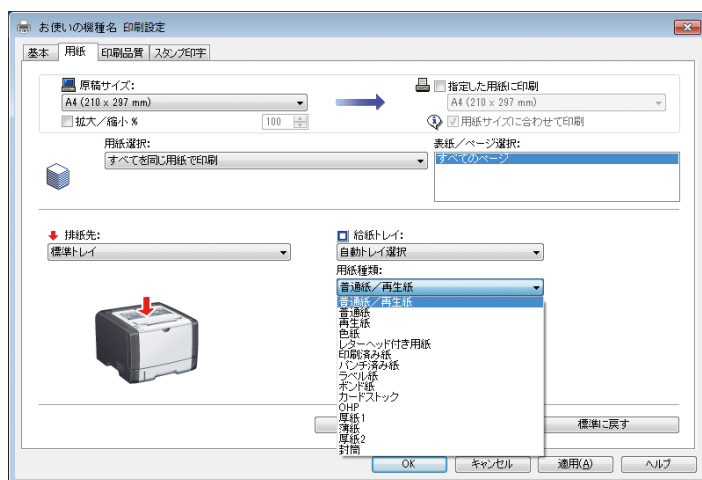
### ★重要

- トレイにセットした用紙種類と用紙サイズに合わせて、プリンタードライバーの用紙種類と用紙サイズを設定してください。本機は、トレイにセットされた用紙サイズを自動検知しないため、合わせずにご使用になると、正しく印刷ができない場合があります。

1. プリンタードライバーの印刷設定を開きます。
2. [用紙] タブをクリックします。
3. [給紙トレイ:] プルダウンメニューから、印刷に使用するトレイを選択します。

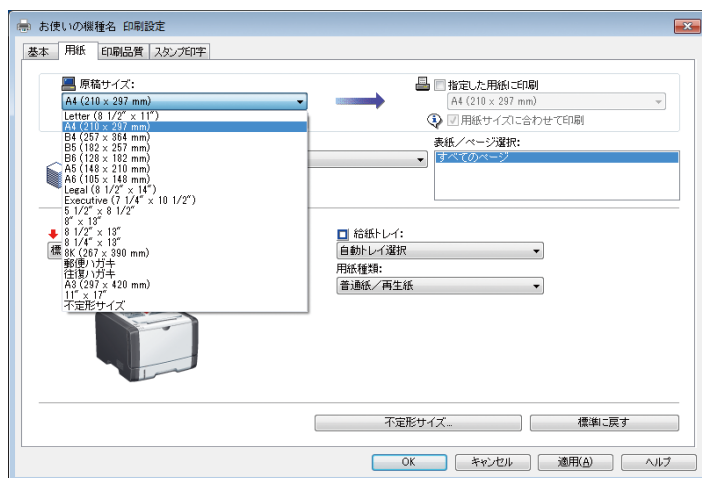


4. [用紙種類:] プルダウンメニューから、指定したトレイにセットされている用紙種類を選択します。





5. [原稿サイズ:] プルダウンメニューから、指定したトレイにセットされている用紙サイズを選択します。



6. [OK] をクリックします。

↓ 補足

- プリンタードライバーの印刷設定の開きかたについては、P.65「プリンタードライバー画面と設定方法」を参照してください。

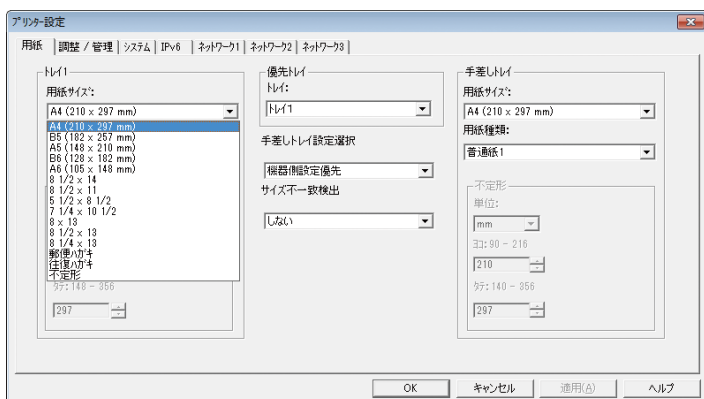
## Smart Organizing Monitor で用紙種類・用紙サイズを設定する

★ 重要

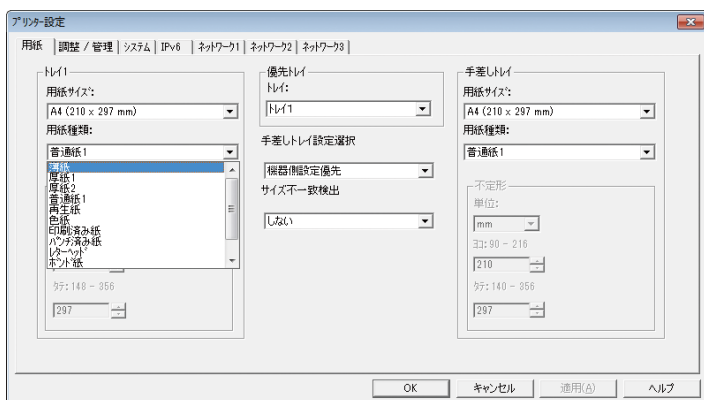
- トレイにセットした用紙種類と用紙サイズに合わせて、Smart Organizing Monitor の用紙種類と用紙サイズを設定してください。本機は、トレイにセットされた用紙サイズを自動検知しないため、合わせずにご使用になると、正しく印刷ができない場合があります。

1. Smart Organizing Monitor のプリンター設定ダイアログを開きます。
2. [用紙] タブが選択されていることを確認します。

### 3. 印刷に使用するトレイの【用紙サイズ：】プルダウンメニューから、セットされている用紙サイズを選択します。



### 4. 印刷に使用するトレイの【用紙種類：】プルダウンメニューから、セットされている用紙種類を選択します。



### 5. [OK] をクリックします。

#### ↓ 補足

- Smart Organizing Monitor のプリンター設定ダイアログの開きかたについては、P.98 「Smart Organizing Monitor を使う」を参照してください。
- 用紙種類・用紙サイズの設定は、Web Image Monitor を使用して行うこともできます。Web Image Monitor について詳しくは、P.85 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

## 4. 印刷する

### プリンタードライバー画面と設定方法

プリンタードライバー画面の説明と、設定方法について説明します。

#### Windows XP、Windows Server 2003/2003R2 の場合

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

4

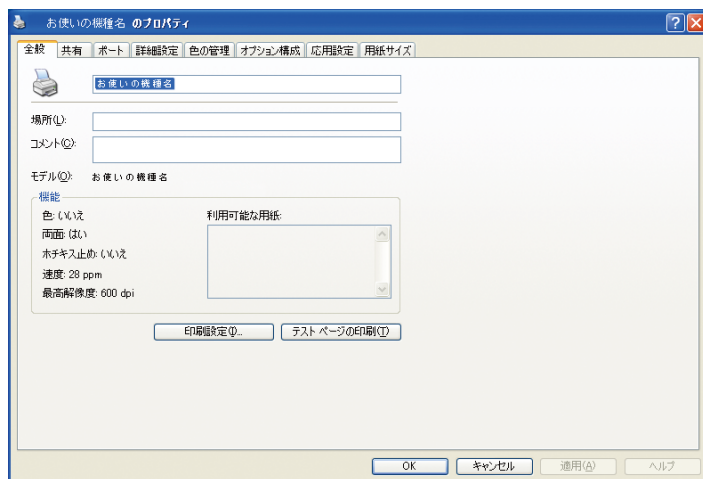
#### Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタと FAX] ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

**★重要**

- プリンターのプロパティの内容を変更するにはプリンターの管理のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、Administrators グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。
- プリンターのプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

[プリンタと FAX] ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ]、[オプション構成]、[応用設定]、[用紙サイズ] タブが表示されます。



[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ] タブは Windows が追加するタブで、Windows の機能に関する設定をします。

[オプション構成]、[応用設定]、[用紙サイズ] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

ここでは Windows XP を例に説明します。

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
2. 本機のアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。  
プリンターのプロパティが表示されます。

#### ↓ 補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

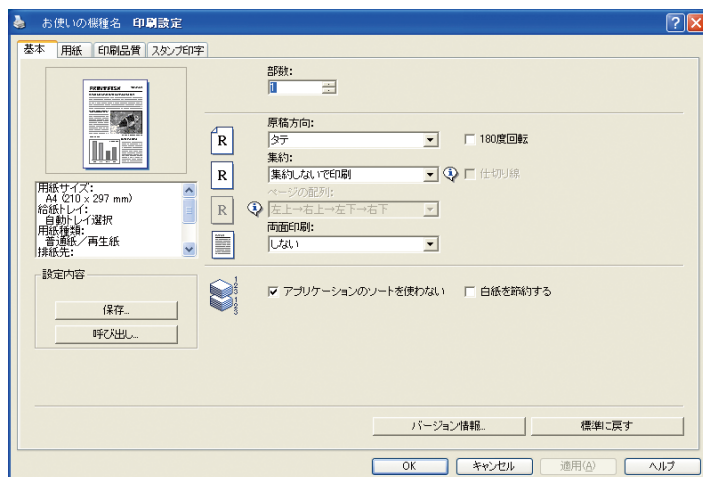
## Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタと FAX] ウィンドウの印刷設定から、プリンタードライバの設定画面を表示させる方法です。

#### ★ 重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[アクセスの制限]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するための設定の初期値になります。ここでは Windows XP を例に説明します。

1. [スタート] メニューから [プリンタと FAX] をクリックします。
2. 本機のアイコンを右クリックして、[印刷設定...] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。

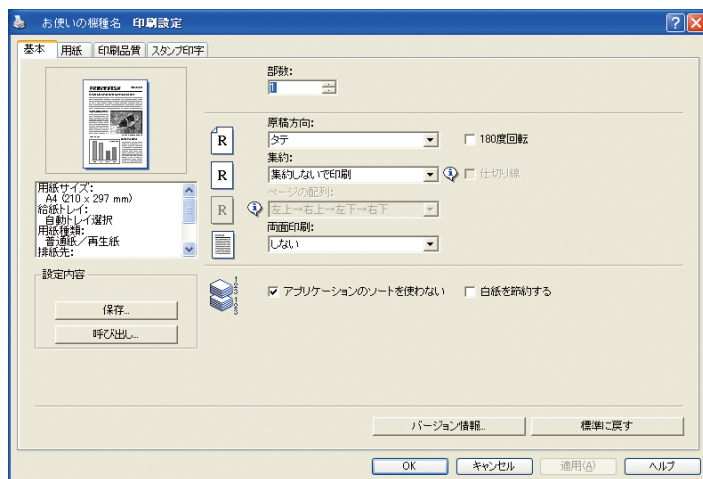
#### 補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

アプリケーションから印刷ダイアログを表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



これらのタブには [プリンタと FAX] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows XP に付属の「ワードパッド」を例に説明します。

1. [ファイル] メニューの [印刷...] をクリックします。
2. プリンターを選択し、[プロパティ]または [詳細設定] をクリックします。

[印刷設定] ダイアログが表示されます。

#### ↓ 補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の方法はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷] ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

## Windows Vista/7、Windows Server2008/2008 R2 の場合

Windows Vista,7、Windows Server 2008/2008 R2 で、プリンタードライバの設定画面を表示させる方法です。

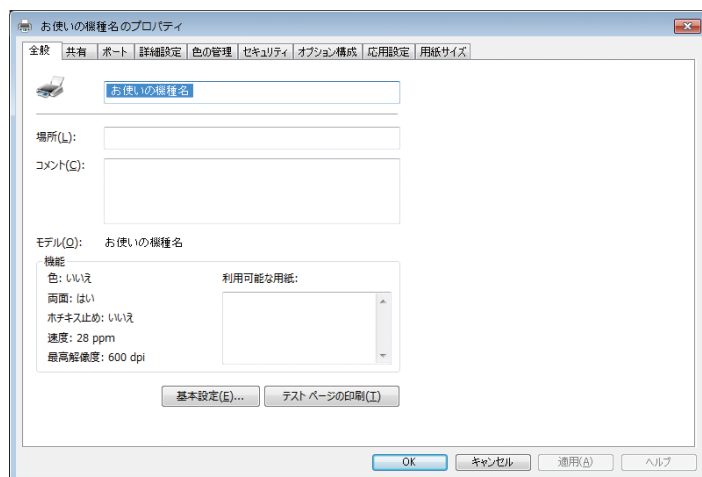
## Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008 R2 で [デバイスとプリンター] ウィンドウからプロパティを表示する

[デバイスとプリンター] ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

### ★重要

- プリンターのプロパティの内容を変更するにはプリンターの管理のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。
- プリンターのプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

[デバイスとプリンター] ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ]、[オプション構成]、[応用設定]、[用紙サイズ] タブが表示されます。



[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ] タブは Windows が追加するタブで、Windows の機能に関する設定をします。

[オプション構成]、[応用設定]、[用紙サイズ] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

ここでは Windows 7 を例に説明します。

### 1. [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。

## 2. 本機のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

プリンターのプロパティが表示されます。

### ↓ 補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

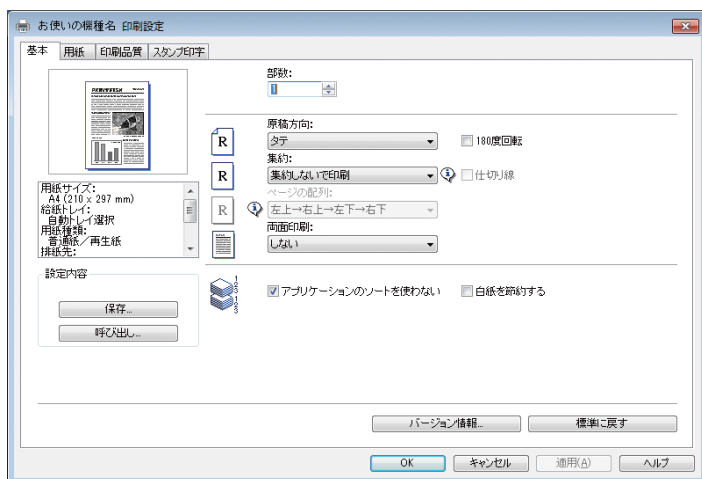
## Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008 R2 で [デバイスとプリンター] ウィンドウから印刷設定を表示する

[デバイスとプリンター] ウィンドウのドキュメントの既定値から、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

### ★ 重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

[デバイスとプリンター] ウィンドウから印刷設定を表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバーの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するときの設定の初期値になります。

ここでは Windows 7 を例に説明します。

### 1. [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。



## 2. 本機のアイコンを右クリックして、[印刷設定] をクリックします。

印刷設定が表示されます。

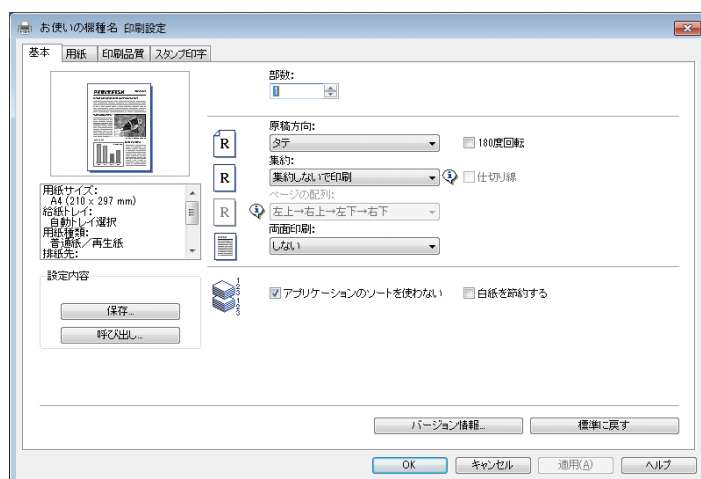
### ↓ 補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008 R2 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows Vista/7、Windows Server 2008/2008 R2 で、アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

アプリケーションからプリンターのプロパティを表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



[デバイスとプリンター] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows 7 に付属の「メモ帳」を例に説明します。

### 1. [ファイル] メニューの [印刷...] をクリックします。

[印刷] 画面が表示されます。

### 2. 本機を選択し、[プロパティ]または[詳細設定] をクリックします。

### ↓ 補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。

- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの [印刷] ダイアログから表示したプロパティは、標準ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

---

## Windows 8、Windows Server 2012 の場合

---

Windows 8、Windows Server 2012 で、プリンタードライバの設定画面を表示させる方法です。

4

### Windows 8、Windows Server 2012 で [デバイスとプリンター] ウィンドウからプロパティを表示する

---

[デバイスとプリンターの表示] ウィンドウのプロパティから、プリンタードライバの設定画面を表示する方法です。

**★重要**

- プリンターのプロパティの内容を変更するにはプリンターの管理のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。
- プリンターのプロパティの設定をユーザーごとに変えることはできません。プリンタープロパティで行った設定が、このプリンタードライバを使って印刷するすべてのユーザーの設定になります。
- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

[デバイスとプリンターの表示] ウィンドウからプリンターのプロパティを表示させると、[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ]、[オプション構成]、[応用設定]、[用紙サイズ] タブが表示されます。



[全般]、[共有]、[ポート]、[詳細設定]、[色の管理]、[セキュリティ] タブは Windows が追加するタブで、Windows の機能に関する設定をします。

[オプション構成]、[応用設定]、[用紙サイズ] タブはプリンターに関する設定を行うタブです。

ここでは Windows 7 を例に説明します。

1. デスクトップ画面で、画面右下隅をポイントしてチャームバーを表示し、[設定]をクリックします。
2. [コントロールパネル]をクリックします。
3. 本機のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ]をクリックします。  
プリンターのプロパティが表示されます。

#### ↓ 補足

- ここでの設定が、すべてのアプリケーションでの設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## Windows 8、Windows Server 2012 で [デバイスとプリンターの表示] ウィンドウから印刷設定を表示する

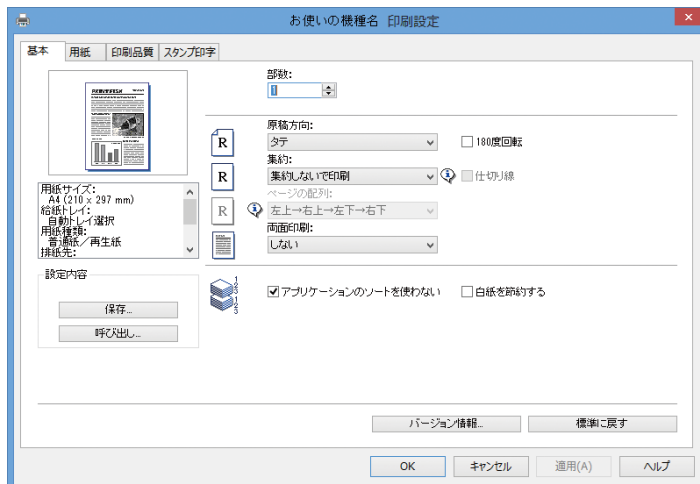
[デバイスとプリンターの表示] ウィンドウのドキュメントの既定値から、プリンタードライバーの設定画面を表示する方法です。

#### ★ 重要

- 印刷設定をユーザーごとに変えることはできません。印刷設定で行った設定が、このプリンタードライバーを使って印刷するすべてのユーザーの初期値になります。

- アプリケーションによっては、ここで設定した初期値が反映されない場合があります。

[デバイスとプリンターの表示] ウィンドウから印刷設定を表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



これらのタブはプリンタードライバの印刷に関する設定を行うタブです。このタブで行った設定が、すべてのアプリケーションで印刷するときの設定の初期値になります。

ここでは Windows 8 を例に説明します。

1. デスクトップ画面で、画面右下隅をポイントしてチャームバーを表示し、[設定]をクリックします。
2. [コントロールパネル]をクリックします。
3. 本機のアイコンを右クリックして、[印刷設定]をクリックします。  
印刷設定が表示されます。

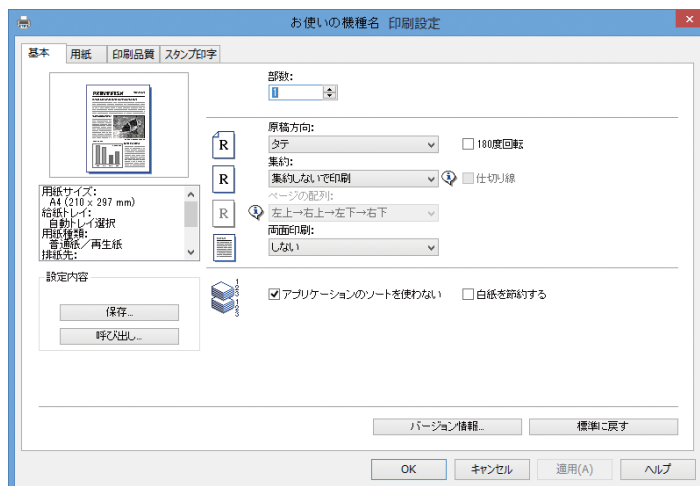
#### ↓ 補足

- ここでの設定がアプリケーションから印刷するときに必要な設定の初期値になります。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバのヘルプを参照してください。

## Windows 8、Windows Server 2012 でアプリケーションからプロパティを表示する

Windows 8、Windows Server 2012 で、アプリケーションからプリンタードライバの設定画面を表示させる方法です。

アプリケーションからプリンターのプロパティを表示させると、[基本]、[用紙]、[印刷品質]、[スタンプ印字] タブが表示されます。



[デバイスとプリンターの表示] ウィンドウから表示させた印刷設定の内容が初期値として表示されますので、アプリケーションからの印刷時は必要な項目を変更して印刷します。

印刷を行うアプリケーションだけに有効な設定をするには、プリンターのプロパティをアプリケーションから表示させて設定します。ここでは Windows 8 に付属の「メモ帳」を例に説明します。

### 1. 画面右上隅をポイントし、ポインターを下方向へ移動させます（または画面右下隅をポイントし、上方向へ移動させます）。

チャームバーが表示されます。

### 2. [デバイス]をクリックします。

### 3. 本機を選択し、[その他の設定]をクリックします。

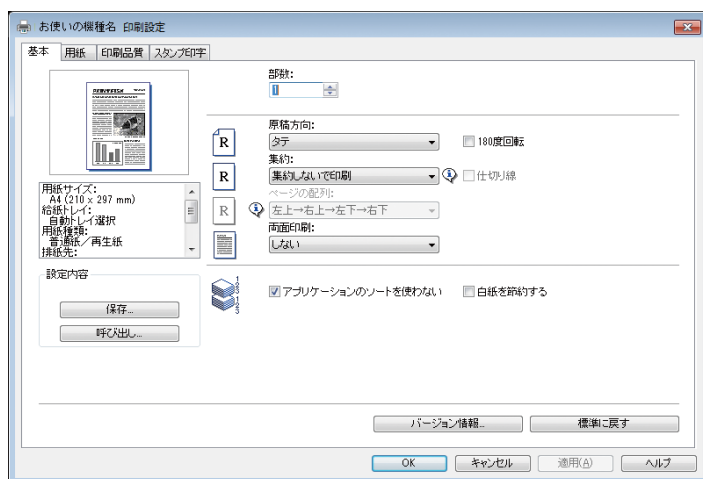
#### ↓ 補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の手順はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションから表示したプロパティは、標準ユーザーでも変更できます。
- 設定方法の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## 基本的な操作

基本的な印刷方法について説明します。

1. 印刷する文書のアプリケーションで、プリンターのプロパティ画面を開きます。



それぞれの設定項目について詳しくは、[ヘルプ] をクリックしてください。また、情報アイコンをクリックして設定情報を表示させることもできます。

2. 必要に応じて印刷設定をして、[OK] をクリックします。

プリンターのプロパティ画面が閉じます。

3. [OK] をクリックします。

### ↓ 補足

- 紙づまりが起きた場合、印刷動作は印刷中のページを印刷してから停止します。紙づまりが取り除かれると、紙づまりが起きたページから自動的に印刷を再開します。紙づまりの処理について詳しくは、P.145 「用紙がつまったとき」を参照してください。

## 印刷を中止する

プリントジョブの状態によって、操作部またはパソコンから印刷を中止できます。

### 印刷開始前のとき

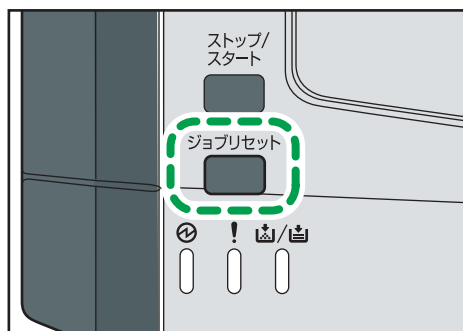
1. Windows のタスクトレイのプリンターアイコンをダブルクリックします。
2. 印刷を中止するジョブを選択し、[ドキュメント] メニューの [キャンセル] をクリックします。

## ↓ 補足

- 印刷の中止を選択したドキュメントの印刷が開始している場合は、印刷の中止前に数ページ印刷されることがあります。
- プリントジョブのサイズが大きい場合は、中止までしばらくかかることがあります。

## 印刷中のとき

## 1. [ジョブリセット] キーを押します。



CVV007

## 用紙エラーが発生したとき

以下の場合にはエラーが発生します。

- プリンタードライバーで [給紙トレイ:] に [自動トレイ選択] が設定されていて、用紙種類がプリントジョブの設定と合わないとき。
- システム設定の [用紙設定] で [用紙サイズ検知] が有効になっていて、用紙サイズがプリントジョブの設定と合わないとき。

エラーが発生した場合、下記いずれかの方法で対処します。

### 強制印刷する

強制的に印刷を続行します。

### プリントジョブをリセットする

印刷を中止します。

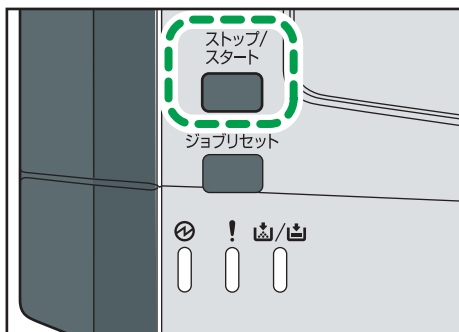
#### ↓ 補足

- [用紙サイズ検知] について詳しくは、P.93 「システム初期設定」を参照してください。

## 強制印刷する

印刷データに対して用紙が小さすぎると、画像の端が切れたりする場合があります。

1. アラームランプが点灯したら、[ストップ/スタート] キーを押します。

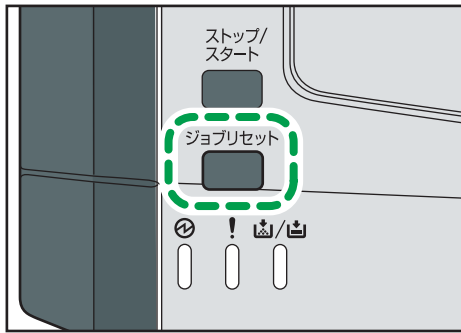


CVV008



## プリントジョブをリセットする

1. アラームランプが点灯したら、[ジョブリセット] キーを押します。



### ↓ 補足

- 用紙サイズ・用紙種類の設定を変更して印刷する場合は、P.61「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

## いろいろな印刷

プリンタードライバーで設定できる便利な印刷機能について簡単に説明します。

### 印刷品質調整

印刷品質や色調を印刷データに合わせて調整できます。印刷品質の設定項目の中には以下のようなものがあります。

#### 画像印刷方法の変更

印刷品質と印刷スピードのどちらを優先するか選択できます。画像の印刷の際には、解像度が高いほど印刷に時間がかかります。

#### グラフィックの表示方法の変更

グラフィックの表示をラスターとベクターどちらにするか選択できます。ほとんどのグラフィックはラスターよりベクターのほうが早く印刷できますが、グラフィックが画面の表示と異なる場合は、ベクターで印刷してみてください。

#### トナーを節約して印刷する

トナーセーブ機能を使用すると、通常よりも薄い色で印刷されるため、トナーを節約できます。

#### 印刷範囲の変更

ある機器では1ページに収まる文書が、別の機器では2ページになる場合、またその逆の場合、印刷範囲を変えることができます。

#### TrueType フォントのダウンロード方法の変更

TrueType フォントを含む文書を印刷すると、形が変わったり文字化けすることがあります。TrueType フォントのダウンロード方法を変えると解決することがあります。

#### ディザパターンの変更

ディザリングは色や影の表現方法のひとつです。ディザパターンが変わると、画像の特性も変わります。印刷する画像に合わせてパターンを選択してください。

#### ↓ 補足

- 上記の機能はプリンタードライバーや OS により使用できないことがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

### 便利な印刷機能

印刷の仕上がりを目的に合わせて指定できます。設定項目の中には以下のようなものがあります。

## 複数部数の印刷

同じ文書を複数印刷できます。

## 部単位での印刷

会議資料など複数部数の印刷をする場合、ページ順に仕分けして印刷できます (P1, P2, P1, P2 …)。この機能を使わない場合は、ページごとにまとめて印刷されます (P1, P1, P2, P2 …)。

## 画像の向きを変える

画像のタテ、ヨコの向きを変えたり、180°ごとに回転させることができます。レターヘッド紙のような上下が決まっている用紙に印刷する際は、画像が上下逆に印刷されるの防止するため、画像を回転させてください。

## 集約印刷

複数のページを縮小して1ページにまとめて印刷ができます。

印刷の際は、用紙サイズとページ数に応じて縮小率が自動的に選択されます。

## 用紙の両面に印刷する (両面印刷)

用紙の両面に印刷できます。

## 文書の拡大/縮小

Web 上のページなどを印刷する場合、任意の比率で文書を拡大または縮小できます (25~400%、1%単位)。任意の用紙サイズに合わせて自動的に拡大・縮小することもできます。

[大きなサイズの用紙を使用する] が選択されている場合、A3/11" × 17" /B4/8K の文書は機器に対応したサイズに調整され、印刷されます。

## 白紙排紙

プリントジョブに白紙ページが含まれる場合、印刷されないようにできます。

## 表紙の印刷

プリントジョブに表紙を追加できます。

表紙を白紙にするか、文書の最初のページを表紙に印刷するか選択できます。両面印刷ジョブに表紙を挿入すると、裏面にも印刷ができます。

表紙用の用紙には、その他のページと同じものも異なるものも使用できます。

## 不定形サイズ用紙に印刷する

定型外サイズの用紙を、不定形サイズ用紙として使用できます。

不定形サイズ用紙を指定するには、[原稿サイズ:] リストから [不定形サイズ] を選択し、ダイアログボックス下の [不定形サイズ…] をクリックしてサイズを指定します。

## 透かしを入れる

いろいろな透かしが用意されていますが、新たに作成することもできます。

↓ 補足

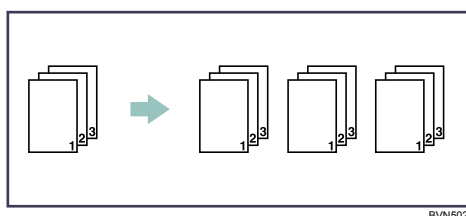
- 上記の機能はプリンタードライバーや OS により使用できないことがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## ソートについて

会議資料など複数部数の印刷をする場合、ページ順に仕分けして印刷できます。この機能を「ソート」といいます。

### ソート

下の図のように一部ずつそろえて印刷します。

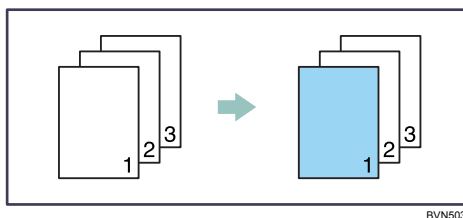


↓ 補足

- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## 表紙について

表紙用の用紙印刷について説明します。最初のページのみ違う用紙種類・給紙トレイを使って印刷できます。

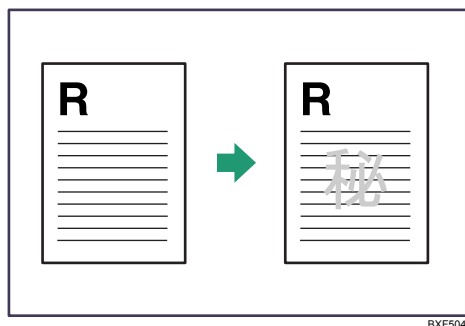


↓ 補足

- 表紙用の用紙は印刷する用紙と同じサイズのものを同じ方向にセットします。
- 印刷方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

## スタンプ印字について

スタンプ印字について説明します。作成した文章に文字を重ねてあるいは背景として印刷できます。



### ↓ 補足

- 印字のサイズが用紙サイズよりも大きい場合、正しくスタンプが印刷されません。
- 設定方法について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。



# 5. 機器の監視

## Web Image Monitor を使う

### Web Image Monitor でできること

Web Image Monitor を使用すると、ネットワークを介したパソコンの Web ブラウザー上で、離れた場所にある機器の状態の確認や設定の変更ができます。

- プリンターの状態、カウンター情報、機器情報の表示
- プリンターの設定
- ネットワークの設定
- IPsec の設定
- リストの印刷
- 管理者パスワードの設定
- プリンター設定の初期化
- プリンター設定のバックアップファイル作成
- バックアップファイルからのプリンター設定の復元

### 推奨ブラウザ

- Internet Explorer 6 以降
- Firefox 3.0 以降
- Safari 3.0 以降

#### ↓ 補足

- 使用するブラウザのバージョンが推奨ブラウザより低い場合や、使用するブラウザの設定で、「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていない場合は、表示や操作に不具合が生じる場合があります。
- プロキシサーバーをご使用の場合、必要に応じて Web ブラウザーの設定をしてください。設定について詳しくは、ネットワーク管理者に連絡してください。
- ブラウザーの [戻る] で前のページに戻れないことがあります。そのときは、ブラウザの [更新]、または [再読み込み] をクリックしてください。
- Web ブラウザーに表示される情報は、自動更新されません。メイン画面の右上の [更新] ボタンをクリックしてください。

## トップページを表示する

Web Image Monitor のトップページの表示方法を説明します。

### 1. Web ブラウザーを起動します。

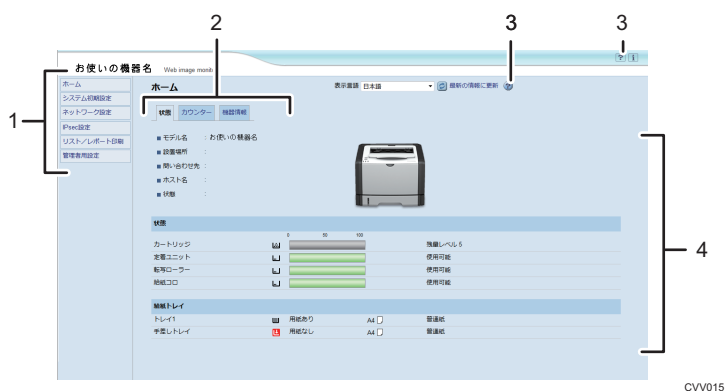
## 2. Web ブラウザーのアドレスバーに「http:// (本機の IP アドレス) /」と入力し、本機にアクセスします。

Web Image Monitor のトップページが表示されます。

DNS サーバーを使用し、本機のホスト名が登録されている場合、ホスト名を入力できます。

### トップページ

Web Image Monitor のページはフレーム機能によって次のエリアに分割表示されます。



#### 1. メニューエリア

メニューを選択すると、各設定ページの内容が表示されます。

#### 2. タブエリア

それぞれのタブをクリックすると、プリンターの状態とカウンター情報が表示されます。

#### 3. Help

このアイコンをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

#### 4. メインエリア

メニューエリアで選択された項目の内容を表示します。

メインエリアの情報は自動的に更新されません。情報を更新したい場合は、同エリア右上の「最新の情報に更新」をクリックしてください。なお、Web ブラウザー画面全体を更新したい場合は、ブラウザーの「最新の情報に更新」をクリックしてください。

## 表示言語を変更する

使用したい表示言語を「表示言語」ボックスから選択してください。



## 機器情報を確認する

[ホーム] をクリックして、Web Image Monitor のトップページを表示します。トップページでは、現在の機器情報を確認できます。

このページには、以下の3つのタブがあります：[状態]、[カウンター]、[機器情報]

## 機器の状態を確認する

トップページの [状態] タブをクリックして、システム情報、給紙トレイの状況、およびトナーの残量を表示します。



項目	説明
モデル名	本機の名前を表示します。
設置場所	[SNMP] ページで登録した本機の設置場所を表示します。
問い合わせ先	[SNMP] ページで登録した本機の問い合わせ先を表示します。
ホスト名	[DNS] ページで登録したホスト名を表示します。
状態	本機の状態を表示します。

## カートリッジと交換部品情報

項目	説明
カートリッジ	トナー残量を表示します。
定着ユニット	定着ユニットの交換までの目安を表示します。
転写ローラー	転写ローラーの交換までの目安を表示します。
給紙コ口	給紙コ口の交換までの目安を表示します。

## 給紙トレイ

項目	説明
トレイ 1	トレイ 1 の状態、用紙サイズと種類を表示します。
手差しトレイ	手差しトレイの状態、用紙サイズと種類を表示します。

## ↓ 補足

- 純正品以外のトナーカートリッジを使うと、正確なトナーの残量が表示されません。
- [設置場所]、[問い合わせ先] について詳しくは、P.94 「ネットワーク設定」を参照してください。

## カウンター情報を確認する

トップページの [カウンター] タブをクリックして、カウンター情報を確認します。



## 出力カウンター

項目	説明
トータルページ	プリンタードライバーを使って印刷されたページ、[レポート印刷] から印刷されたページの総数を表示します。

## 両面

項目	説明
両面カウンター	両面印刷された用紙の枚数を表示します。

## 機器情報を確認する

トップページの [機器情報] タブをクリックして、機器の情報を確認します。



## 機器情報

項目	説明
ファームウェアバージョン	本機にインストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
エンジンファームウェアバージョン	本機エンジンのファームウェアのバージョンを表示します。
機番	本機のシリアルナンバーを表示します。
搭載メモリー	本機に搭載されているメモリーの総容量を表示します。

5

## 用紙設定を変更する

[システム初期設定]をクリックし、表示された画面の[用紙設定]タブをクリックして用紙設定のページを表示します。



## トレイ 1

項目	説明
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A4、B5 JIS、A5、B6 JIS、A6、郵便はがき、往復はがき</li> <li>海外向けサイズ： Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、 7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"</li> <li>不定形サイズ： 幅約 100～216mm 長さ約 148～356mm</li> </ul>
用紙種類	普通紙 (65～99g/m <sup>2</sup> ) 薄紙 (52～64g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 1 (100～130g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 2 (131～162g/m <sup>2</sup> ) 再生紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) 色紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) 印刷済み紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) パンチ済み紙 (75～90g/m <sup>2</sup> ) レターヘッド (100～130g/m <sup>2</sup> ) ボンド紙 (105～160g/m <sup>2</sup> ) カードストック (105～160g/m <sup>2</sup> ) ラベル紙 (105～160g/m <sup>2</sup> )

## 手差しトレイ

項目	説明
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>定型サイズ： A4、B5 JIS、A5、B6 JIS、A6、郵便はがき、往復はがき</li> <li>海外向けサイズ： Legal (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14")、Letter (8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11")、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"、 7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"</li> <li>不定形サイズ： 幅約 90～216mm 長さ約 140～356mm</li> </ul>

項目	説明
用紙種類	普通紙 (65~99g/m <sup>2</sup> ) 薄紙 (52~64g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 1 (100~130g/m <sup>2</sup> ) 厚紙 2 (131~162g/m <sup>2</sup> ) 再生紙 (75~90g/m <sup>2</sup> ) 色紙 (75~90g/m <sup>2</sup> ) 印刷済み紙 (75~90g/m <sup>2</sup> ) パンチ済み紙 (75~90g/m <sup>2</sup> ) レターヘッド (100~130g/m <sup>2</sup> ) ボンド紙 (105~160g/m <sup>2</sup> ) カードストック (105~160g/m <sup>2</sup> ) ラベル紙 (105~160g/m <sup>2</sup> ) 封筒

### 優先トレイ

項目	説明
優先トレイ	印刷データに一致する用紙が設定されたトレイが複数ある場合に優先的に使用するトレイを、次の中から選びます： トレイ 1、手差しトレイ

5

## ヘルプソースファイルをインストールする

以下の手順でヘルプソースファイルをインストールします。

1. お使いのパソコンのハードディスクドライブに CD-ROM の [WIMHELP] フォルダをコピーします。  
ここでは、"C:¥tmp¥WIMHELP"フォルダにコピーする例を紹介します。
2. Web Image Monitor にアクセスして、[管理者用設定] ページの [ヘルプソースファイル設定] をクリックします。
3. テキストボックスに"C:¥tmp¥WIMHELP"と入力します。
4. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
5. [OK] をクリックします。

## ヘルプを表示する

### ↓ 補足

- 画面の上部にある [?] をクリックすると、ヘルプの内容が表示されます。

- メインエリアの [?] をクリックすると、メインエリアに表示中の設定項目に対するヘルプの内容が表示されます

## Web Image Monitor の設定項目一覧

本機で使用できる Web Image Monitor の設定項目です。



5

### ホーム

現在のシステム情報を確認します。

### システム初期設定

機器の設定を変更します。

### ネットワーク設定

ネットワーク設定をします。

### IPsec 設定

IPsec 設定をします。



- IPsec 設定は、管理者パスワードを設定しているときのみ表示されます。

### リスト/レポート印刷

レポートを印刷します。

### 管理者用設定

管理者設定をします。

## ホーム

### 【状態】 タブ

メインページの [状態] タブをクリックして、システム情報、給紙トレイの状況、およびトナーの残量や各消耗品の寿命を表示します。

## [カウンター] タブ

メインページの [カウンター] タブをクリックして、カウンター情報を確認します。

- [出力カウンター]  
本機で印刷されたページの総数を表示します。
- [両面]  
両面印刷されたページの総数を表示します（表面と裏面を合わせて「1」とカウントされます）。

## [機器情報] タブ

本機にインストールされているファームウェアのバージョンや、本機に搭載されているメモリーの総容量を表示します。

---

## システム初期設定

---

5

### [用紙設定] タブ

用紙設定ができます。

- [トレイ 1]  
トレイ 1 の用紙サイズと用紙種類を選びます。
- [手差しトレイ]  
手差しトレイの用紙サイズと用紙種類を選びます。
- [優先トレイ]  
プリントジョブで自動トレイ選択が指定されている場合に、優先的に給紙するトレイを選択します。
- [手差しトレイ設定選択]  
手差しトレイでのプリントジョブ処理方法を設定します。
- [用紙サイズ検知]  
用紙サイズがプリントジョブと一致しない場合、エラーを通知するか選択します。

### [インターフェース切り替え時間] タブ

- [USB ポート固定]  
複数のプリンターを同じプリンタードライバーで制御するかどうかを設定します。

## ネットワーク設定

### [ネットワーク情報] タブ

- [ネットワーク情報]  
[イーサネット速度]、[IPP プリンター名]、[ネットワークバージョン]、[イーサネット MAC アドレス]、[有効なインターフェース] を表示します。
- [TCP/IP 情報]  
IPv4 の [DHCP]、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] を指定します。

### [IPv6 設定] タブ

- [IPv6]  
IPv6 を有効にするか無効にするかを設定します。
- [IPv6 アドレス]  
IPv6 の [DHCP]、[ステートレスアドレス]、[リンクローカルアドレス]、[手動設定アドレス] を指定します。

### [ネットワーク設定] タブ

- [ネットワーク印刷設定]  
[IPP]、[FTP]、[RAW]、[LPR] を有効にするか無効にするかを設定します。
- [mDNS 設定]  
マルチキャスト DNS を有効にするか無効にするかを設定します。

### [DNS] タブ

- [DNS]  
[DNS 方式]、[プライマリー DNS サーバー]、[セカンダリー DNS サーバー]、[ドメイン名]、[IPv6DNS 方式]、[IPv6 プライマリー DNS サーバー]、[IPv6 セカンダリー DNS サーバー]、[IPv6 ドメイン名]、[DNS 名前解決優先]、[DNS タイムアウト (秒)]、[ホスト名] を指定します。

### [自動メール通知] タブ

あらかじめ設定したメールアドレスに、機器の状態などをメールで自動通知する機能です。あて先は2つまで指定できます。

- [表示名]  
自動通知メールの送信者名を入力します。
- [メールアドレス]  
自動通知メールのあて先となるアドレスを入力します。
- [用紙づまり] / [用紙なし] / [カートリッジ交換間近] / [サービスコール] / [カートリッジ交換時期] / [カバーオープン]



どの項目を通知するか選択します。

#### [SNMP] タブ

- [SNMP]  
本機が SNMP サービスを使えるようにするかどうか選択します。
- [Trap]  
[Trap 送信]、[SNMP マネージャーアドレス 1]、[SNMP マネージャーアドレス 2] を指定します。
- [コミュニティ]  
[Get コミュニティ] と [Trap コミュニティ] を指定します。
- [システム]  
トップページに表示される [設置場所] と [問い合わせ先] を入力します。

#### [SMTP] タブ

[プライマリー SMTP サーバー]、[ポート番号]、[認証種類]、[認証ユーザー名]、[認証パスワード]、[機器メールアドレス]、[サーバータイムアウト (秒)] を指定します。

#### [POP3] タブ

[POP3 サーバー]、[ユーザーアカウント]、[ユーザーパスワード]、[認証] を指定します。

5

---

## IPsec 設定

---

IPsec について詳しくは、P.165 「IPsec を使って通信する」を参照してください。

---

## リスト/レポート印刷

---

### リスト/レポート印刷

- [システム設定リスト]  
本機のシステム構成や設定の内容を印刷します。
- [テストページ]  
片面印刷のテストページを印刷します。
- [メンテナンスレポート]  
メンテナンスページを印刷します。

## 管理者用設定

### 管理者設定

- [新規パスワード]  
新しい管理者パスワードを入力します。最大 16 文字まで入力できます。
- [新規パスワード (確認)]  
確認のため同じパスワードを入力してください。

### 設定を初期化

- [ネットワーク設定を初期化]  
ネットワーク設定が初期値に戻ります。
- [メニュー設定を初期化]  
ネットワーク以外の設定が初期値に戻ります。
- [IPsec 設定を初期化]  
IP セキュリティー設定が初期値に戻ります。

#### ↓ 補足

- [IPsec 設定を初期化] は、[管理者] でパスワードが指定されたときのみ表示されます。

### バックアップ設定

本機の設定のバックアップファイルを作成します。必要であれば、このバックアップファイルを使って前回の設定を復元できます。

- [ネットワーク設定のバックアップをとる]  
ネットワーク設定のバックアップファイルを作成します
- [メニュー設定のバックアップをとる]  
ネットワーク以外の設定のバックアップファイルを作成します。
- [IPsec 設定のバックアップをとる]  
IP セキュリティー設定のバックアップファイルを作成します。

#### ↓ 補足

- [IPsec 設定のバックアップをとる] は、[管理者] でパスワードが指定されたときのみ表示されます。

以下の手順でバックアップファイルを作成します。

1. バックアップしたい項目を選択します。
2. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
3. [OK] をクリックします。

4. ウィンドウ下部のドロップダウンリストから、[保存] または [名前を付けて保存] を選択します。
5. [保存] を選択するとバックアップファイルは既定のフォルダーに保存されます。[名前を付けて保存] を選択した場合、バックアップファイルを保存する場所を指定します。
6. ファイル名を指定して、保存をクリックします。

#### リストア設定

バックアップファイルから設定を復元します。

- [リストアするファイル]

復元するファイル名を入力するか、[参照...] をクリックしてファイルを選択します。

以下の手順でバックアップファイルから設定を復元します。

1. [参照...] をクリックします。
2. 復元するバックアップファイルの格納場所に進みます。
3. バックアップファイルを選び、[開く] をクリックします。
4. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
5. [OK] をクリックします。
6. プリンターの電源を入れ直します。

#### ヘルプソースファイル設定

- [ヘルプソースファイル]

ヘルプソースファイルのパスを入力します。

## Smart Organizing Monitor を使う

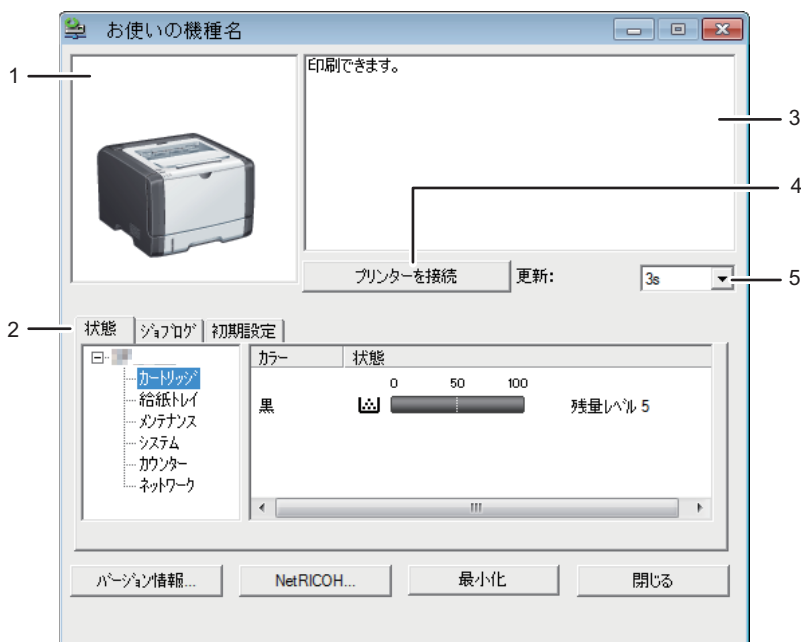
Smart Organizing Monitor を使用すると、パソコンから給紙トレイやネットワーク関連の設定ができます。

また、本機の状態も Smart Organizing Monitor を使用して確認できます。

### Smart Organizing Monitor ダイアログを表示する

1. [スタート] メニューから [すべてのプログラム] をクリックします。
2. [Smart Organizing Monitor] をクリックします。
3. [Smart Organizing Monitor シリーズのステータス] をクリックします。
4. 本機が選択されていない場合は、[プリンターを接続] をクリックして選択します。
5. [OK] をクリックします。

### 機器の状態を確認する



CVV022

#### 1. 機器画像エリア

機器の状態をアイコンとともに表示します。

## 2. 状態エリア

- プリンター名
- カートリッジ  
以下のメッセージでトナーの残量を示します。  
残量レベル1~5、[残りわずか]、[なし]
- 給紙トレイ  
給紙トレイに関する以下の情報が確認できます。  
[給紙トレイ]、[状態]、[用紙サイズ]、[用紙種類]  
各トレイについて表示されます。
- メンテナンス  
消耗品の状態を表示します。
- システム  
モデル名、システムバージョン、メモリーサイズなどのシステム情報を表示します。
- カウンター  
カウンター情報を表示します。
- ネットワーク  
IP アドレスなど、ネットワークに関する詳細を表示します。

## 3. メッセージエリア

機器の状態をメッセージで表示します。

エラーメッセージについて詳しくは、P.139 「Smart Organizing Monitor にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

## 4. [プリンターを接続] ボタン

クリックしてプリンタードライバーを選択します。

## 5. [更新:]

画面の自動更新を指定します。

### ↓ 補足

- Smart Organizing Monitor が複数のプリンターを監視している場合、[プリンタードライバーの選択] 画面が表示されます。監視するプリンターで使用しているドライバーを選択し [OK] をクリックします。ネットワークプリンターの状態を確認する場合は、[ネットワークプリンター検索] をクリックします。
- USB 接続で印刷しているときは、プリンター情報の更新が正しく行われなかった場合があります。

## プリンター情報を表示する

Smart Organizing Monitor ダイアログには、[状態]、[ジョブログ]、[初期設定] の3つのタブがあります。これらのタブでは、監視するプリンターの状態、ジョブ履歴、設定内容などの情報を表示できます。

## プリンター状態の表示

[状態] タブをクリックすると、機器名とその下にツリーが表示されます。ツリー上のアイテムをクリックして詳細を確認できます。



5

### カートリッジ

トナーの残量状態が、数字でのレベル表示（残量レベル 15）、「残りわずか」、または「なし」で表示されます。

トナーの状態は、アイコンでも表示されます。

### 給紙トレイ

給紙トレイに関する以下の情報を確認できます。

- 給紙トレイ  
給紙トレイを表示します。
- 状態  
給紙トレイの状態が、「状態 OK」または「用紙なし」で表示されます。
- 用紙サイズ  
給紙トレイにセットされた用紙サイズが表示されます。
- 用紙種類  
給紙トレイにセットされた用紙の種類が表示されます。

### メンテナンス

消耗品の名称が表示され、残量状態がアイコンで表示されます。

### システム

モデル名やシステムバージョン、メモリーサイズなどのシステム情報が表示されます。

### カウンター

カウンター情報を表示します。

## ネットワーク

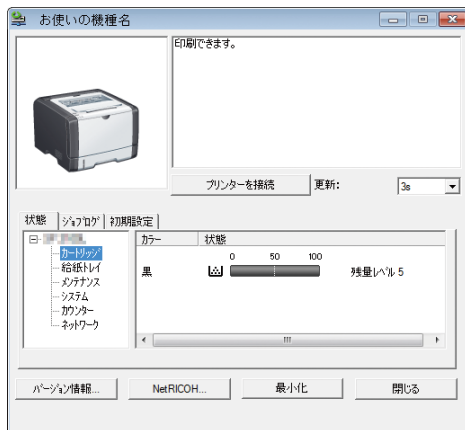
プリンターのコメント、IP アドレスなどのネットワークに関連した本機の情報が表示されます。

### ↓ 補足

- Smart Organizing Monitor ダイアログ内の項目について詳しくは、Smart Organizing Monitor のヘルプを参照してください。
- [状態] タブに表示される情報は印刷して確認できます。詳しくは、P.101「本機の設定内容を印刷する」を参照してください。

## ジョブ履歴を表示する

[ジョブログ] タブをクリックすると印刷ジョブの情報が一覧で表示されます。



表示される内容は以下のとおりです。

- ユーザー名
- ファイル名
- ページ数
- 開始日
- 状態

### ↓ 補足

- 通常は、[ユーザー名] には Windows へのログオン名が表示されます。

## 本機の設定内容を印刷する

[初期設定] タブでは、プリンター情報の一覧を印刷できます。



### ★重要

- 本機が印刷している間は設定ページの印刷はできません。
- この機能を使用するためには、以下の条件が必要です。
  - 対象となるプリンターが Smart Organizing Monitor で監視されている。
  - 使用しているプリンタードライバーが Smart Organizing Monitor に対応している。

[テスト印刷] 一覧から印刷したいリストを選択してください。以下のものが印刷できます。

#### システム設定リスト

本機の設定内容や基本情報が印刷できます。

#### テストページ

テストページを印刷して機器の状態を確認できます。

システム設定リストの印刷を例に印刷方法を説明します。

1. [初期設定] タブの [テスト印刷] 一覧から [システム設定リスト] を選択します。
2. [印刷] をクリックします。  
システム設定リストが印刷されます。

## プリンター設定ダイアログについて

[プリンター設定] ダイアログでは本機の設定内容が変更できます。[プリンター設定] ダイアログで本機の設定を変更するには [初期設定] タブで、[プリンター設定] をクリックします。



## ★重要

- [プリンター設定] ダイアログは本機に印刷待ちのジョブがないときに使用できます。  
[プリンター設定] ダイアログでは、以下の設定内容が変更できます。



- 用紙
- 調整/管理
- システム
- IPv6
- ネットワーク 1
- ネットワーク 2
- ネットワーク 3

## ↓補足

- [プリンター設定] ダイアログで設定できる項目について詳しくは、Smart Organizing Monitor のヘルプを参照してください。

## メニューとモードについて

[プリンター設定] ダイアログには、管理者モードかゲストモードでアクセスできます。ログインするモードによって、[プリンター設定] ダイアログに表示されるメニューは異なります。

## 管理者モード

[アクセスコード] ダイアログでアクセスコードを入力します。

管理者モードでは [プリンター設定] ダイアログのすべてのタブが使用できます。

## ↓補足

- 工場出荷時のアクセスコードは「Admin」です。

## ゲストモード

ゲストモードでは [用紙] タブの設定のみ変更できます。

## 用紙設定を変更する

[用紙] タブでトレイごとに用紙サイズや用紙種類に関する設定が変更できます。

### トレイ 1

- 用紙サイズ

トレイ 1 で設定可能な用紙サイズは次のとおりです。

A4 (210×297mm)、B5 (182×257mm)、A5 (148×210mm)、B6 (128×182mm)、A6 (105×148mm)、 $8\frac{1}{2}\times 14$ 、 $8\frac{1}{2}\times 11$ 、 $5\frac{1}{2}\times 8\frac{1}{2}$ 、 $7\frac{1}{4}\times 10\frac{1}{2}$ 、 $8\times 13$ 、 $8\frac{1}{2}\times 13$ 、 $8\frac{1}{4}\times 13$ 、郵便ハガキ、往復ハガキ、不定形

- 用紙種類

トレイ 1 で使用できる用紙の種類は次のとおりです。

薄紙、厚紙 1、厚紙 2、普通紙 1、再生紙、色紙、印刷済み紙、パンチ済み紙、レターヘッド、ボンド紙、カードストック、ラベル紙

- 不定形

用紙サイズで [不定形] を選択した場合、用紙の設定をします。

- 単位

用紙サイズの単位を mm または inch で指定します。

- ヨコ

用紙の横幅のサイズを 100mm から 216mm で設定します。

- タテ

用紙の縦幅のサイズを 148mm から 356mm で設定します。

### 手差しトレイ

- 用紙サイズ

手差しトレイで設定可能な用紙サイズは次のとおりです。

A4 (210×297mm)、B5 (182×257mm)、A5 (148×210mm)、B6 (128×182mm)、A6 (105×148mm)、 $8\frac{1}{2}\times 14$ 、 $8\frac{1}{2}\times 11$ 、 $5\frac{1}{2}\times 8\frac{1}{2}$ 、 $7\frac{1}{4}\times 10\frac{1}{2}$ 、郵便ハガキ、往復ハガキ、不定形

- 用紙種類

手差しトレイで使用できる用紙の種類は次のとおりです。

薄紙、厚紙 1、厚紙 2、普通紙、再生紙、色紙、印刷済み紙、パンチ済み紙、レターヘッド、ボンド紙、カードストック、ラベル紙、封筒

- 不定形

用紙サイズで [不定形] を選択した場合、用紙の設定をします。

- 単位  
用紙サイズの単位を mm または inch で指定します。
- ヨコ  
用紙の横幅のサイズを 100mm から 216mm で設定します。
- タテ  
用紙の縦幅のサイズを 148mm から 356mm で設定します。

### 優先トレイ

印刷データに一致する用紙が設定されたトレイが複数ある場合に優先的に使用するトレイを、次の中から選びます。

- トレイ 1
- 手差しトレイ

### 印刷位置を調整する

[調整 / 管理] タブで、印刷位置の調整を行います。

通常は印刷条件の調整を行う必要はありませんが、特定の位置に印刷したい場合などに利用すると便利です。

[印刷位置調整：手差し] では、手差しトレイから印刷する場合、印刷位置の調整ができます。

調整結果は、[調整シート印刷] をクリックして確認してください。

### 基本的な機能の設定をする

[システム] タブでは本機の基本的な機能の設定を行います。工場出荷時の初期状態でも本機は使用できますが、ユーザーの使用条件に合わせて変更できます。変更された設定内容は電源を切ったあとも保存されます。

このタブでアクセスコードの変更ができます。

### ネットワーク関連の変更をする

[ネットワーク 1]、[ネットワーク 2]、[ネットワーク 3] タブではネットワーク接続や通信の設定を行います。

この3つのタブでは、以下のような設定ができます。

機器名や有効プロトコル、その他プリンターの情報の確認

- インターフェースの設定
- TCP/IP 設定の確認と変更
- SNMP や SMTP 設定の確認と変更

- メール通知設定

## 機器の状態をメールで通知する

本機にトナーや用紙切れ、紙詰まりなどのアラートが発生したとき、メール通知機能を使用して機器の状態を通知できます。

### ★重要

- メール通知機能は、ネットワーク接続時のみ使用できます。
- メールソフトによっては、メールを受信したときに、フィッシングの警告が出る可能性があります。回避方法については、メールソフトのヘルプを参照の上、送信者を警告対象外に設定してください。

機器の状態を通知するメールは、あらかじめ設定した送信先メールアドレスに送信されます。アラートを通知するタイミングや状態なども設定できます。

以下の場合、メール通知できるよう設定できます。

- 紙づまりがおきた場合
- トナーの残りがわずかになった場合
- トナーがなくなった場合
- 紙がなくなった場合
- サービスコールが発生した場合
- カバーオープンが検知された場合

### 1. Web ブラウザーを起動し、アドレスバーに「http:// (本機の IP アドレス) /」と入力し、本機にアクセスします。

Web Image Monitor のトップページが表示されます。

### 2. 左フレーム内のメニューで [ネットワーク設定] をクリックします。

### 3. [自動メール通知] タブをクリックします。

### 4. [表示名] に、通知電子メールで使用される送信者名を入力してください。

### 5. [メールアドレス] に、受取人の電子メールアドレスを入力してください。

### 6. メール送信されるエラー内容を選んでください。

### 7. 必要に応じて、管理者パスワードを入力してください。

### 8. [OK] をクリックします。

### ↓補足

- メール通知機能の設定は、Smart Organizing Monitor でも設定できます。

---

## メールの認証について

---

メールサーバーの不正利用を防止するために、メールの認証を設定できます。

SMTP サーバーへのメール送信時に、SMTP AUTH プロトコルを使用してユーザー名とパスワードを入力し、認証を行うことで SMTP サーバーの不正利用を防止します。

SMTP 認証の設定方法を説明します。

1. Web Image Monitor の左フレーム内のメニューで [ネットワークの設定] をクリックします。
2. [ネットワーク設定] 画面で [SMTP] タブを選択します。
3. [プライマリー SMTP サーバー] に IP アドレスか、SMTP サーバー名を入力します。
4. 必要に応じて [ポート番号] を入力します。
5. [認証種類] で認証方式を選択します。
6. [認証ユーザー名]、[認証パスワード]、[機器メールアドレス] を入力します。
7. 必要に応じて [サーバータイムアウト (秒)] を入力します。
8. 必要に応じて、管理者パスワードを入力します。
9. [OK] をクリックします。
10. Web ブラウザーを閉じます。

5

---

## IPv6 でネットワークに接続する

---

Smart Organizing Monitor を使って、IPv6 設定をします。

### IPv6 自動設定

---

**★重要**

• IPv6 に対応した DHCP 機能を持つルーターまたは DHCP サーバーが必要です。

1. [スタート] メニューから [すべてのプログラム] をクリックします。
2. [Smart Organizing Monitor] をクリックします。
3. [Smart Organizing Monitor シリーズのステータス] をクリックします。
4. [初期設定] タブをクリックします。
5. [プリンター設定] をクリックします。

6. アクセスコードを入力し、[OK] をクリックします。  
アクセスコードは工場出荷時に「Admin」で設定されています。  
変更していなければ「Admin」と入力してください。  
大文字と小文字は区別されます。
7. [IPv6] タブをクリックします。
8. [IPv6 DHCP:] から [有効] を選択し、[OK] をクリックします。
9. 本機の電源を切り、USB ケーブルをはずします。
10. イーサネットケーブルでネットワーク機器と接続し、本機の電源を入れます。
11. 手順 1~3 を行って、Smart Organizing Monitor を起動します。
12. [プリンターを接続] をクリックします。
13. [ネットワークプリンター検索] をクリックします。  
ネットワークに接続されているプリンターの一覧が表示されます。
14. 本機を選択し、[OK] をクリックします。
15. しばらくして本機の情報が表示されれば接続成功です。  
2分ほど待っても画面に変化がない場合は、再度設定し直してみてください。
16. これでネットワーク設定は終了です。次に、同梱の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、P.32「ドライバーとソフトウェアをインストールする」を参照してください。

## IPv6 手動設定

---

1. [スタート] メニューから [すべてのプログラム] をクリックします。
2. [Smart Organizing Monitor] をクリックします。
3. [Smart Organizing Monitor のステータス] をクリックします。
4. [初期設定] タブをクリックします。
5. [プリンター設定] をクリックします。
6. アクセスコードを入力し、[OK] をクリックします。  
アクセスコードは工場出荷時に「Admin」で設定されています。  
変更していなければ「Admin」と入力してください。  
大文字と小文字は区別されます。
7. [IPv6] タブをクリックします。
8. [IPv6 DHCP:] から [無効] を選択し、[OK] をクリックします。

9. [手動アドレス:]、[プレフィクス長:]、[ゲートウェイ:] にそれぞれ値を入力し、[OK] をクリックします。  
[手動アドレス:] にはネットワーク上の他の機器と重複しないアドレスを入力してください。
10. 本機の電源を切り、USB ケーブルをはずします。
11. イーサネットケーブルでネットワーク機器と接続し、本機の電源を入れます。
12. 手順 1~3 を行って、Smart Organizing Monitor を起動します。
13. [プリンターを接続] をクリックします。
14. [ネットワークプリンター検索] をクリックします。  
ネットワークに接続されているプリンターの一覧が表示されます。
15. 本機を選択し、[OK] をクリックします。
16. しばらくして本機の情報が表示されれば接続成功です。  
2分ほど待っても画面に変化がない場合は、再度設定し直してみてください。  
これでネットワーク設定は終了です。次に、同梱の CD-ROM からプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、P.32 「ドライバーとソフトウェアをインストールする」を参照してください。

---

## システム設定リストを印刷する

---

1. [スタート] メニューから [すべてのプログラム] をクリックします。
2. [Smart Organizing Monitor] をクリックします。
3. [Smart Organizing Monitor シリーズのステータス] をクリックします。
4. 本機が選択されていない場合は、[プリンターを接続] をクリックして選択します。
5. [OK] をクリックします。
6. [初期設定] タブで、[テスト印刷] リストから [システム設定リスト] を選択します。
7. [印刷] をクリックします。





## 6. メンテナンス

### トナーについてのご注意

- 純正品以外のトナーをご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- 印刷された画像の画質が粗くなったり、画像がぼやけたりする場合は、プリントカートリッジを交換してください。
- 本機をはじめてご使用になるときは、本機に同梱されているトナーカートリッジをお使いください。他のトナーカートリッジをお使いになった場合は、以下のような異常が起きることがあります。
  - トナーがなくなる前に用紙/トナーランプが点滅します。
  - トナーがなくなると用紙/トナーランプが点灯しますが、印刷された画像はぼやけます。
- 用紙/トナーランプが点灯しても印刷を続けるには、Smart Organizing Monitor を使用して [トナー残量なし時設定] を [印刷続行] に設定します。ただし、この設定による印刷は保証対象外ですので、あらかじめご了承ください。[トナー残量なし時設定] について詳しくは、Smart Organizing Monitor のヘルプを参照してください。
- [トナー残量なし時設定] を [印刷続行] から [印刷停止] に設定した場合は、必ず新しいトナーカートリッジを使用してください。使用途中のトナーカートリッジをセットすると、表示されるトナー残量と実際のトナー残量が一致せず、用紙/トナーランプが適切に機能しません。
- 用紙/トナーランプは、感光体の寿命も検知します。トナーがなくなる前に感光体が機能しなくなったら、用紙/トナーランプが点滅します。

## トナーカートリッジを交換する

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

### ⚠ 警告



- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

### ⚠ 警告



- ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
  - 本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

### ⚠ 注意



- トナーの入った容器を無理に開けたり、強く握ったり、つぶしたりしないでください。トナーが飛び散ると、トナーを吸い込んだり、衣服、手、床などを汚す原因になります。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、およびトナーの付着した部品は子供の手の届かないところに保管してください。子供が誤ってトナーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだときは、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

### ⚠ 注意



- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入ったときは、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**⚠ 注意**

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだときは、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

**⚠ 注意**

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

**⚠ 注意**

- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

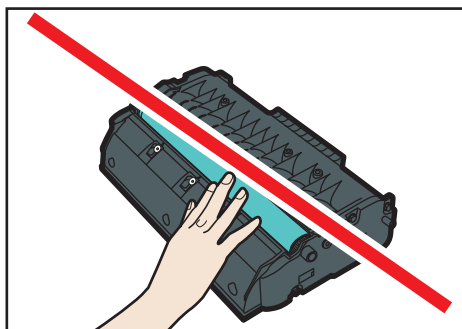
**トナーカートリッジの交換時期**

- 操作部の用紙/トナーランプが点灯したときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
- 操作部の用紙/トナーランプが点滅したときは、新しいトナーカートリッジをご用意ください。

**★ 重要**

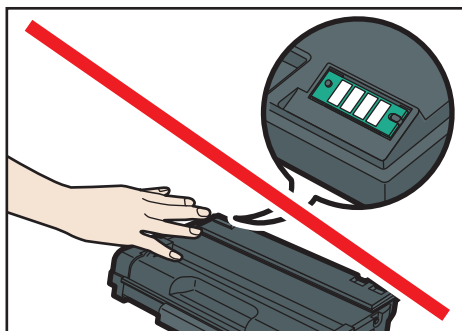
- トナーカートリッジは冷暗所に保管してください。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、画像データの容量・印刷濃度、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。早めにご購入いただくか、買い置きされることをお勧めします。
- 印刷品質を保つため、純正トナーの使用をお勧めします。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となる場合があります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。）
- 機械の中にゼムクリップ、ステープラーの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。

- カバーが外れた状態で、長時間トナーカートリッジを直射日光の当たる場所に置かないでください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触れないでください。



CVW018

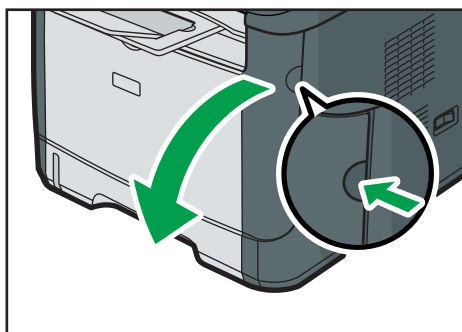
- トナーカートリッジの ID チップには触れないでください。



CVW020

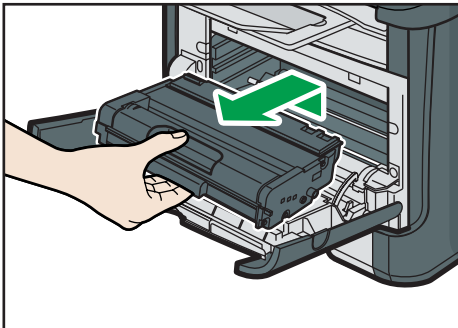
- トナーがなくなったら、トナーを交換するまで印刷できません。

1. 手差しトレイに紙がセットされていたら紙を取り除き、手差しトレイを閉めます。
2. 前カバーの横のボタンを押して、ゆっくりと前カバーを開けます。



CVW023

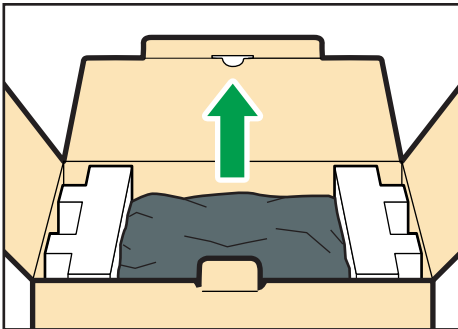
3. トナーカートリッジの中央の取っ手を持ち、少し持ち上げながらゆっくりと水平に引き出します。



CWW024

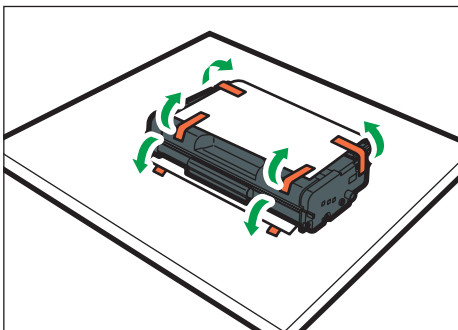
- 取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。
- 床などを汚さないよう、取り出したトナーカートリッジは紙の上などに置いてください。

4. 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、ポリ袋から取り出します。



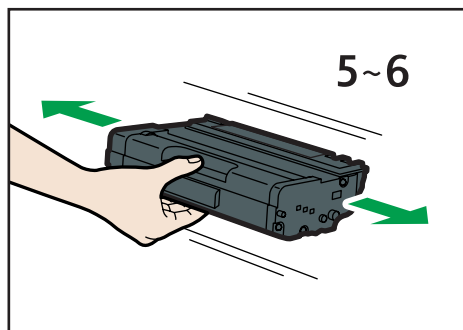
CMC081

5. トナーカートリッジを平らな場所に置き、保護シートを外します。



CMC019

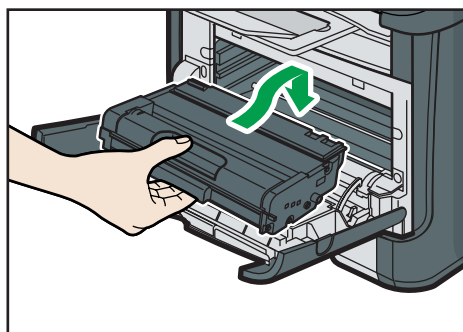
6. トナーカートリッジを持ち、左右に 5~6 回振ります。



CMC020

振ることでカートリッジ内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

7. トナーカートリッジを本機内部に水平に差し込み、突き当たったら少し持ち上げて、ゆっくりと最後まで差し込みます。その後、トナーカートリッジを下に押し、しっかりと固定します。

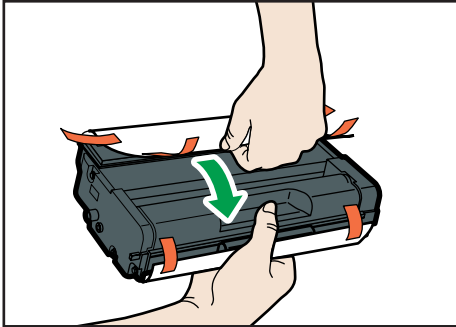


CVW026

8. 前カバーを両手でゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

トナーが補給されるまでしばらくお待ちください。

9. 古いトナーカートリッジに手順5で取り外した保護シートを取り付けます。保護シートは必ず取り付けてください。その後、トナーカートリッジをポリ袋に入れ、箱に戻します。



CMC083

↓ 補足

- リサイクルならびに環境保全のため、使用済みトナーカートリッジには必ず保護シートを付けるようにしてください。
- 使用済みのトナーカートリッジの回収の仕組みに基づく回収を行っておりますので、回収にご協力ください。詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問い合わせください。
- 使用済みトナー容器を廃棄するときは、トナー粉が飛び散らないように箱または袋に入れて保管してください。保管したトナー容器は、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理されるときは、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

## 清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

### ⚠ 警告



- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

### ⚠ 注意



- お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

6

### ⚠ 注意

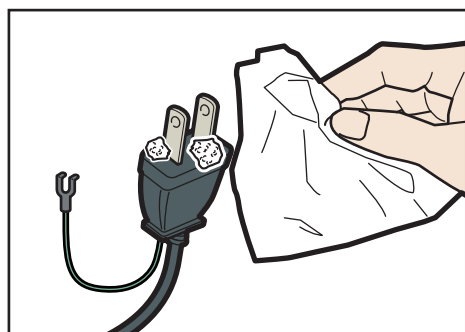


- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

### ⚠ 注意



- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



CMB011

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。



## ★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。
- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。
- 機械の中にゼムクリップ、ステープラーの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。

## フリクションパッドと給紙コ口を清掃する

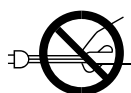
フリクションパッドや給紙コ口が汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドと給紙コ口を清掃します。

### ⚠ 注意



- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線ははずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

### ⚠ 注意

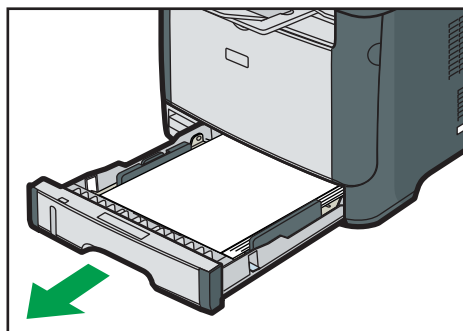


- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

### ★ 重要

- アルコールや洗剤などは使わないでください。

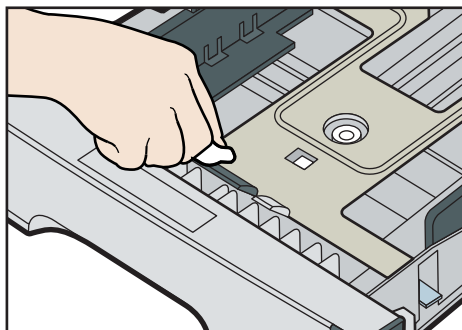
1. 本機の電源を切ります。
2. 電源プラグをコンセントから抜き、ケーブルを本機から取り外します。
3. 給紙トレイをゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。



CVW039

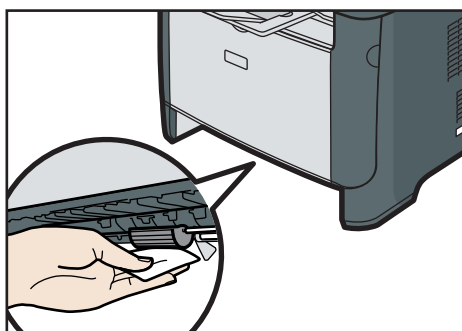
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。また、トレイに用紙が入っている場合は、用紙を取り出してください。

4. 水でぬらし固く絞ったやわらかい布で、フリクションパッドを拭きます。



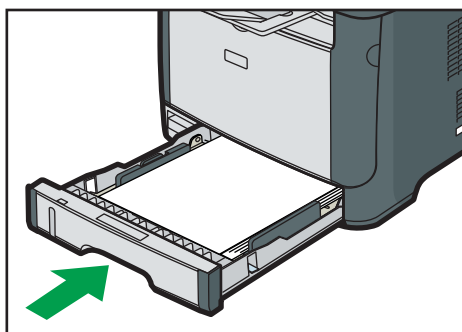
CVW051

5. 水でぬらし固く絞ったやわらかい布で、給紙コロのゴムの部分を拭きます。そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。



CVW040

6. 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。



CVW006

7. 電源プラグをコンセントに差し込み、ケーブルを接続します。

8. 本機の電源を入れます。

↓ 補足

- 清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。



# 7. 困ったときには

## 本機の機能がうまく使用できないとき

本機の基本的な操作ができない場合の対処方法について説明します。

状態	対処方法
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li><li>• 他の機器への接続によってコンセントに異常が起きていないか確認してください。</li></ul>
ランプが赤く点灯または点滅している。	P.137「ランプが点滅、点灯したとき」を参照してください。
印刷が始まらない。	電源ランプが点滅していたら、データ受信中です。しばらくお待ちください。
印刷が始まらない。	<ul style="list-style-type: none"><li>• インターフェースケーブルを接続し直してください。</li><li>• 適切なインターフェースケーブルが使用されているか、確認してください。</li></ul>
異常音がる	異常音がる周辺で、最近交換した消耗品がある場合、しっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。

状態	対処方法
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Web Image Monitor で、自動メール通知の設定を行ってください。 詳しくは、P.94「ネットワーク設定」を参照してください。</li> <li>• メールを発信する前に本機の電源を切ると、メールは送られてきません。</li> <li>• メールアドレスが正しいかどうか確認してください。メールが発信されているのに届いていない場合は、あて先が正しくない可能性があります。メールサーバーから送信されるエラーメール情報もご確認ください。</li> <li>• Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、以下の設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• メール通知用メールアドレス</li> <li>• メール通知ユーザー名</li> <li>• 自動メール通知</li> </ul> </li> </ul> 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
Web Image Monitor で自動メール通知の設定を [しない] から [する] に変更したが、メールが届かない	設定を変更した後、本機の電源を切り、そのあともう一度入れなおしてください。
受信したメールに何も情報が記載されていない場合、メールサーバーに障害が発生している	SMTP サーバーから取得する時間情報の設定を行ってください。詳細は P.94「ネットワーク設定」を参照してください。
エラーが発生した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷中にエラーが発生した場合は、パソコンまたはプリンタードライバーの設定を変更してください。</li> <li>• プリンター名が 32 文字を超えていないか確認し、超えていれば短くしてください。</li> <li>• 他のアプリケーションが起動していないか確認してください。他のアプリケーションを終了し、それでも解決しない場合は、必要のないプロセスも終了してください。</li> <li>• 最新のプリンタードライバーを使用しているか確認してください。</li> </ul>
プリントジョブが取り消される。	[インターフェース切り替え時間] の値を大きくしてください。

状態	対処方法
印刷の指示をしてから印刷が終わるまで時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真などデータが大きいものは、処理に時間がかかります。そのまましばらくお待ちください。</li> <li>印刷速度を速くするには、プリンタードライバーで印刷の解像度を低くします。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> </ul>
印刷された用紙が落下する。	用紙ストッパーを立ててください。詳しくは、「かんたんセットアップ」の「用紙をセットする」を参照してください。
印刷された用紙が正常に積載されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っていませんか？適切に保管された用紙を使ってください。詳しくは、P. 17「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>用紙ストッパーを立ててください。詳しくは、「かんたんセットアップ」の「用紙をセットする」を参照してください。</li> </ul>
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っていませんか？適切に保管された用紙を使ってください。詳しくは、P. 17「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>[トナーセーブ] が有効になっていると、印刷濃度は薄くなります。</li> <li>トナーがもうすぐなくなります。トナーを交換してください。</li> <li>結露が発生した可能性があります。温度や湿度に急激な変化が生じたときは、本機を室温に十分なじませてからご使用ください。</li> </ul>
文書または画像の印刷が適切にできないアプリケーションがある。 かすれたり印刷されない文字がある。	印刷品質の設定を変更してください。

↓ 補足

- それでも思いどおりに動作しないときは電源を切り、電源プラグを抜いて、サービス実施店に連絡してください。

## 画面どおりに印刷されないとき

印刷されたレイアウトと画面上のレイアウトが異なる場合、以下の原因が考えられます。

考えられる原因	対処方法
レイアウトの設定がされていない。	アプリケーション側でレイアウトや文字の大きさの設定を変更してください。
用紙サイズ設定とトレイの用紙サイズが合っていない。	印刷設定で選択した用紙サイズとトレイの用紙サイズが合っているか確認してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷可能範囲が変更された。	印刷可能範囲を最大に設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

**↓ 補足**

- 上記の対処方法を行ってもわずかにレイアウトが異なる場合は、各トレイの印刷位置を-1.5～+1.5 mm の範囲で調整できます。



## 印刷がはじまらないとき

確認すること	対処方法
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントと本機に確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「On」側にしてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、Smart Organizing Monitorのエラーメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイまたは手差しトレイに用紙をセットしてください。詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	操作部の [ジョブリセット] キーを使ってテスト印刷ができるか確認してください。詳しくは、P.29「テスト印刷する」を参照してください。テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。
イーサネットケーブルまたは USB ケーブルがきちんと接続されていますか？	イーサネットケーブルまたは USB ケーブルがパソコンと本機にしっかりと接続されていることを確認してください。
イーサネットケーブルまたは USB ケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するイーサネットケーブルまたは USB ケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。詳しくは、P.174「消耗品一覧」を参照してください。
印刷実行後、電源ランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行しても電源ランプが点滅・点灯しないときは、本機にデータが届いていません。 <b>パソコンとケーブルで接続しているとき</b> 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は、P.128「印刷ポートの確認方法」を参照してください。 <b>パソコンとネットワークで接続しているとき</b> ネットワークの管理者に相談してください。

### ↓ 補足

- それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在については本機をご購入の販売店に確認してください。

## 印刷ポートの確認方法

本機とパソコンを USB ケーブルで直接接続しているときに、電源ランプが点灯または点滅しない場合は、以下の手順で印刷ポートを確認してください。

USB インターフェースで接続しているときは、USB00 (n) \*1 が設定されているか確認します。

\*1 (n) はプリンターの接続台数によって異なります。

### Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プリンタと FAX] をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [ポート] タブをクリックします。
4. [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。  
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

### Windows XP Home Edition の場合

1. [スタート] ボタンから [コントロールパネル] を表示します。
2. [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
3. [プリンタと FAX] をクリックします。
4. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
5. [ポート] タブをクリックします。
6. [印刷するポート] ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。  
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

### Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

1. [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。
2. [ハードウェアとサウンド] から [プリンタ] をクリックします。
3. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されたメニューから [プロパティ] をクリックします。
4. [ポート] タブをクリックします。

**5. [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。**

LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

**Windows 7 の場合**

1. [スタート]ボタンをクリックし、[デバイスとプリンター]をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
3. [ポート]タブをクリックします。
4. [印刷するポート]ボックスで正しいポートを選択します。  
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。


**Windows 8、Windows Server 2012 の場合**

1. デスクトップ画面で、画面右下隅をポイントしてチャームバーを表示し、[設定]をクリックします。
2. [コントロールパネル]をクリックします。
3. [デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
4. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。
5. [ポート]タブをクリックします。
6. [印刷するポート]ボックスで正しいポートを選択します。  
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

## 給紙がうまくいかないとき

何度も紙がつまったりする場合は、機器と用紙の状態を確認してください。

状態	対処方法
給紙がスムーズに行われない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な用紙を使用してください。詳しくは、P.37「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。</li> <li>用紙が曲がっていれば、まっすぐにのばしてください。</li> <li>用紙をトレイから取り出してよくさばき、裏返してからトレイにセットしてください。</li> </ul>
何度も用紙がつまる	<ul style="list-style-type: none"> <li>給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。</li> <li>ベタ部分が大きく、トナーを大量に消費する画像を印刷する際は、両面印刷をしないようにしてください。</li> <li>適切な用紙を使用してください。詳しくは、P.37「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>用紙がトレイ内の上限を超えないようにしてください。</li> <li>フリクションパッドや給紙コ口を清掃してみてください。詳しくは P.120「フリクションパッドと給紙コ口を清掃する」を参照してください。</li> </ul>
用紙が一度に何枚も送られる	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙をさばいてからセットしてみてください。また、机など平らなものに打ちつけて用紙の端をそろえてください。</li> <li>用紙ガイドをきちんとセットしてください。</li> <li>適切な用紙を使用してください。詳しくは、P.37「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>用紙がトレイ内の上限を超えないようにしてください。</li> <li>フリクションパッドや給紙コ口を清掃してみてください。詳しくは P.120「フリクションパッドと給紙コ口を清掃する」を参照してください。</li> <li>トレイに用紙が残っているときに用紙を追加しませんでしたか？ トレイに用紙がなくなってから、用紙を補給してください。</li> </ul>

状態	対処方法
用紙にしわができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙をお使いください。詳しくは、P.37「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>• 用紙が薄すぎる可能性があります。詳しくは、P.37「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> <li>• 給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。</li> </ul>
印刷された用紙が反れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 給紙トレイの用紙を、上下逆にセットしてみてください。</li> <li>• 反りが大きい場合は、本体トレイからこまめに用紙を引き取ってください。</li> <li>• 用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙をお使いください。詳しくは、P.37「使用できる用紙の種類とサイズ」を参照してください。</li> </ul>
用紙に対して斜めに印刷される 	給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。

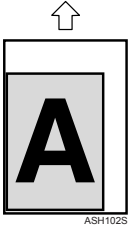
## 思いどおりに印刷できないとき

### 機器の状態を確認する

思いどおりに印刷できないときには、まず機器の状態を確認してください。

状態	対処方法
用紙の印刷面に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙の設定が間違っているかもしれません。例えば、厚紙を使っているときに薄紙が設定されている可能性があります。プリンタードライバーの用紙の設定を確認してください。詳しくは、「プリンタードライバーヘルプ」を参照してください。</li> <li>用紙が反っていたり、曲がったりしていませんか？ 特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> </ul>
何度も用紙がつまる	<ul style="list-style-type: none"> <li>セットした用紙がトレイ内の上限を超えている可能性があります。用紙がトレイ内の上限を超えないようにしてください。詳しくは、P.50「用紙をセットする」「用紙をセットする」を参照してください。</li> <li>給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間があるかもしれません。すき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。</li> <li>用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？ 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>用紙が折れていたり、しわになっていたりしませんか？ 折れやしわのない用紙をお使いください。詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>他の機種で一度印刷した用紙を使っていませんか？ 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>用紙が湿っていませんか？ 適切に保管された用紙を使ってください。詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>フリクションパッド、給紙コ口が汚れている可能性があります。関連する部品を清掃してみてください。詳しくは、P.120「フリクションパッドと給紙コ口を清掃する」を参照してください。</li> </ul>
印刷された用紙が落下する	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙ストッパーを上げてください。詳しくは、P.9「本体外部」を参照してください。</li> </ul>

状態	対処方法
印刷された用紙が正常に積載されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 用紙が湿っていませんか？ 適切に保管された用紙を使ってください。 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>• 用紙ストッパーを上げてください。 詳しくは、P.9「本体外部」を参照してください。</li> </ul>
用紙が一度に何枚も送られる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間があるかもしれません。すき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。 詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。</li> <li>• 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？ 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>• 他の機種で一度印刷した用紙を使っていませんか？ 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>• セットした用紙がトレイ内の上限を超えている可能性があります。用紙がトレイ内の上限を超えないようにしてください。 詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。</li> <li>• 用紙が乾燥して静電気を発しています。正しく保管された用紙をお使いください。 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>• フリクションパッド、給紙コ口が汚れている可能性があります。関連する部品を清掃してみてください。 詳しくは、P.120「フリクションパッドと給紙コ口を清掃する」を参照してください。</li> <li>• 給紙トレイに用紙が残っているときに用紙を追加しませんでしたか？ 給紙トレイに用紙がなくなってから、用紙を補給してください。</li> <li>• 用紙をセットするまえに、用紙をさばいてからセットしてみてください。</li> </ul>
用紙にしわができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙をお使いください。 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>• 用紙が薄すぎませんか？ 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>• 給紙トレイの用紙ガイドと用紙の間にすき間があるかもしれません。すき間のないよう、用紙ガイドをきちんとセットしてください。 詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。</li> </ul>

状態	対処方法
印刷された用紙が反れている	<ul style="list-style-type: none"> <li>給紙トレイの用紙を、上下逆にセットしてみてください。</li> <li>反りが大きい場合は、排紙トレイからこまめに用紙を引き取ってください。</li> </ul>
正しい位置に印刷されない 	<ul style="list-style-type: none"> <li>Smart Organizing Monitor で印刷位置を調整してください。詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。</li> </ul>
用紙に対して斜めに印刷される	用紙ガイドを調整して、用紙サイズに合わせてください。詳しくは、P.50「用紙をセットする」を参照してください。
横の線が印刷される	<ul style="list-style-type: none"> <li>物理的衝撃が加わると、用紙に横の線が印刷されるなどの不具合を生じることがあります。本機に物理的衝撃を与えないでください。特に印刷中はお気をつけください。</li> <li>横の線が印刷されたときは、本機の電源を切ってしばらくお待ちください。そのあと電源を入れなおし、印刷ジョブを再開してください。</li> </ul>
画面どおりに印刷されない	拡大や縮小などの機能を使うと、画面上のレイアウトと異なることがあります。
印刷の指示をしてから1枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>データが大きいため、処理に時間がかかっている場合があります。電源ランプが点滅していれば、本機にデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。</li> <li>省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードを無効にするには、Smart Organizing Monitor の [省エネモード:] で [しない] を選択します。</li> </ul>



状態	対処方法
印刷の指示をしてから印刷が終わるまで時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真などデータが大きいものは、処理に時間がかかります。そのまましばらくお待ちください。プリンタードライバーの設定を変えると、印刷速度が速くなることがあります。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。電源ランプが点滅していれば、本機にデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。</li> <li>操作部の電源ランプが点滅しているときは、本機がウォーミングアップ中です。そのまましばらくお待ちください。</li> </ul>
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	<p>アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</p>
画像がかすれる	<p>プリンタードライバーの [印刷品質] タブの [トナーセーブ] で [する] を選択していると、全体的に薄く印刷されます。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</p>
写真の画質が粗い	<p>アプリケーションの中には、印刷の解像度が下がるものがあります。</p>
画像がぼやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が湿っています。適切に保管された用紙をご使用ください。詳しくは、P.37 「用紙のセット」を参照してください。</li> <li>プリンタードライバーの [印刷品質] タブの [トナーセーブ] で [する] を選択していると、全体的に薄く印刷されます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。</li> <li>トナーがもうすぐなくなります。用紙/トナーランプが点灯したり点滅した場合、または Smart Organizing Monitor でエラーが表示された場合、表示のトナーを交換してください。詳しくは、P.112 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。</li> <li>結露が発生した可能性があります。温度や湿度に急激な変化が生じたときは、本機を室温に十分なじませてからご使用ください。</li> </ul>

状態	対処方法
画像に白い線が入る	トナーがもうすぐなくなります。用紙/トナーランプが点灯したり点滅した場合、または Smart Organizing Monitor でエラーが表示された場合、表示のトナーを交換してください。詳しくは、P.112「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙づまりの用紙を取り除いたとき、本機内部が汚れた可能性があります。きれいになるまで何枚か印刷してみてください。</li> <li>原稿サイズが用紙サイズより大きい場合（例：A4 の原稿を B5 に印刷しようとする場合）、次に印刷する用紙の裏面が汚れることがあります。</li> </ul>
トナー切れのため印刷が止まってしまった	[ストップ/スタート]キーを押すことで数ページ印刷できます。ただし、印字品質は保証できませんので、早めにトナーを交換してください。
封筒にしわがよる	封筒に印刷する前に、本体の後ろカバーを開けて、封筒レバーを下げてください。

↓ 補足

- それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在については、本機をご購入の販売店に確認してください。

## ランプが点滅、点灯したとき

本機は、機器の状態などを、操作部のランプでお知らせします。

ランプの状態			本機の状態	対処方法
用紙/トナー	アラーム	電源ランプ		
-	-	On	電源が ON になっている状態です。	正常です。
-	-	点滅	パソコンから送られたデータを受信中です。	正常です。
点滅	-	On	トナーがもうすぐなくなります。	トナーがなくなる前にトナーカートリッジを交換してください。
On	-	On	<ul style="list-style-type: none"> <li>トナーがなくなりました。</li> <li>トナーカートリッジが正しくセットされていません。</li> <li>用紙がなくなりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トナーカートリッジを交換してください。</li> <li>トナーカートリッジを正しくセットし直してください。</li> <li>印刷に使用しているトレイの用紙を補給してください。</li> </ul>
-	点滅	On	紙づまりが発生しました。	つまった場所を Web Image Monitor または Smart Organizing Monitor で確認し、用紙を取り除いてください。詳しくは、P.145「用紙がつまったとき」を参照してください。
-	On	On	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷する用紙サイズとトレイにセットされている用紙サイズが異なります。</li> <li>カバーが開いています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Web Image Monitor または Smart Organizing Monitor で内容を確認し、印刷するサイズまたはトレイの用紙サイズを変更してください。</li> <li>本体のカバーがきちんと閉まっているか確認してください。</li> </ul>

7. 困ったときには

ランプの状態			本機の状態	対処方法
用紙/トナー	アラーム	電源ランプ		
-	On	On	その他のエラー	Web Image Monitor または Smart Organizing Monitor でエラー内容を確認し、対応してください。詳しくは、P.85「Web Image Monitor を使う」または P.98「Smart Organizing Monitor を使う」を参照してください。
On	On	On	故障	サービス実施店に連絡してください。

# Smart Organizing Monitor にメッセージが表示されたとき

メッセージ	原因	対処方法
I/O デバイスから応答がありません。ケーブル、電源コード、メインスイッチを確認してください。	本機に電源が供給されていません。または本機とパソコンが正しく接続されていません。	電源が入っているか、電源コードがきちんと接続されているか確認してください。USB またはネットワークケーブルもきちんと接続されているか確認してください。
USB デバイスのエラーが発生しました。	USB インターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
カバーオープン表示のカバーを閉めてください。[前または後ろカバー]	前カバーまたは後ろカバーが開いています。	一度、前カバーまたは後ろカバーを開けてから閉めてください。
カートリッジの交換時期が間近です。	トナーが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。詳しくは、P.112「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
「給紙コ口」の交換時期です。	給紙コ口の交換時期が近づいています。	サービス実施店に連絡してください。
セット不良 選択した給紙トレイはセットされていないか、適切にセットされてません。 表示のトレイを確認してください。 [トレイ 1]	表示のトレイがセットされていないか、適切にセットされていません。	表示のトレイを正しくセットしてください。
セット不良 表示のカバーを開け、カートリッジを確認してください。 [前カバー]	トナーカートリッジがセットされていないか、正しくセットされていません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>トナーカートリッジを正しくセットしてください。</li> <li>トナーカートリッジが正しくセットされていてもエラーメッセージが表示される場合は、乾いた布でトナーカートリッジの表面をやさしく拭き取ってください。</li> </ul>

メッセージ	原因	対処方法
セット不良または用紙なし 表示の給紙トレイは適切にセットされていないか、用紙がなくなっていますので確認してください。 [トレイ 1] または [トレイ 2]	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示のトレイがセットされていないか、適切にセットされていません。</li> <li>表示のトレイに用紙がありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>表示のトレイを正しくセットしてください。</li> <li>表示のトレイに用紙をセットしてください。</li> </ul> 詳しくは、P.37「用紙のセット」を参照してください。
「定着ユニット」の交換時期です。	定着ユニットの交換時期が近づいています。	サービス実施店に連絡してください。
「転写ローラー」の交換時期です。	転写ローラーの交換時期が近づいています。	サービス実施店に連絡してください。
トナーなし トナーがほとんど無くなりました。 近いうちに印刷できなくなりますので、カートリッジを入手してください。	トナーがなくなりました。	新しいトナーカートリッジに交換してください。 詳しくは、P.112「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーなしまたは廃トナー満杯 トナーがない、または廃トナーが満杯になり、印刷できません。 下記カバーを開き、カートリッジを交換してください。 [前カバー]	トナーがなくなりました。または廃トナーが満杯になりました。	新しいトナーカートリッジに交換してください。 詳しくは、P.112「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
ネットワークデバイスのエラーが発生しました。	ネットワークインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
非純正トナーが装着されています。	純正品以外のトナーがセットされました。	純正品のトナーカートリッジに交換してください。

メッセージ	原因	対処方法
プリンターに機能エラーが発生しました。 電源を切り再度電源を入れてください。再度エラー表示された場合は、サービスにご連絡ください。 SC###	故障の可能性があります。電源を入れ直してください。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。そのときは、エラーコード（左記の「###」の部分）をお伝えください。
メモリーオーバーフローのため印刷を中断しました。	印刷データが大きすぎるか、複雑すぎます。特に、Legal サイズの用紙では、プリンタードライバーの設定によってはデータが大きくなり、キャンセルされる場合があります。	プリンタードライバーの [印刷品質] タブで [解像度:] を [600 600dpi] に設定してください。 詳しくは、「プリンタードライバーヘルプ」を参照してください。
用紙サイズエラー 選択した用紙サイズの用紙が給紙トレイに補給されていません。表示のトレイを確認してください。 [手差しトレイ]	トレイの用紙サイズの設定が、実際にトレイに入っている用紙サイズと異なっています。	トレイに選択したサイズの用紙をセットし、プリンタードライバーで用紙サイズの設定を変更してください。
用紙サイズエラー 選択した用紙サイズの用紙が給紙トレイに補給されていません。表示のトレイを確認してください。 [トレイ 1]	トレイの用紙サイズの設定が、実際にトレイに入っている用紙サイズと異なっています。	以下のいずれかの方法で対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ジョブリセット] キーを押して、印刷ジョブを取り消してください。</li> <li>• [ストップ/スタート] キーを押して、強制印刷をしてください。</li> <li>• Web Image Monitor で用紙設定を変更してから印刷してください。</li> </ul> 詳しくは、P.78 「用紙エラーが発生したとき」を参照してください。
用紙サイズエラー 選択した用紙サイズは、「両面」機能に対してサポートされていません。	両面印刷できない用紙サイズが設定されています。	片面印刷を選択するか、両面印刷ができる用紙サイズに変更してください。
用紙種類エラー 選択した用紙種類の用紙が給紙トレイに補給されていません。表示のトレイを確認してください。 [手差しトレイ]	トレイの用紙種類の設定が、実際にトレイに入っている用紙種類と異なっています。	トレイに選択した用紙の種類をセットし、プリンタードライバーで用紙種類の設定を変更してください。

メッセージ	原因	対処方法
用紙種類エラー 選択した用紙種類の用紙が給紙トレイに補給されていません。表示のトレイを確認してください。 [トレイ 1]	トレイの用紙種類の設定が、実際にトレイに入っている用紙種類と異なっています。	以下のいずれかの方法で対処してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [ジョプリセット] キーを押して、印刷ジョブを取り消してください。</li> <li>• [ストップ/スタート] キーを押して、強制印刷をしてください。</li> <li>• Web Image Monitor で用紙設定を変更してから印刷してください。</li> </ul> 詳しくは、P.78「用紙エラーが発生したとき」を参照してください。
用紙種類エラー 選択した用紙種類は、「両面」機能に対してサポートされていません。	両面印刷できない用紙種類が設定されています。	片面印刷を選択するか、両面印刷ができる用紙種類に変更してください。
用紙なし 表示のトレイに用紙を補給してください。 [手差しトレイ]	表示のトレイに用紙がありません。	表示のトレイに用紙をセットしてください。
用紙づまり 表示のユニットを取りはずし、さらに両面パスレバーを押しこんでから、用紙を取り除いてください。 [トレイ 1]	両面ユニットに紙づまりがあります。	つまった用紙を取り除いてください。 詳しくは、P.150「本体トレイまたは両面ユニット」を参照してください。
用紙づまり 表示のカバーを開け、用紙を取り除いてください。 [後ろカバー] 用紙が見当たらない時は、さらに前カバーを開けてカートリッジを取り出し、用紙があれば取り除いてください。	排紙口に紙づまりがあります。	つまった用紙を取り除いてください。 詳しくは、P.150「本体トレイまたは両面ユニット」を参照してください。



メッセージ	原因	対処方法
用紙づまり 表示のカバーを開けて、カートリッジを取り出し、用紙を取り除いてください。 [前カバー] 用紙が見当たらない時は、さらにトレイ1を取り出し、用紙があれば取り除いてください。	本体内部またはトレイ1に紙づまりがあります。	つまった用紙を取り除いてください。 詳しくは、P.146「トレイ1」を参照してください。
用紙づまり 表示のユニットに挿入してある用紙を取り出し、用紙づまりがあれば取り除いてください。 [手差しトレイ] 用紙が見当たらない時は、さらに前カバーを開けてカートリッジを取り出し、用紙があれば取り除いてください。	手差しトレイに紙づまりがあります。	つまった用紙を取り除いてください。 詳しくは、P.148「手差しトレイ」を参照してください。



## 8. 紙づまりの対処

### 用紙がつまったとき

#### ⚠ 注意



- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についたときは、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

#### ⚠ 注意



- 紙づまりを取り除くときやトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についたときは、石鹸水でよく洗い流してください。

#### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

#### ⚠ 注意



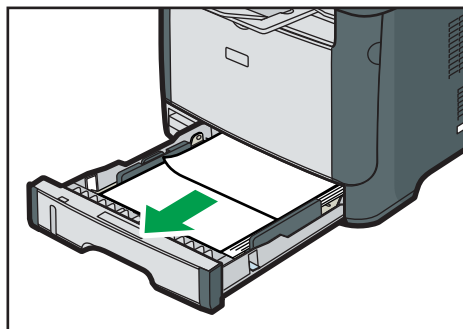
- 紙づまりを取り除くときは、指を挟んだり、けがをしないように注意してください。

#### ★ 重要

- つまった用紙にトナーが付着していることがあります。触ると汚れますので、ご注意ください。
- つまった用紙を取り除いた後に印刷したとき、印刷物が汚れていることがあります。この場合、汚れがなくなるまで何度かテスト印刷を行ってください。
- つまった用紙を勢いよく引っばると用紙が破れます。破れた紙片が本機内部に残ると再び紙づまりを起し、故障の原因となります。
- 紙づまりなどのエラーでページが印刷されないことがあります。この場合、印刷されなかったページのみ再印刷してください。

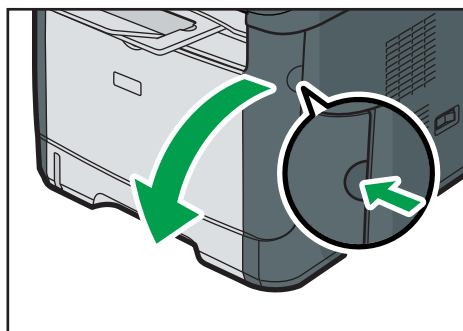
## トレイ 1

1. トレイ 1 を途中まで引き出して紙づまりを確認し、紙があったらゆっくり取り除きます。



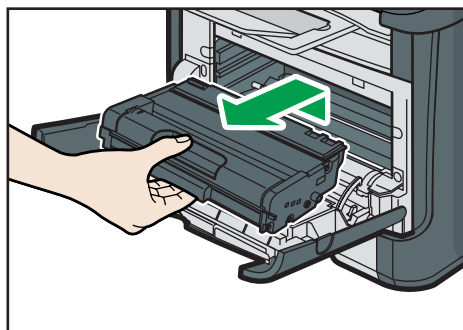
CVW022

2. トレイ 1 をゆっくりと元に戻します。
3. 手差しトレイに紙がセットされていたら紙を取り除きます。
4. 手差しトレイを閉めます。
5. 前カバーの横のボタンを押して、ゆっくりと前カバーを開けます。



CVW023

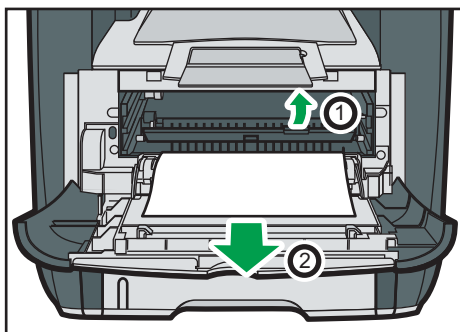
6. トナーカートリッジの中央の取っ手を持ち、少し持ち上げながらゆっくりと水平に引き出します。



CVW024

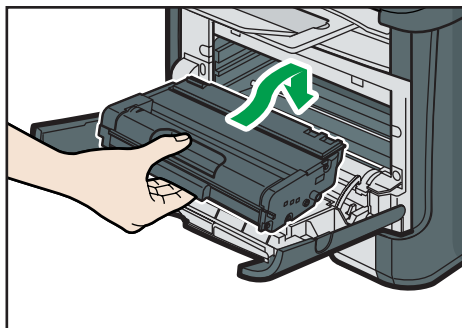
- 取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。
- 床などを汚さないよう、古いトナーカートリッジは紙の上などに置いてください。

7. ガイド板を持ち上げて (①)、紙をゆっくりと取り除きます (②)。



CVW023

8. トナーカートリッジを本機内部に水平に差し込み、突き当たったら少し持ち上げて、ゆっくりと最後まで差し込みます。その後、トナーカートリッジを下に押し、しっかりと固定します。



CVW026

9. 前カバーを両手でゆっくりと閉じます。

↓ 補足

- カバーを閉じる時は、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

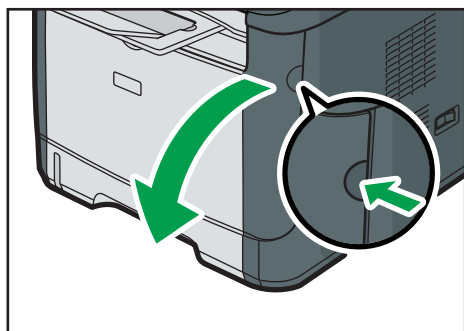
## 手差しトレイ

1. 手差しトレイの給紙口で紙が詰まっていたら、ゆっくりと取り除きます。



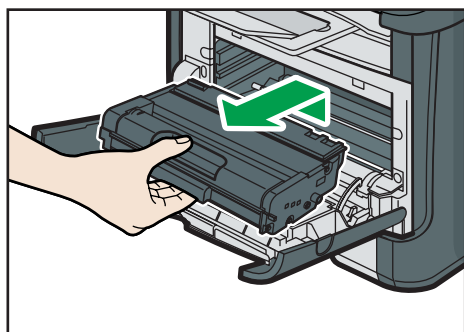
CVW027

2. 手差しトレイを閉めます。
3. 前カバーの横のボタンを押して、ゆっくりと前カバーを開けます。



CVW023

4. トナーカートリッジの中央の取っ手を持ち、少し持ち上げながらゆっくりと水平に引き出します。

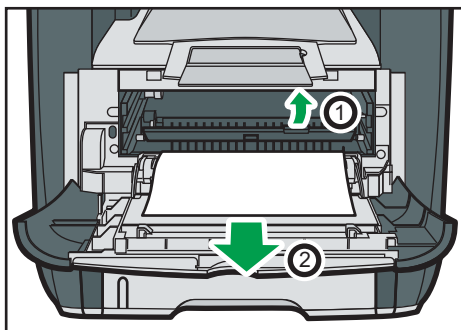


CVW024

- 取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。

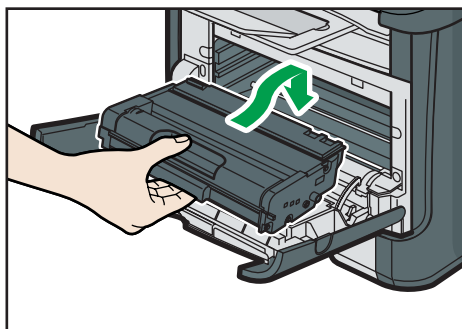
- 床などを汚さないよう、古いトナーカートリッジは紙の上などに置いてください。

### 5. ガイド板を持ち上げて (①)、紙をゆっくりと取り除きます (②)。



CVW023

### 6. トナーカートリッジを本機内部に水平に差し込み、突き当たったら少し持ち上げて、ゆっくりと最後まで差し込みます。その後、トナーカートリッジを下に押し、しっかりと固定します。



CVW026

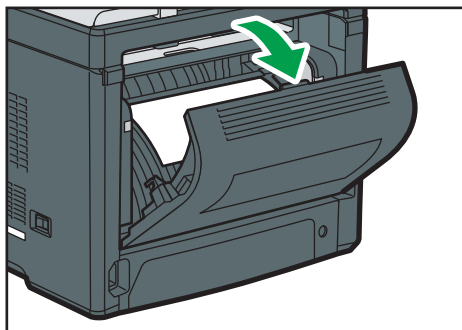
### 7. 前カバーを両手でゆっくりと閉じます。

#### ↓ 補足

- カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

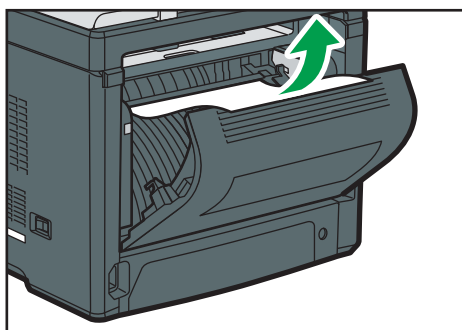
## 本体トレイまたは両面ユニット

1. 後ろカバーを開けます。



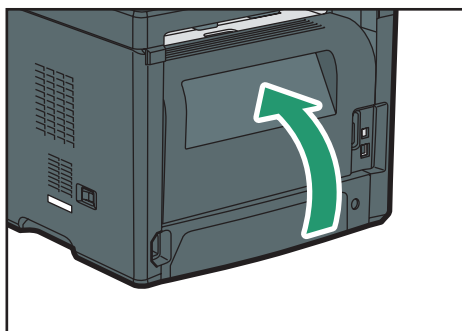
CVW052

2. 紙をゆっくりと取り除きます。



CVW053

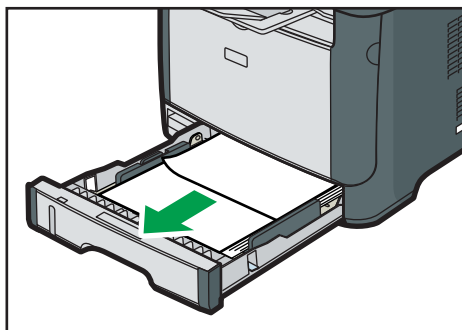
3. 後ろカバーを閉めます。



CVW017

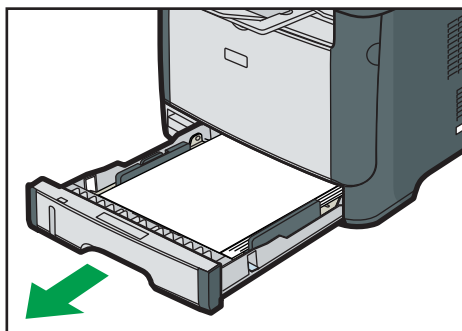


4. トレイ 1 を途中まで引き出して紙づまりを確認し、紙があったらゆっくり取り除きます。



CVW022

5. 両手でトレイを持って、完全に引き出します。

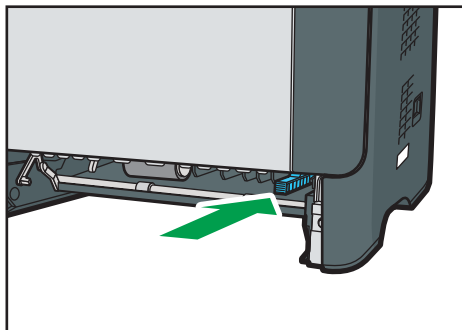


CVW039

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

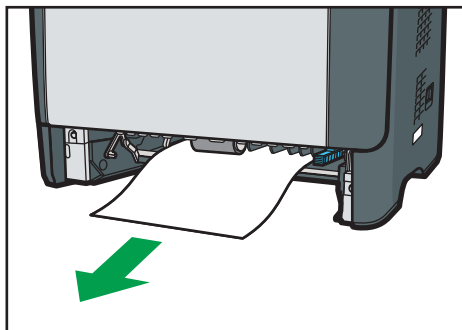
6. 青いレバーを押します。

青いレバーを押すと、内部のユニットが下がってきます。



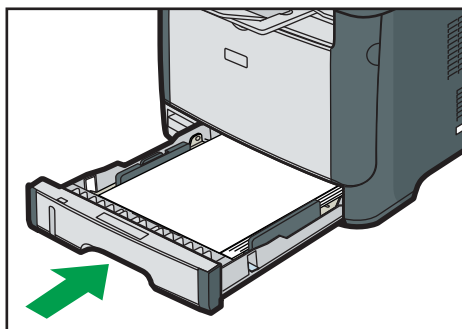
CVW043

7. 紙がつまっていたら、ゆっくりと取り除きます。



CVW044

8. 内部のユニットが下がったままの状態、トレイ 1 を元に戻します。

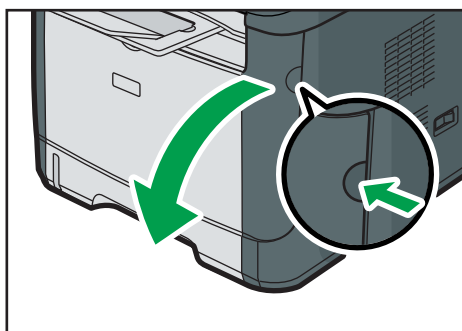


CVW006

8

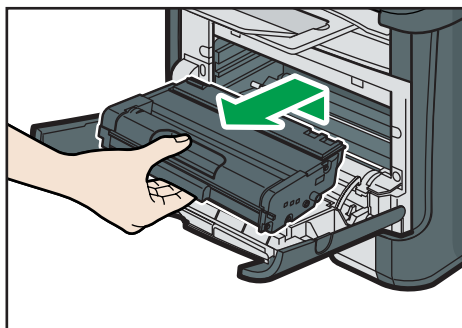
9. 手差しトレイに紙がセットされていたら紙を取り除き、手差しトレイを閉めます。

10. 前カバーの横のボタンを押して、ゆっくりと前カバーを開けます。



CVW023

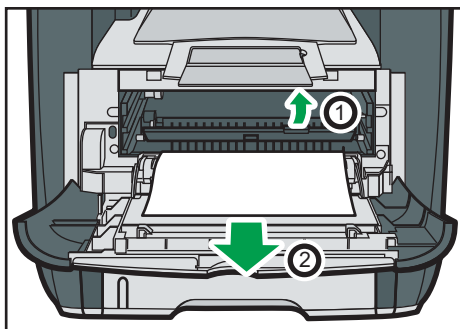
11. トナーカートリッジの中央の取っ手を持ち、少し持ち上げながらゆっくりと水平に引き出します。



CVW024

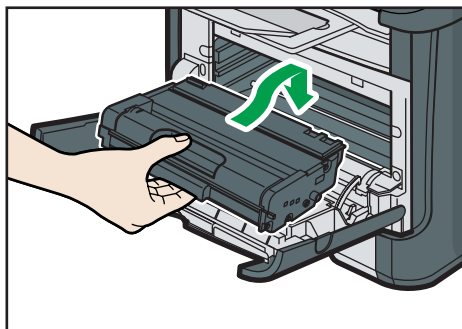
- 取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。
- 床などを汚さないよう、古いトナーカートリッジは紙の上などに置いてください。

12. ガイド板を持ち上げて (①)、紙をゆっくりと取り除きます (②)。



CVW023

13. トナーカートリッジを本機内部に水平に差し込み、突き当たったら少し持ち上げて、ゆっくりと最後まで差し込みます。その後、トナーカートリッジを下に押し、しっかりと固定します。



CVW026

## 14. 前カバーを両手でゆっくりと閉じます。

### ↓ 補足

- カバーを閉じる時は、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

# 9. 付録

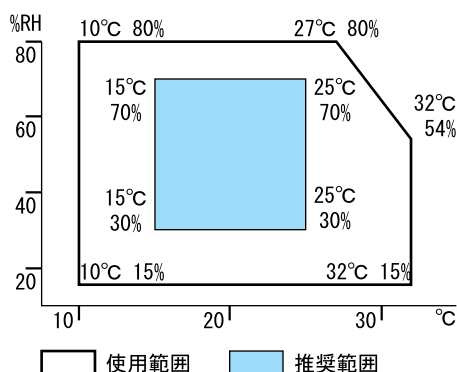
## 保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

### 使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 紙づまりなどのエラーでページが印刷されないことがあります。この場合、印刷されなかったページのみ再印刷してください。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- 本機は、1日の通電時間の合計が8時間程度の条件で、使用年数を5年と想定して設計・製造されています。1日に合計8時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が350,000ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

## 保守契約

- 保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- 保守契約されると次のようなメリットがあります。
  - 定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  - 計画的に経費の運用ができます。
  - 万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  - カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- 保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- 保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

## 9

## 本機を長期間使用しないとき

本機を2週間以上にわたって使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

### ⚠ 警告

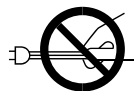


- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

### ⚠ 注意



- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりを取り除くときは、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

**⚠ 注意**

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

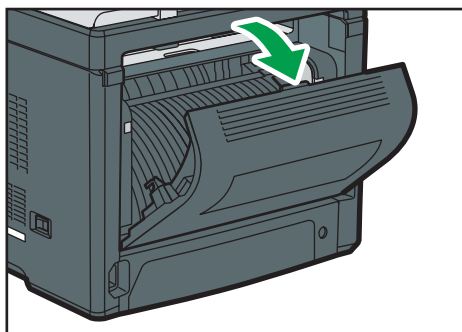
**本機の使用を長期間休止する前に**

本機の電源を遮断し、2週間以上にわたって使用を休止するときには、以下の手順に従ってください。

以下の手順に従わずに本機の使用を休止すると、使用再開時に異常音が発生することがあります。

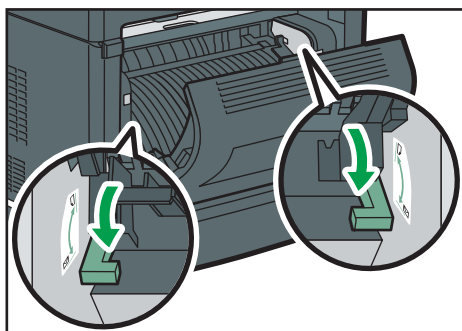
**★重要**

- 本機使用中は電源を切らないでください。
1. 本機の電源を切ります。
  2. コンセントからプラグを引き抜きます。
  3. 両手でゆっくりと後ろカバーを開けます。



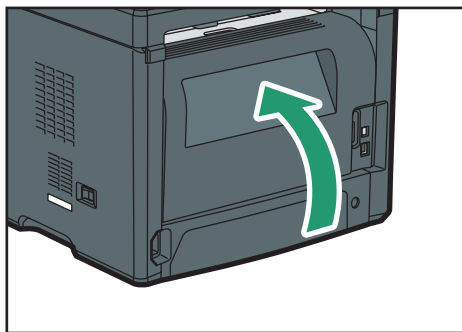
CVW015

4. 封筒レバーを親指で下に下げます。



CVW016

5. 後ろカバーを両手でゆっくり閉めます。



CVW017

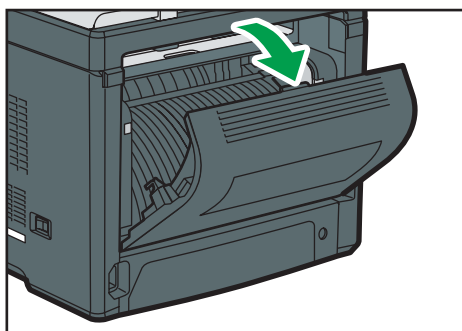
↓ 補足

- 本機の電源をオンにした状態で使用を休止していた場合は、この手順は必要ありません。

長期間使用を休止した後に本機の使用を再開するとき

2週間以上にわたって使用を休止した後に本機の使用を再開するときは、以下の手順に従ってください。

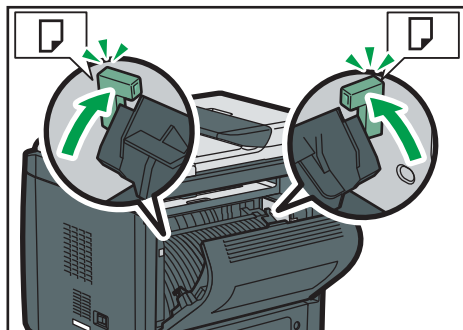
1. 両手でゆっくりと後ろカバーを開けます。



CVW015



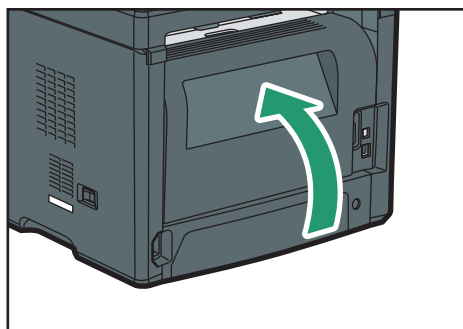
## 2. 封筒レバーを、左右両方とも親指で□の位置まで上げます。



CVW506

両方のレバーが普通紙のマーク位置まできちんと上がっていることを確認してください。レバーが下がったまま、またはきちんと普通紙のマーク位置まで上がっていないまま印刷すると、トナーの定着不良により、印刷品質に影響が出る場合があります。

## 3. 後ろカバーを両手でゆっくり閉めます。



CVW017

## 4. 電源コードを接続します。

## 5. 電源スイッチを「On」側 (I) にします。

## プリンターを移動する

### ⚠ 注意



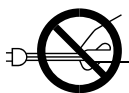
- プリンター本体は、約 12.7 kg あります。
- 機械を移動するときは、両側面の中央下部にあるくぼみを持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- 長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

**⚠ 注意**

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、回線コードなど外部の接続線ははずしたことを確認のうえ行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

**⚠ 注意**

- 他のフロアへの移動など、本機を持ち上げて運搬・移動するときは、サービス実施店に依頼してください。機械を落したり倒したりすると、けがや故障の原因になります。

**⚠ 注意**

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

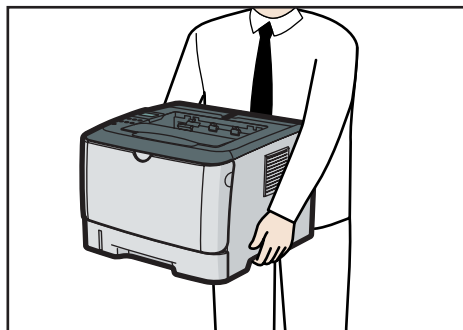
**★ 重要**

- プリンターを移動する前に、プリンターからすべてのケーブルを抜いてください。
- プリンターは精密機械です。移動の際は十分注意してください。
- プリンターを水平に保って移動してください。プリンターを階上または階下に移動する際には、特に注意してください。
- プリンターを持ち上げる際は、給紙トレイ部分を持たないでください。
- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

**近くに移動する**

1. 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ケーブルを取り外します。
3. プリンター本体の各カバー、給紙トレイがきちんとしまっていることを確認します。

#### 4. 両側についているくぼみを持ち、本機を水平に保ち、静かに移動します。



CMC032

#### 5. ケーブルを元どおりに取り付けます。

##### ↓ 補足

- 移動の際は、トナーがこぼれないようできるだけ本機を水平に保ってください。

### プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

##### ★ 重要

- ケーブル類はすべて取り外します。
- トナーカートリッジはプリンター内部を汚すおそれがありますので、本機から取り外してください。
- 精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

### 接地接続について

#### ⚠ 警告

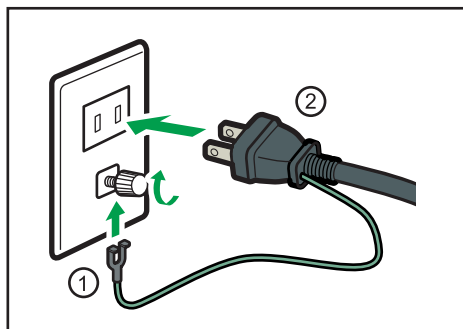


- 接地接続してください。接地接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。接地接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- 接地接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っているアース線

1. 本機の電源スイッチが「Off」になっていることを確認します。
2. アース線を接続し (①)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます (②)。



CME036

## 廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。

相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。

個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

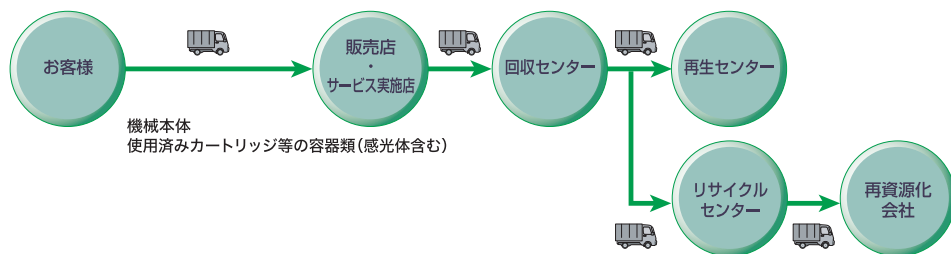
## 使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。

本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)

リコーの環境保全活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

### 使用済み製品の回収の流れ



CHQ851

## 使用済みカートリッジの回収について

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的におこなっております。複数の回収方法を用意しておりますので、回収にご協力ください。なお回収方法の詳細は、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html>

## 物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼン及び TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております RICOH SP トナーカートリッジ 2100/2100H シリーズを使用し、白黒プリントを行った場合について、試験方法：RAL-UZ 122：2006 の付属書 2 に基づき試験を実施しました。)

## IPv6 環境で使用できる機能およびネットワーク設定

IPv6 環境で使用できる本機の機能およびネットワーク設定は、IPv4 環境と異なります。お使いの機能が IPv6 環境でサポートされているかどうかご確認の上、必要なネットワーク設定を行ってください。

IPv6 の設定について詳しくは、P.98 「Smart Organizing Monitor を使う」を参照してください。

---

### 使用できる機能

---

#### FTP を経由した印刷

EPRT および EPSV コマンドを使用し、FTP を経由して印刷します。コマンドを実行するには、Windows Vista/7 および IPv6 をサポートする FTP アプリケーションが必要となります。

#### プリンター

プリンタードライバーを使用して、印刷します。

#### Web Image Monitor

プリンターの状態を確認し、Web ブラウザーを使って設定を行うことができます。

#### システム設定リスト

プリンターの設定リストを印刷して、IP アドレスなどの設定内容を確認できます。

# IPsec を使って通信する

本機には IPsec 機能が搭載されています。IPsec はネットワーク層のレベルで、セキュアなパケット単位の通信を行います。暗号化には送信者、受信者が同じ鍵を保有する共通鍵暗号方式を使用します。鍵設定を使用すると、IPsec の共有鍵を設定した有効期間で更新し、よりセキュリティー強度の高い通信を行うことができます。

## ★重要

- DHCP、DNS、WINS で取得する情報、およびパケットについては、IPsec の対象にならないものがあります。
- IPsec に対応している OS は Windows XP SP2、Windows Vista/7、Windows Server 2003/2003 R2/2008/2008 R2、Red Hat Enterprise Linux WS 4.0、Solaris 10 です。ただし、OS によって対応していない設定項目があります。IPsec の設定を行うときは、必ず OS 側の IPsec 設定内容を確認し、同一の設定を行ってください。
- Web Image Monitor を使用した IPsec 設定について詳しくは、P.85 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

## 通信データの暗号化と認証

IPsec には、データの機密性を確保する「暗号化」機能と、データ送信者が正しいこと、またデータが改ざんされていないことを証明する「認証」機能の 2 つの機能が存在します。本機の IPsec 機能は、2 つの機能を同時に有効にする ESP プロトコルと認証のみの機能を有効にする AH プロトコルの 2 つのセキュリティープロトコルに対応しています。

### ESP プロトコル

データの暗号化と、ヘッダ以外のパケットの認証の両方に対応したセキュリティー通信を行います。

- 暗号化を行うためには送信側、受信側ともに同一の暗号化アルゴリズムと暗号鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、暗号化アルゴリズムと暗号鍵は自動的に設定されます。
- 認証を行うためには送信側、受信側ともに同一の認証アルゴリズムと認証鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、認証アルゴリズムと認証鍵は自動的に設定されます。

### AH プロトコル

ヘッダを含むパケットの認証のみに対応したセキュリティー通信を行います。

- 認証を行うためには送信側、受信側ともに同一の認証アルゴリズムと認証鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、認証アルゴリズムと認証鍵は自動的に設定されます。

## AH プロトコル + ESP プロトコル

データの暗号化と、ヘッダを含むパケットの認証の両方に対応したセキュリティー通信を行います。

- 暗号化を行うためには送信側、受信側ともに同一の暗号化アルゴリズムと暗号鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、暗号化アルゴリズムと暗号鍵は自動的に設定されます。
- 認証を行うためには送信側、受信側ともに同一の認証アルゴリズムと認証鍵を設定する必要があります。自動鍵交換設定のとき、認証アルゴリズムと認証鍵は自動的に設定されます。

### ↓ 補足

- お使いの OS によっては、「認証」は「整合性」という名称を使用していることがあります。

## Security Association について

本機は鍵の設定方式として暗号化鍵交換を使用します。鍵設定によって、IPsec 通信に使用するアルゴリズムや鍵などの約束事を送信者、受信者双方に設定します。この約束事を SA (Security Association) と呼びます。送信者、受信者で SA 設定内容が一致していないと IPsec 通信を行うことができません。

SA の設定は自動的に行われます。最初に ISAKMP SA が自動設定 (フェーズ 1) され、続いて IPsec 通信のための IPsec SA が自動設定 (フェーズ 2) されます。また、より高いセキュリティーを確保した通信を行うために、設定の有効期間を定めることで SA の定期的な自動更新を可能にします。本機の鍵設定方式は IKEv1 のみ対応しています。

SA は複数設定することができます。

### No.1～No.10 までの個別設定

IPsec で使用するアルゴリズムや鍵などの SA 設定 (IPsec ポリシー) を個別に 10 種類まで設定することができます。

IPsec ポリシーは No.1 から順に検索されます。

## 自動鍵交換設定のながれ

IPsec の鍵設定は下表の順に実施します。

本機	PC
1. Web Image Monitor で IPsec の詳細を設定	1. 本機の IPsec 設定と同一の条件を設定
2. IPsec を有効化	2. IPsec を有効化
3. IPsec 通信確立の確認	



**↓ 補足**

- IPsec 設定後、正しく通信が確立されているかどうかの確認は Ping コマンドを使用して確認することができます。また、鍵交換設定中は応答がないため、通信確立の確認に時間がかかることがあります。

**自動鍵交換設定をする**

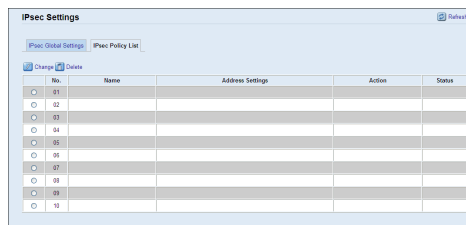
1. Web ブラウザーを起動し、Web ブラウザーのアドレスバーに「http://（本機の IP アドレス、またはホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。
2. [IPsec 設定] をクリックします。
3. [IPsec ポリシーリスト] をクリックします。
4. リストの中で変更したい設定番号を選択し、[変更] をクリックします。
5. 必要に応じて、IPSec に関連する設定を変更します。
6. 管理者パスワードを入力し、[適用] をクリックします。
7. [IPsec グローバル設定] タブをクリックし、[IPsec 機能] を [有効] にします。
8. 必要に応じて、[IPsec デフォルトポリシー]、[ブロードキャストとマルチキャストに適用しない]、[全ての ICMP に適用しない] も設定します。
9. 管理者パスワードを入力し、[適用] をクリックします。

**Web Image Monitor での IPsec 設定項目一覧****[IPsec グローバル設定] タブ**

- [IPsec 機能]  
IPsec を有効にするか無効にするかを設定します。
- [IPsec デフォルトポリシー]  
IPsec デフォルトポリシーを許可するかどうかを設定します。
- [ブロードキャストとマルチキャストに適用しない]  
IPsec を適用したくないサービスを以下から選択します：  
[DHCPv4]、[DHCPv6]、[SNMP]、[mDNS]、[NetBIOS]、[UDP53550 番ポート]
- [全ての ICMP に適用しない]  
IPsec を ICMP パケット（IPv4 と IPv6）に適用するかどうかを選択します：

## [IPsec ポリシーリスト] タブ

IPsec 設定ページの [IPsec ポリシーリスト] タブをクリックして、IPsec ポリシーの登録リストを表示させます。



IPsec ポリシーを設定する場合、任意の IPsec ポリシーを選択し、[変更] をクリックして [IPsec ポリシー設定] ページを開きます。以下の設定は [IPsec ポリシー設定] ページで行います。

### IP ポリシー設定

- [No.]
 

IPsec ポリシー用に 1～10 の番号を指定します。指定した番号で IPsec ポリシーリストのポリシー位置が決定します。
- [適用の状態]
 

ポリシーを有効にするか無効にするかどうかを設定します。
- [名前]
 

ポリシー名を入力します。16 文字まで入力できます。
- [アドレスタイプ]
 

IPsec 通信で使用する IP アドレスとして、IPv4 または IPv6 を選択します。
- [ローカルアドレス]
 

本機の IP アドレスを表示します。
- [リモートアドレス]
 

通信するデバイスの IPv4 または IPv6 アドレスを入力します。  
39 文字まで入力できます。
- [プレフィックス長]
 

リモートアドレスのプレフィックス長を 1～128 の値で入力します。本設定が未入力の場合、32 (IPv4) または 128 (IPv6) が自動的に選択されます。
- [アクション]
 

IP パケットの処理方法を以下から指定します。

  - [許可]
 

IP パケットに適用した IPsec なしで IP パケットを送受信します。
  - [拒否]

IP パケットを破棄します。

- [セキュリティ]

IPsec は送受信する IP パケットに適用されます。[セキュリティ] を選択した場合、[IPsec 設定] および [IKE 設定] を設定する必要があります。

## IPsec 設定

- [カプセル化タイプ]

カプセル化タイプを以下から指定します。

- [トランスポート]

IPsec 対応デバイスと通信する場合、各 IP パケットのペイロードのみを保護します。

- [トンネル]

各 IP パケットのすべてを保護します。本タイプは、VPN デバイスのようなセキュリティゲートウェイ間での通信の場合に推奨します。

- [セキュリティプロトコル]

セキュリティプロトコルを以下から指定します。

- [AH]

認証のみをサポートする安全な通信を確立します。

- [ESP]

認証およびデータ暗号化をサポートする安全な通信を確立します。

- [ESP&AH]

データ暗号化およびパケットヘッダーを含むパケット認証をサポートする安全な通信を確立します。

[カプセル化タイプ] で [トンネル] が選択されている場合、本プロトコルを指定することができません。

- [AH 認証アルゴリズム]

[セキュリティプロトコル] で [AH] または [ESP&AH] が選択された場合に適用される認証アルゴリズムを [MD5]、[SHA1] から指定します。

- [ESP 暗号化アルゴリズム]

[セキュリティプロトコル] で [ESP] または [ESP&AH] が選択された場合に適用される暗号化アルゴリズムを以下から指定します。

[なし]、[DES]、[3DES]、[AES-128]、[AES-192]、[AES-256]

- [ESP 認証アルゴリズム]

[セキュリティプロトコル] で [ESP] が選択された場合に適用される認証アルゴリズムを [MD5]、[SHA1] から指定します。

- [有効期間]

IPsec SA の有効期間を時間またはデータ容量として指定します。

指定した時間を過ぎた場合や、指定したデータ容量に到達した場合に、SA は無効となります。

- [PFS]

PFS を有効にするか無効にするかどうかを設定します。

## IKE 設定

- [IKE バージョン]

IKE バージョンを表示します。

- [暗号化アルゴリズム]

暗号化アルゴリズムを以下から指定します。

[DES]、[3DES]、[AES-128]、[AES-192]、[AES-256]

- [認証アルゴリズム]

認証アルゴリズムを [MD5]、[SHA1] から指定します。

- [IKE 有効期間]

ISAKMP SA の有効期間を時間で指定します。300～172800 の間で任意の時間（秒）を入力します。

- [IKE Diffie-Hellman グループ]

IKE 暗号鍵の生成で使用される IKE Diffie-Hellman グループを [DH1]、[DH2] から指定します。

- [PSK]

通信デバイス認証に使用される PSK を指定します。32 文字まで入力できます。

- [PFS]

PFS を有効にするか無効にするかどうかを設定します。

## PC で IPsec の条件を設定する

機器で選択したセキュリティーレベルの IPsec SA 設定と同一の条件を PC 側で設定します。設定方法は OS によって異なります。ここでは IPv4 環境の Windows 7 を例に説明します。

1. [スタート] メニューから [コントロールパネル] - [システムとセキュリティー] - [管理ツール] をクリックします。
2. [ローカルセキュリティーポリシー] をダブルクリックし、[IP セキュリティー ポリシー (ローカル コンピューター)] をクリックします。

3. [操作] メニューから [IP セキュリティ ポリシーの作成...] をクリックします。  
[IP セキュリティ ポリシー ウィザード] が表示されます。
4. [次へ>] をクリックします。
5. 任意の IP セキュリティポリシー名を入力し、[次へ>] をクリックします。
6. 「既定の応答規則をアクティブにする（以前のバージョンの Windows のみ）」のチェックを外し、[次へ>] をクリックします。
7. 「プロパティを編集する」にチェックを入れ、[完了] をクリックします。
8. [全般] タブを選択し、[設定...] をクリックします。
9. 「新しいキーを認証して生成する間隔」に本機で設定した IKE 有効期間を分単位で入力し、[メソッド...] をクリックします。
10. 本機の IKE 設定で設定されている「暗号化」（暗号化アルゴリズム）、「整合性」（認証アルゴリズム）、「Diffie-Hellman グループ」（IKE Diffie-Hellman グループ）の組み合わせが、[セキュリティ メソッドの優先順位:] に存在しているか確認します。  
存在しない場合は [追加...] をクリックし作成します。
11. [OK] を 2 回クリックします。
12. [規則] タブを選択し、[追加...] をクリックします。  
[セキュリティの規則ウィザード] が表示されます。
13. [次へ>] をクリックします。
14. 「この規則ではトンネルを指定しない」を選択し、[次へ>] をクリックします。
15. IPsec を適用するネットワークの種類を選択し、[次へ>] をクリックします。
16. 「IP フィルター一覧」で [追加...] をクリックします。
17. 「名前」に任意の IP フィルター名を入力し、[追加...] をクリックします。  
[IP フィルター ウィザード] が表示されます。
18. [次へ] をクリックします。
19. [説明:] に IP フィルターの名前や詳しい説明を入力し、[次へ>] をクリックします。  
入力を省略して [次へ>] をクリックしても構いません。
20. 「発信元アドレス:」で「このコンピューターの IP アドレス」を選択し、[次へ>] をクリックします。
21. [宛先アドレス:] で「特定の IP アドレスまたはサブネット」を選択し、機器の IP アドレスを入力して [次へ>] をクリックします。

22. IPsec の対象とするプロトコルを選択し、[次へ>] をクリックします。
23. [完了] をクリックし、[OK] をクリックします。
24. 設定した IP フィルタを選択し、[次へ>] をクリックします。
25. [追加...] をクリックします。  
[フィルター操作ウィザード] が表示されます。
26. [次へ>] をクリックします。
27. [名前:] にフィルター操作名を入力し、[次へ>] をクリックします。
28. [セキュリティのネゴシエート] を選択し、[次へ>] をクリックします。
29. IPsec をサポートしないコンピューターとの通信方法を選択し、[次へ>] をクリックします。
30. 「カスタム」を選択し、[設定...] をクリックします。
31. 本機の [IPsec 設定] の [セキュリティープロトコル] が [ESP] に設定されている場合、[データの整合性と暗号化 (ESP) :] をチェックして、次の設定を行います。  
[整合性アルゴリズム:] に [ESP 認証アルゴリズム] で指定した値と同じ値を入力します。  
[暗号化アルゴリズム:] に [ESP 暗号化アルゴリズム] で指定した値と同じ値を入力します。
32. 本機の [IPsec 設定] の [セキュリティープロトコル] が [AH] に設定されている場合、[暗号化をしないデータとアドレスの整合性 (AH) :] をチェックして、次の設定を行います。  
[整合性アルゴリズム:] に [AH 認証アルゴリズム] で指定した値と同じ値を入力します。  
[データの整合性と暗号化 (ESP) :] のチェックを外します。
33. 本機の [IPsec 設定] の [セキュリティープロトコル] が [ESP&AH] に設定されている場合、[暗号化をしないデータとアドレスの整合性 (AH) :] をチェックして、次の設定を行います。  
[暗号化をしないデータとアドレスの整合性 (AH) :] 配下の [整合性アルゴリズム:] に [AH 認証アルゴリズム] で指定した値と同じ値を入力します。  
[データの整合性と暗号化 (ESP) :] 配下の [暗号化アルゴリズム:] に [ESP 暗号化アルゴリズム] で指定した値と同じ値を入力します。
34. セッションキーの設定で、「新しいキーの生成間隔:」を選択し、本機に設定した [有効期間] と同じ値 (秒またはキロバイト) を入力します。
35. [OK] をクリックし、[次へ>] をクリックします。

**36. [完了] をクリックします。**

Windows Vista 以降で IPv6 を使用する場合、加えて手順 12 から ICMPv6 の除外設定を行ってください。その際、手順 22 では対象とするプロトコルで [その他] のプロトコル番号 [58] を選択し、[セキュリティのネゴシエート] を許可する設定にしてください。

**37. 設定したフィルター操作を選択し、[次へ>] をクリックします。****38. 認証方法を選択し、[次へ>] をクリックします。****39. [完了] をクリックし、[OK] をクリックします。**

新しい IP セキュリティポリシー (IPsec 設定) が設定されます。

**40. 設定したセキュリティポリシーを選択し、右クリックして [割り当て] をクリックします。**

PC の IPsec 設定が有効になります。

**↓ 補足**

- PC の IPsec を無効にするときは、設定したセキュリティポリシーを選択し、右クリックして [割り当ての解除] をクリックします。

## 消耗品一覧

### トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数*1
RICOH SP トナーカートリッジ 2100	512503	1 個	約 2,000 ページ
RICOH SP トナーカートリッジ 2100H	512504	1 個	約 5,000 ページ

\*1 トナーカートリッジの寿命は、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合の参考値です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。

#### ↓ 補足

- 交換時期を過ぎてもトナーカートリッジが交換されないときは、印刷ができなくなります。トナーカートリッジは消耗品ですので、早めにご購入いただくか、買い置きされることをお勧めします。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。
- 本機に同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は約 1,000 ページです。

### 用紙

本機では、グリーン購入法適合用紙、「マイリサイクルペーパー 100」が使用できます。その他各種用紙の情報については、リコーホームページ（<http://www.ricoh.co.jp/IPSiO/support/supply/>）を確認するか、営業担当者にお問い合わせください。



# 仕様

## 本体仕様

### 形式

デスクトップタイプ

### レーザー規格

レーザークラス 1

### 現像方式

レーザービーム走査 + 乾式 1 成分電子写真方式

### 最大印刷サイズ

216mm×356mm

### ウォームアップタイム

26 秒以下 (23°C)

### 用紙サイズ

A4、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×11" (Letter)、8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×14" (Legal)、B5 JIS、5<sup>1</sup>/<sub>2</sub>"×8<sup>1</sup>/<sub>2</sub>" (Half Letter)、7<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×10<sup>1</sup>/<sub>2</sub>" (Executive)、8"×13"、8<sup>1</sup>/<sub>4</sub>"×13"、A5、A6、郵便はがき、往復はがき、B6 JIS、不定形サイズ

#### ↓ 補足

- 不定形サイズは以下のとおりです。
  - 幅約 100～216 mm
  - 長さ約 148～356 mm

### 用紙種類

普通紙 (65-99g/m<sup>2</sup>)、再生紙 (75-90g/m<sup>2</sup>)、薄紙 (52-64g/m<sup>2</sup>)、厚紙 1 (100-130g/m<sup>2</sup>)、厚紙 2 (131-162g/m<sup>2</sup>)

### 最大排紙量

定型 125 枚 (80g/m<sup>2</sup>)

### 最大給紙量

- トレイ 1  
250 枚 (80g/m<sup>2</sup>)
- 手差しトレイ  
50 枚 (80g/m<sup>2</sup>)

### 用紙厚

- トレイ 1

52～162g/m<sup>2</sup> (45～139kg)

- 手差しトレイ

52～162g/m<sup>2</sup> (45～139kg)

#### メモリー

128M バイト

#### 電源

100V、8A、50/60Hz

#### 消費電力

- 動作時：最大 800W
- 予熱モード時：50W 以下
- 省エネモード時：3.8W 以下

#### 騒音

稼動時：65.8dB (A) 以下、待機時：40dB (A) 以下

※ ISO7779 に基づく実測値であり、バイスタンダ（近在者）位置における音圧レベルです。

#### 外形寸法（幅×奥×高）

370 × 392 × 262 mm

#### 質量（トナーカートリッジ含む）

約 12.7kg

#### ↓ 補足

- 本製品は JIS C6802（IEC 60825 1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、「クラス 1 レーザー製品」に該当します。
- USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。

#### 電波障害について

---

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

## 印刷機能

### 印刷スピード

28 ページ/分 (A4)

### 解像度

600 × 600dpi (最大：1200 × 600dpi)

### ファーストプリント

8 秒以下

### インターフェース

- イーサネット 10BASET/100BASETX
- USB 2.0

### ネットワークプロトコル

TCP/IP、IPP

### プリンター言語

PCL6c

### フォント

80 種

## 搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報

### expat

本製品に搭載しているコントローラなどのソフトウェア（以下、ソフトウェア）には expat を下記の条件のもとで使用しています。

- expat を含むソフトウェアに関するサポートと保証等は株式会社リコーが行うものであり、expat の作者および著作権者には一切の責任および義務はありません。

Copyright © 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd. and Clark Cooper  
Copyright © 2001, 2002 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the “Software”), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.

IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

#### ↓ 補足

- expat に関する情報は次の URL が示す WWW サイトより入手が可能です。http://[expat.sourceforge.net/](http://expat.sourceforge.net/)

### JPEG LIBRARY

The software installed on this product is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

## OpenLDAP 2.1

<http://www.openldap.org/software/download>

The OpenLDAP Public License

Version 2.8, 17 August 2003

Redistribution and use of this software and associated documentation ("Software"), with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions in source form must retain copyright statements and notices,
2. Redistributions in binary form must reproduce applicable copyright statements and notices, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution, and
3. Redistributions must contain a verbatim copy of this document.

The OpenLDAP Foundation may revise this license from time to time.

Each revision is distinguished by a version number. You may use this Software under terms of this license revision or under the terms of any subsequent revision of the license.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OPENLDAP FOUNDATION AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OPENLDAP FOUNDATION, ITS CONTRIBUTORS, OR THE AUTHOR(S) OR OWNER(S) OF THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The names of the authors and copyright holders must not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealing in this Software without specific, written prior permission. Title to copyright in this Software shall at all times remain with copyright holders.

OpenLDAP is a registered trademark of the OpenLDAP Foundation.

Copyright 1999-2003 The OpenLDAP Foundation, Redwood City, California, USA.

All Rights Reserved.

Permission to copy and distribute verbatim copies of this document is granted.

---

## OpenSSL 0.9.8g

---

<http://www.openssl.org/source>

### LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit. See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).

### OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:  
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission.  
For written permission, please contact [openssl-core@openssl.org](mailto:openssl-core@openssl.org).
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:  
"This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY

OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

### Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.

If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.

This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:  
 "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:  
 "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]



## 商標

TrueType、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

PCL は、米国ヒューレット・パカード社の登録商標です。

Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc.の商標または登録商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

Internet Explorer 6 の正式名称は Microsoft® Internet Explorer® 6 です。

Windows オペレーションシステムの正式名称は以下のとおりです。

- Windows XP の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® XP Professional

Microsoft® Windows® XP Home Edition

Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition

- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Vista® Ultimate

Microsoft® Windows Vista® Business

Microsoft® Windows Vista® Home Premium

Microsoft® Windows Vista® Home Basic

Microsoft® Windows Vista® Enterprise

- Windows 7 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 7 Starter

Microsoft® Windows® 7 Home Premium

Microsoft® Windows® 7 Professional

Microsoft® Windows® 7 Ultimate

Microsoft® Windows® 7 Enterprise

- Windows 8 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows® 8

Microsoft® Windows® 8 Pro

Microsoft® Windows® 8 Enterprise

- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition

- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition

Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition

- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2008 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2008 Standard

Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise

Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-based Systems

Microsoft® Windows® Web Server 2008

Microsoft® Windows® HPC Server 2008

- Windows Server 2008 R2 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Enterprise

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Datacenter

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 for Itanium-based Systems

Microsoft® Windows® Web Server R2 2008

Microsoft® Windows® HPC Server R2 2008

- Windows Server 2012 の製品名は以下のとおりです。

Microsoft® Windows Server® 2012 Foundation

Microsoft® Windows Server® 2012 Essentials

Microsoft® Windows Server® 2012 Standard

Microsoft® Windows Server® 2012 Datacenter

# 索引

## アルファベット

IPsec 通信	165
IPv6 環境	164
LED	30
Security Association	166
Smart Organizing Monitor	34, 35, 98
USB おすすめインストール	32
USB 接続	31
USB ポート	9, 31
Web Image Monitor	85

## あ

アクセスコード	103
厚紙 1	39
厚紙 2	39
アラームランプ	11
暗号化	165
イーサネットポート	30
移動	159
印刷がはじまらないとき	127
印刷機能	80, 177
印刷済み紙	40
印刷設定の表示	66, 70, 73
印刷範囲	48
印刷品質調整	80
印刷ポートの確認	128
印刷を中止する	76
インストール	32
後ろカバー	9
薄紙	39
お客様登録	8
おことわり	6
思いどおりに印刷できないとき	132

## か

カードストック	41
カウンター	88
各部の名称とはたらき	9, 11, 12
紙づまり	145
紙づまり (手差しトレイ)	148
紙づまり (トレイ 1)	146
紙づまりの対処	145
紙づまり (本体トレイまたは両面ユニット)	150

管理者モード	103
機器情報	87
機器の状態	87, 98
基本的な操作	76
給紙コ口	120
給紙トレイ	9, 50
更新	33
困ったときには	123, 130, 132

## さ

再生紙	40
最大セット枚数	39
削除	33
色紙	40
システム情報	87, 98
システム設定リスト	101, 109
システムタブ	105
自動鍵交換	166, 167
仕様	175, 177
使用上のお願い	155
状態タブ	100
使用できない用紙	47
使用できる用紙の種類とサイズ	37
商標	183
消耗品	174
初期設定タブ	87
ジョブリセットキー	11
ジョブ履歴の表示	101
ジョブログタブ	101
スタンプ印字	83
ストップ/スタートキー	11
清掃	118, 120
製品の回収	162
製品のリサイクル	162
設置環境	13
設定内容の変更	102
操作ツール	35
操作部	11
ソート	82
ソフトウェア	32

## た

調整/管理	105
手差しトレイ	9, 50, 54

テストページ.....	101	本体の設置.....	13
テストページの印刷.....	29	ボンド紙.....	41
電源コード.....	26	<b>ま</b>	
電源スイッチ.....	26	前カバー.....	9
電源を入れる.....	26	メール通知.....	106
電源を切る.....	26	メールの認証.....	107
トップページ.....	85	メッセージ.....	139
トナー.....	111, 112	<b>や</b>	
トナーカートリッジ.....	112, 174	用紙.....	174
トナーカートリッジの交換.....	112	用紙エラー.....	78
ドライバー.....	32	用紙が詰まったとき.....	145
トレイ 1.....	9, 50	用紙サイズ.....	37
トレイ 1 に用紙をセットする.....	50	用紙種類.....	37, 38
トレイ 1 の背面カバー.....	9	用紙種類・用紙サイズの設定.....	61
<b>な</b>		用紙ストッパー.....	9
認証.....	165	用紙設定.....	89, 93, 104, 107
ネットワーク 1 タブ.....	105	用紙に関する注意.....	38
ネットワーク 2 タブ.....	105	用紙の保管.....	38
ネットワーク 3 タブ.....	105	用紙をセットする.....	50
ネットワークおすすりインストール.....	32	<b>ら</b>	
ネットワーク関連の変更.....	105	ラベル紙.....	42
ネットワーク接続.....	30	ランプの状態.....	137
<b>は</b>		レターヘッド.....	41
はがき.....	44, 59, 60		
はじめに.....	5		
パソコンとの接続.....	30, 31		
パンチ済み紙.....	41		
表示言語の変更.....	86		
封筒.....	42, 55		
封筒レバー.....	55		
複製、印刷が禁止されているもの.....	5		
普通紙.....	39		
フリクションパッド.....	120		
プリンター状態の表示.....	100		
プリンター情報の表示.....	99		
プリンター設定.....	102		
プロパティの表示.....	65, 67, 69, 71, 72, 74		
便利な印刷機能.....	80		
保守.....	155		
本体外部.....	9		
本体トレイ.....	9		
本体内部.....	12		

---

MEMO

---

MEMO





## ■ 消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。

NetRICOHのホームページからもご購入できます。

<http://www.netricoh.com/>

## ■ 故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。

修理範囲(サービスの内容)、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介します。

<http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html>

## ■ 操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター(ご購入後のお客様専用ダイヤル)」にお問い合わせください。

### 050-3786-8111

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0918 をご利用ください。

- 受付時間:平日(月～金)9時～12時、13時～17時(土日、祝祭日、弊社休業日を除く)
- 050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
- お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。

※お問合せの内容・発信者番号は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。

※受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

<http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html>

## ■ 最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

<http://www.ricoh.co.jp/download/index.html>